

秋田自動車道
和賀仙人トンネル東工事

設 計 図

(1 / 9)

【 本線：土工部 】

令和8年5月

東日本高速道路株式会社 東北支社
横手工事事務所

目次
(1 / 9)

【 本線：土工部 】

1 . 記号説明表	1
2 . 全体位置図	2
3 . 全体位置図 (1) ～ (3)	3 ～ 5

●本線：土工部

4 . 位置図	6	14 . 転落防止柵工 詳細図 (1) ～ (2)	67 ～ 68
5 . 平面図 (1) ～ (4)	7 ～ 10	15 . 構造物等取壊し工・撤去工平面図 (1) ～ (2)	69 ～ 70
6 . 縦断図 (単一区間) (1) ～ (2)	11 ～ 12	16 . 構造物等取壊し工・撤去工詳細図 (1) ～ (4)	71 ～ 74
7 . 縦断図 (分離区間) (1) ～ (2)	13 ～ 14	17 . 既設標識撤去工・標識設置工平面図 (1) ～ (2)	75 ～ 76
8 . 本線線形図 (1) ～ (4)	15 ～ 18	18 . 既設標識撤去詳細図 (1) ～ (2)	77 ～ 78
9 . 標準横断図 (1) ～ (5)	19 ～ 23	19 . 仮設防護柵・土砂防止柵設置平面図 (1) ～ (2)	79 ～ 80
10 . 横断図 (1) ～ (1 8)	24 ～ 41	20 . 仮設防護柵工詳細図	81
11 . 横断図 (1) ～ (1 5) (分離区間)	42 ～ 56	21 . 交通規制工 平面図 (1) ～ (2)	82 ～ 83
12 . 用排水構造物工・用排水工詳細図 (1) ～ (9)	57 ～ 65	22 . 交通規制図 (路肩規制 A)	84
13 . コンクリートシール工詳細図	66		

記号説明表

(1 / 9)

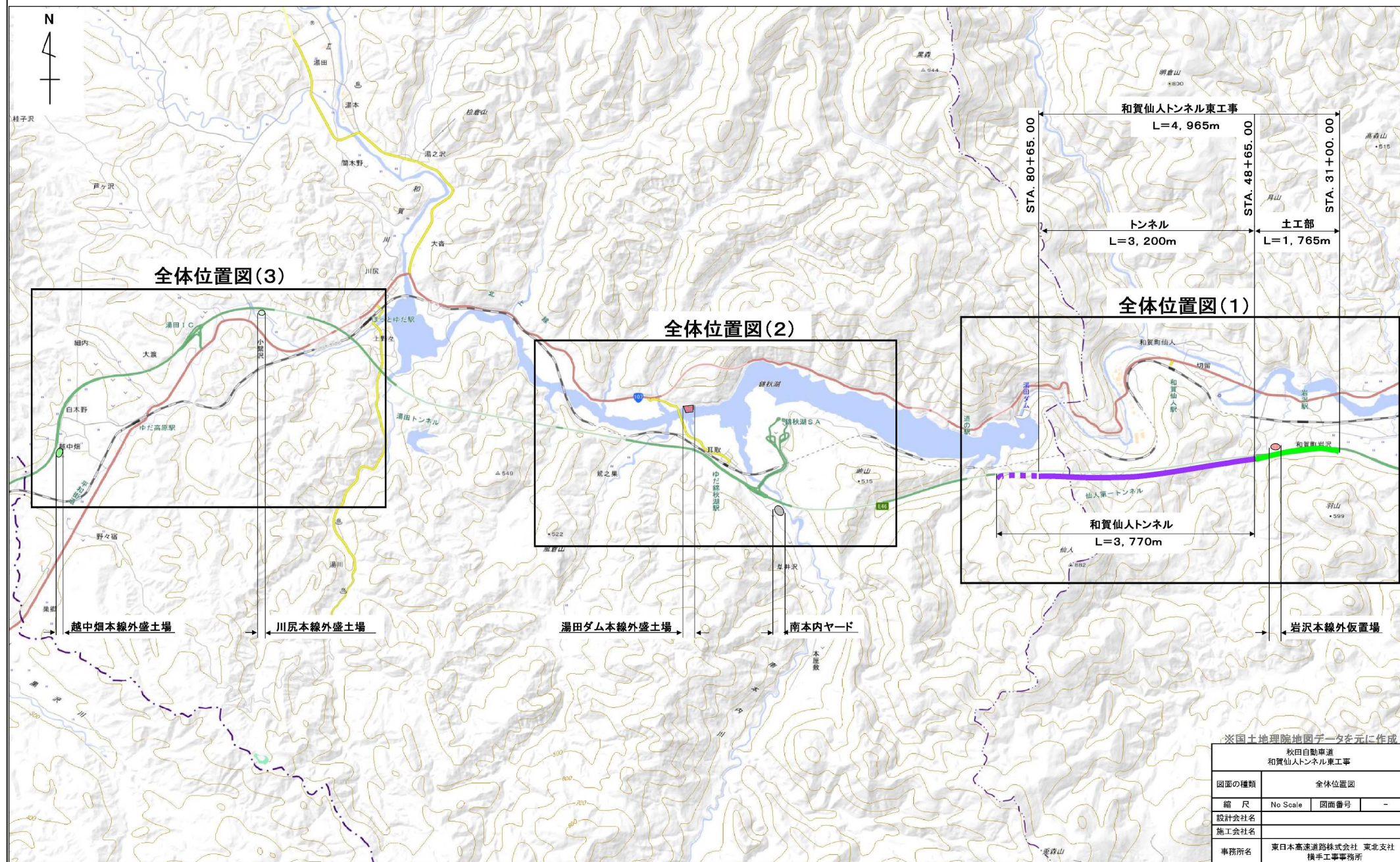
【本線：土工部】

工種	記号	名称	記号説明	標準図集No.
用排水溝	Ds-PuL-a-b-L	プレキャストコンクリート 長尺U型側溝	PuL:長尺Pu.a:幅,b:深さ,L:延長	用排水構造物 101,102
	Ds-PuL-a-b (R) -L	プレキャストコンクリート 長尺U型側溝	PuL:長尺Pu.a:幅,b:深さ,L:延長 (R):現地発生産品使用タイプ	用排水構造物 101,102
	Ds-PuL(S1)-a-b(F) (R) -L	プレキャストコンクリート 長尺U型側溝(補強型)	PuL:長尺Pu.a:幅,b:深さ,L:延長 (R):現地発生産品使用タイプ (F):基礎あり	設計図
	Ds-PuL (S2) -a-b-L	プレキャストコンクリート 長尺U型側溝(補強型)	PuL:長尺Pu.a:幅,b:深さ,L:延長	用排水構造物 103,104
	Ds-PuL (S2) -a-b (F) -L	プレキャストコンクリート 長尺U型側溝(補強型)	PuL:長尺補強型Pu, (F):基礎あり,a:幅,b:深さ,L:延長	用排水構造物 103,104
	Ds-PuL (S2) -a-b (R) -L	プレキャストコンクリート 長尺U型側溝(補強型)	PuL:長尺Pu.a:幅,b:深さ,L:延長 (R):現地発生産品使用タイプ	用排水構造物 103,104
	Ds-PuL (GL2) -a-b (F) -L	プレキャストコンクリート 長尺U型側溝(補強型)	PuL:長尺Pu.a:幅,b:深さ,L:延長,(GL 2):グレーチング蓋付,(F):基礎あり	設計図
	Ds-K(1)-PuL-0.30-0.30 (t)(A)-L	小段排水工(Pu側溝) 擁壁部設置タイプ	K(1):小段幅1.3m,(t):コンクリート厚 mm,(A):擁壁部設置タイプ,L:延長	設計図
	Ds-Vs(GL2)-a-b~c (F) -L	プレキャストコンクリート U型側溝(勾配可変タイプ)	b~c:深さ範囲,(GL2):グ レーチング蓋付,(F):基礎あり	設計図
	Dv-Pu-a-b(t)-L	プレキャストコンクリートU型タテ溝	a:幅,b:深さ,L:延長,(t):コン クリート厚mm	用排水構造物131
	Dv-Pu-a-b(t)(R)-L	プレキャストコンクリートU型タテ溝	a:幅,b:深さ,L:延長,(t):コン クリート厚mm (R):現地発生産品使 用タイプ	用排水構造物131
	Dv-P (VP)-φD-L	直壁前面部に設置するタテ溝	φD:管径,L:延長, VP:硬質塩化ビニル管	設計図
	PCV(1)-a-L	プレキャストコンクリート U型側溝ふた	PCV:プレキャストコンクリート U型側溝ふた,a:幅,L:延長,(1):1種	用排水構造物105
	PCV(1)-a(R)-L	プレキャストコンクリート U型側溝ふた	PCV:プレキャストコンクリート U型側溝ふた,a:幅,L:延長,(1):1種 (R):現地発生産品使用タイプ	用排水構造物105
用排水管	P(H)-1.2-φD(Sd-B)-L	遠心力鉄筋コンクリート管 (半溝型砂基礎)	P(H):遠心力鉄筋コンクリート管 1:RC1種管,2:RC2種管,φD:管 径,(Sd-B):半溝型90° 砂基礎,L: 延長	用排水構造物202
	P(H)-1.2-φD(Sd-B) (R) -L	遠心力鉄筋コンクリート管 (半溝型砂基礎)	P(H):遠心力鉄筋コンクリート管, 1:RC1種管,2:RC2種管, φD:管径,(Sd-B):半溝型90° 砂基礎,L:延長,(R):現地発生産品使用タイプ	用排水構造物202
集水ます	Dc-a-b-c	集水ます	a:タテ,b:横,c:深さ	用排水構造物301
	Dc^a-b-c	(かさね)ふた付集水ます	a:タテ,b:横,c:深さ	用排水構造物302
	Dc^ (D) -a-b-c	(落とし)ふた付集水ます	Dc^ (D):コンクリート落としふ た,a:タテ,b:横,c:深さ	用排水構造物303
	Dc^ (D) -a-b-c (F)	(落とし)ふた付集水ます(基礎あり)	Dc^ (D):コンクリート落としふ た,a:タテ,b:横,c:深さ,(F):基礎あり	用排水構造物303
	Dc^ (G) -a-b-c (F)	(落とし)ふた付集水ます(基礎あり)	Dc^ (G):グレーチング(T-25用)ふた, a:タテ,b:横,c:深さ,(F):基礎あり	設計図
	Dc-S-0.80-0.80-H	切土部路肩集水ます(土工時)	S:路肩,H:深さ	用排水構造物305
	Dc-M-0.80-0.80-H	中央分離帯集水ます(土工時)	M:中央分離帯,H:深さ	用排水構造物309
	Dco(E1) (E2)-1.00-3.20-1.30(P)	油水分離ます (のり層部(のり面)) (7°レキスト)	Dco:油水分離ます,(E1) (E2):のり面 設置タイプ,(P):プレキャスト	設計図
油水分離ます	Dco(B)-1.00-3.20-1.30(P)	油水分離ます (平地) (7°レキスト)	Dco:油水分離ます,(B):平地設置 タイプ,(P):プレキャスト	設計図
	Dco(M)-φD-H	油水分離ます(マンホールタイプ)	Dco(M):マンホールタイプ, φD:マンホール内径,H:ます高	設計図

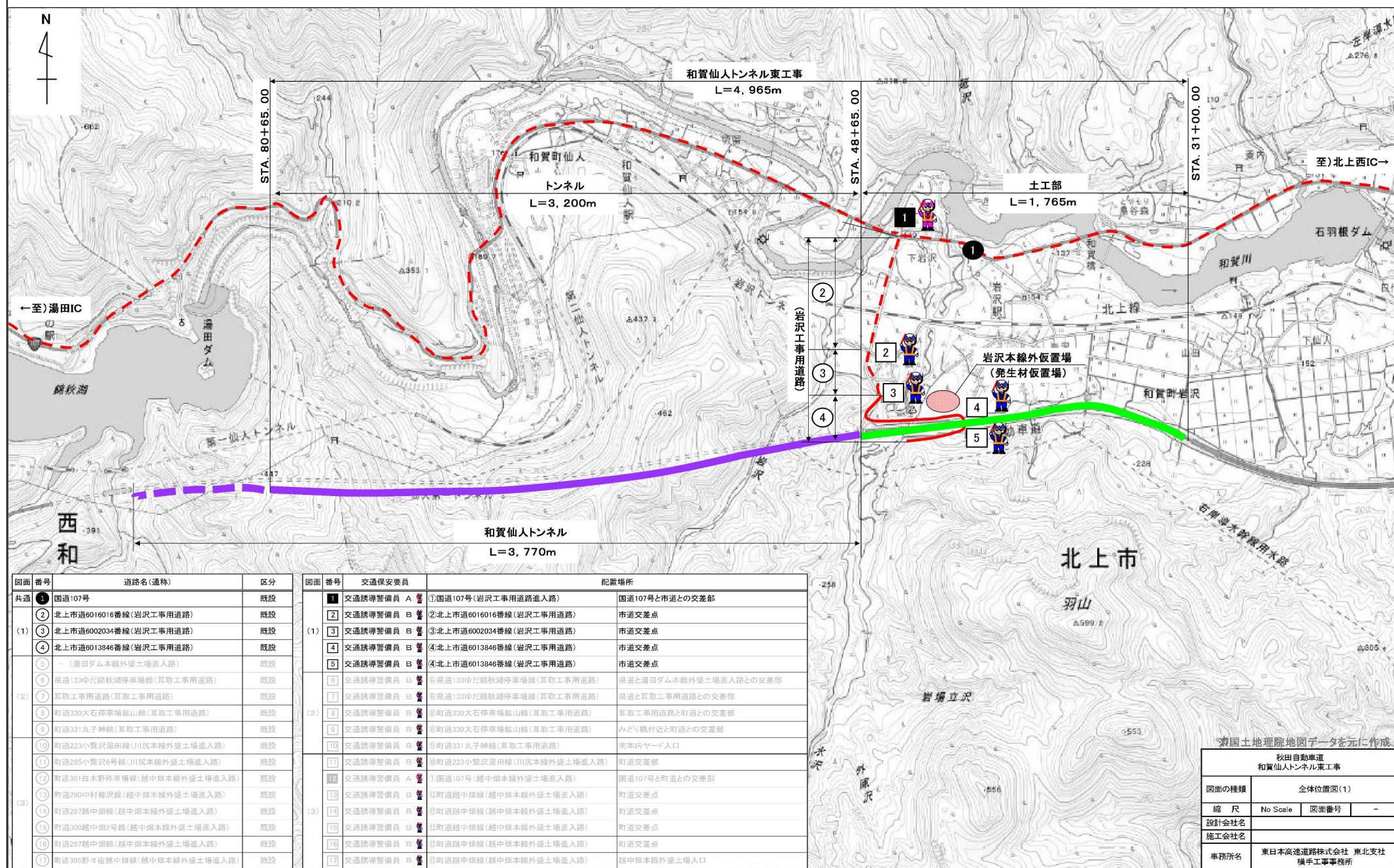
仮排水工	Ev-B(A)-L	仮排水溝	B(A):盛土部(アスファルト乳剤), L:延長	用排水構造物133
	Ev-C(A)-L	仮排水溝	C(A):切土部(アスファルト乳剤), L:延長	用排水構造物133
地下排水工	Du-S-φ0.20-a-H-L	切土部地下排水溝	S:路肩,a:幅,b:深さ,L:延長	用排水構造物601
	Du-a~b~c-L	重力式擁壁裏面地下排水溝	a~b:幅範囲,c:深さ,L:延長	設計図
	Du-P-φ0.15-a-b-L	切盛境地下排水溝	a:幅,b:深さ,L:延長	用排水構造物603
撤去工	Ds-PuL-a-b(T)-L	プレキャストコンクリート 長尺U型側溝	PuL:長尺Pu.a:幅,b:深さ,L:延長 (T):撤去	用排水構造物 101,102
	Ds-PuL (S1) -a-b(T)-L	プレキャストコンクリート 長尺U型側溝(補強型)	PuL:長尺Pu.a:幅,b:深さ,L:延長 (T):撤去	設計図
	Ds-PuL (S2) -a-b(T)-L	プレキャストコンクリート 長尺U型側溝(補強型)	PuL:長尺Pu.a:幅,b:深さ,L:延長 (T):撤去	用排水構造物 103,104
	Ds-K (3) PuL-a-b(T)-L	小段排水工(Pu側溝)	PuL:長尺Pu.a:幅,b:深さ,L:延長 (T):撤去	設計図
	PCV (1) -a(T)-L	プレキャストコンクリート U型側溝ふた	PCV:プレキャストコンクリート U型側溝ふた,(T):撤去	用排水構造物105
	Dv-Pu-a-b(T)-L	プレキャストコンクリートU型タテ溝	a:幅,b:深さ,L:延長 (T):撤去	用排水構造物131
	P(H)-1-φD(T)-L	遠心力鉄筋コンクリート管	P(H):遠心力鉄筋コンクリート管 (T):撤去	用排水構造物202
	Gc-A-E(T)	ガードケーブル	E:土中,(T):撤去	防護柵 ガードケーブル1
	Gr-A-E(T)	ガードレール	E:土中,(T):撤去	防護柵 ガードレール1
	FENCE-A(T)	立入防止柵 一般型 非積雪地用	(T):撤去	設計図
	FENCE-SA4 (2) (T)	立入防止柵 兼用型 積雪地用	(T):撤去	設計図
	防雪柵B (T)	防雪柵	(T):撤去	設計図
構造物等取壊し工	F-φD(1.8)取壊し	用排水管の舌口、吐口	φD:管径	設計図
	Dv(t)-L取壊し	タテ溝張コンクリート部分	(t):コンクリート厚mm,L:延長	設計図
	Ds-K-V-a-b(t)-L取壊し	小段排水張コンクリート部分	a:小段部コンクリート幅,b:のり 面部コンクリート幅,(t):コン クリート厚mm,L:延長	設計図
	Dc^a-b-c取壊し	(かさね)ふた付集水ます	Dc^ (D):コンクリート落としふ た,a:タテ,b:横,c:深さ	設計図
	Dc^ (D) -a-b-c取壊し	(落とし)ふた付集水ます	Dc^ (D):コンクリート落としふ た,a:タテ,b:横,c:深さ	設計図
	Dc^ (G) -a-b-c取壊し	(落とし)ふた付集水ます	Dc^ (G):グレーチング(T-25用)ふた, a:タテ,b:横,c:深さ	設計図
	Dc-S-0.80-0.80-H取壊し	切土部路肩集水ます	S:路肩,H:深さ	設計図
	Ds-U^ (D1) -a-b取壊し	(落とし)ふた付現場打ちコン クリート側溝	Dc^ (D):コンクリート落としふた,a:タテ,b:横	設計図

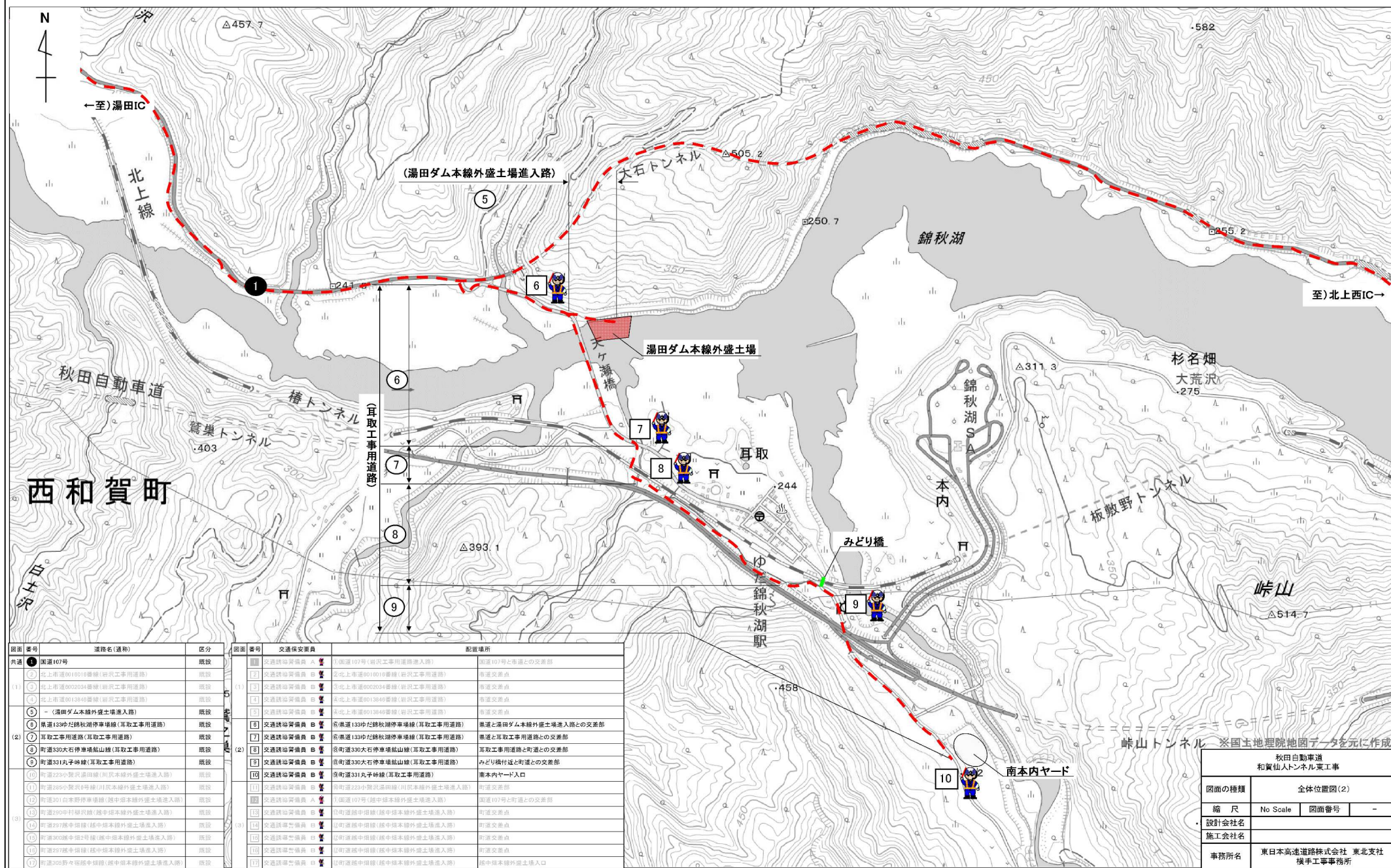
秋田自動車道 和賀仙入トンネル東工事			
図面の種類	記号説明表		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工務事務所		

全体位置図

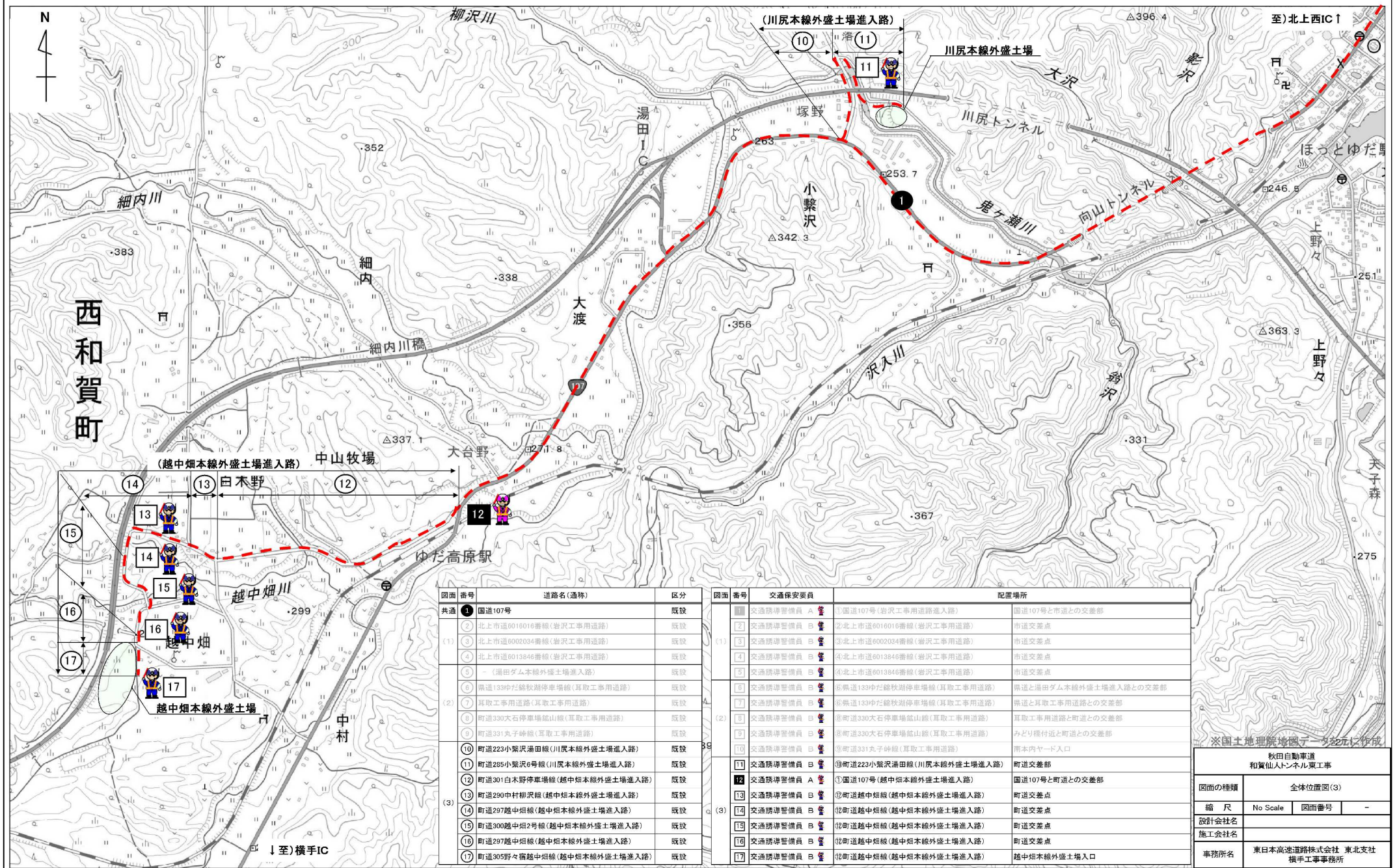


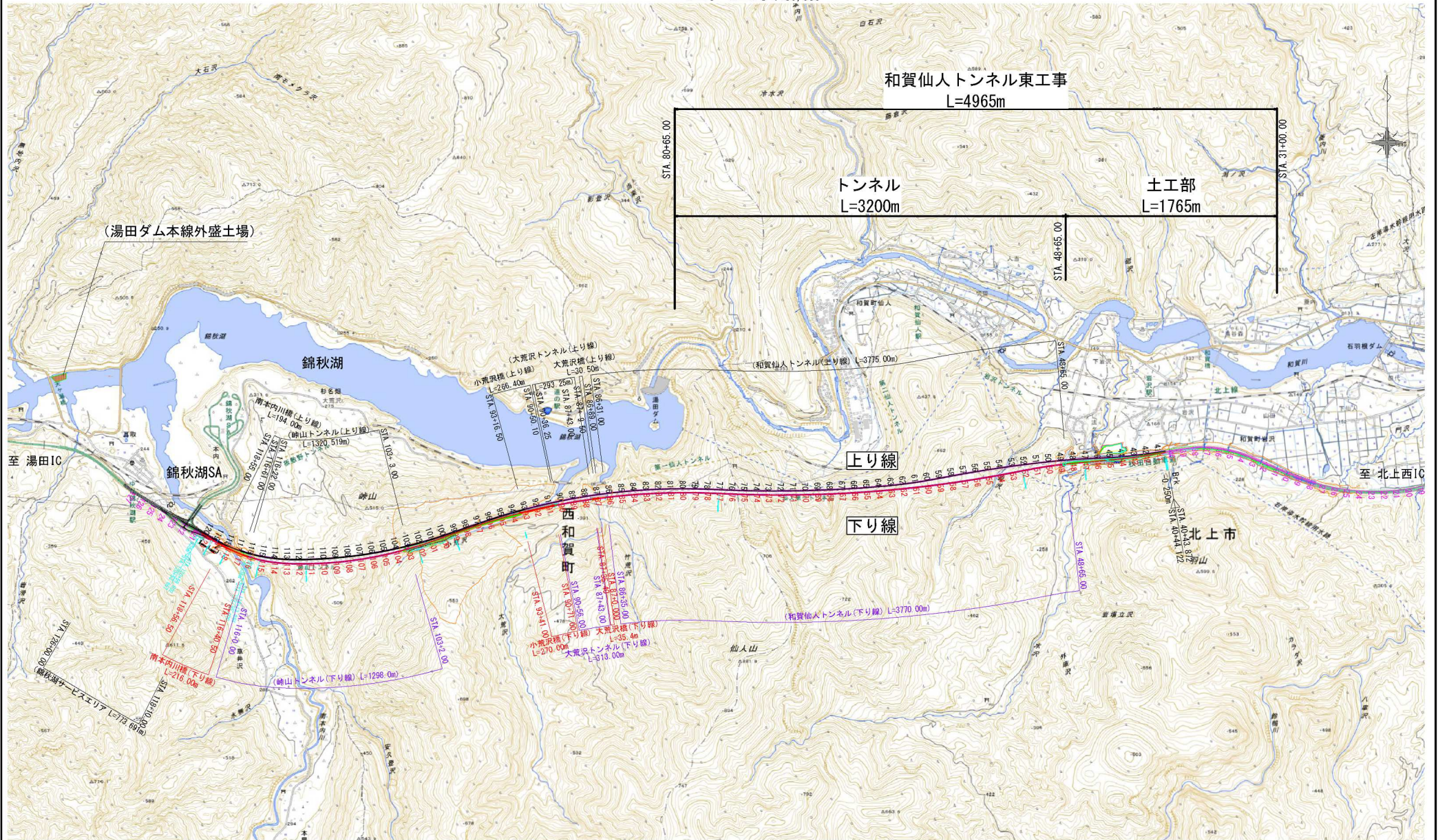
全体位置図(1)





全体位置図(3)



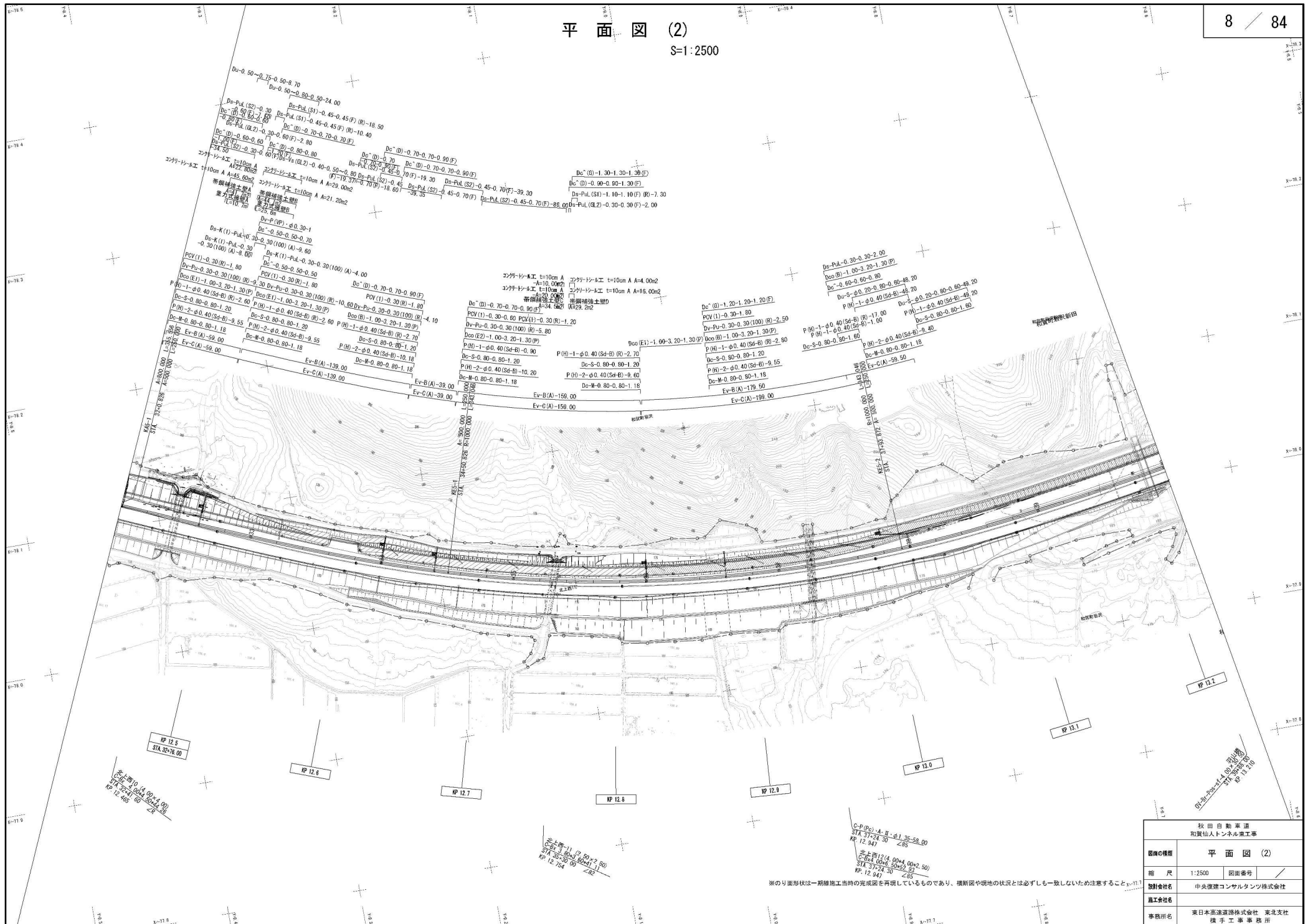


秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
位置図			
縮尺	1:30000	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横井工務事務所		

平面図 (2)

S=1:2500

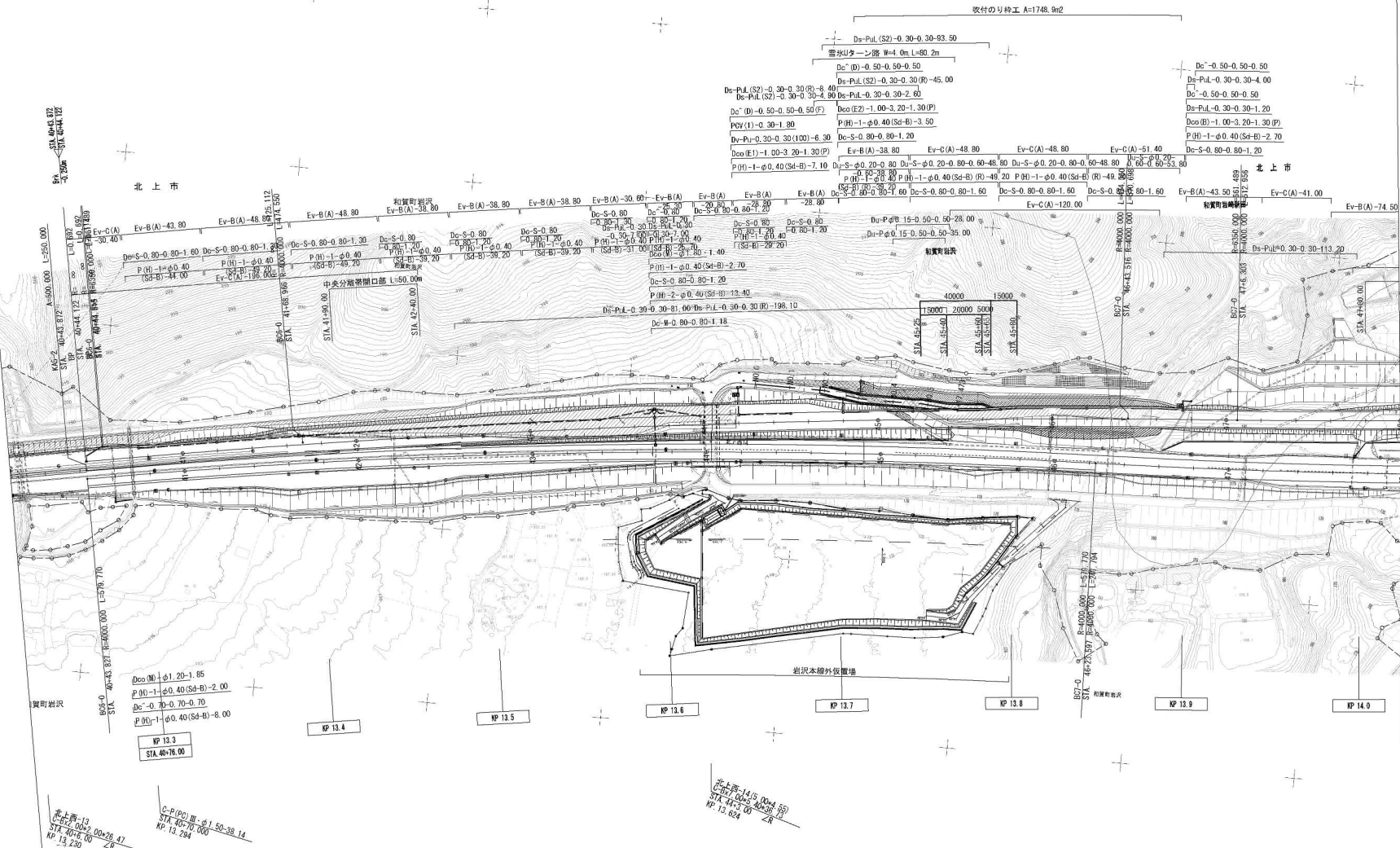
8 / 84



平面図 (3)

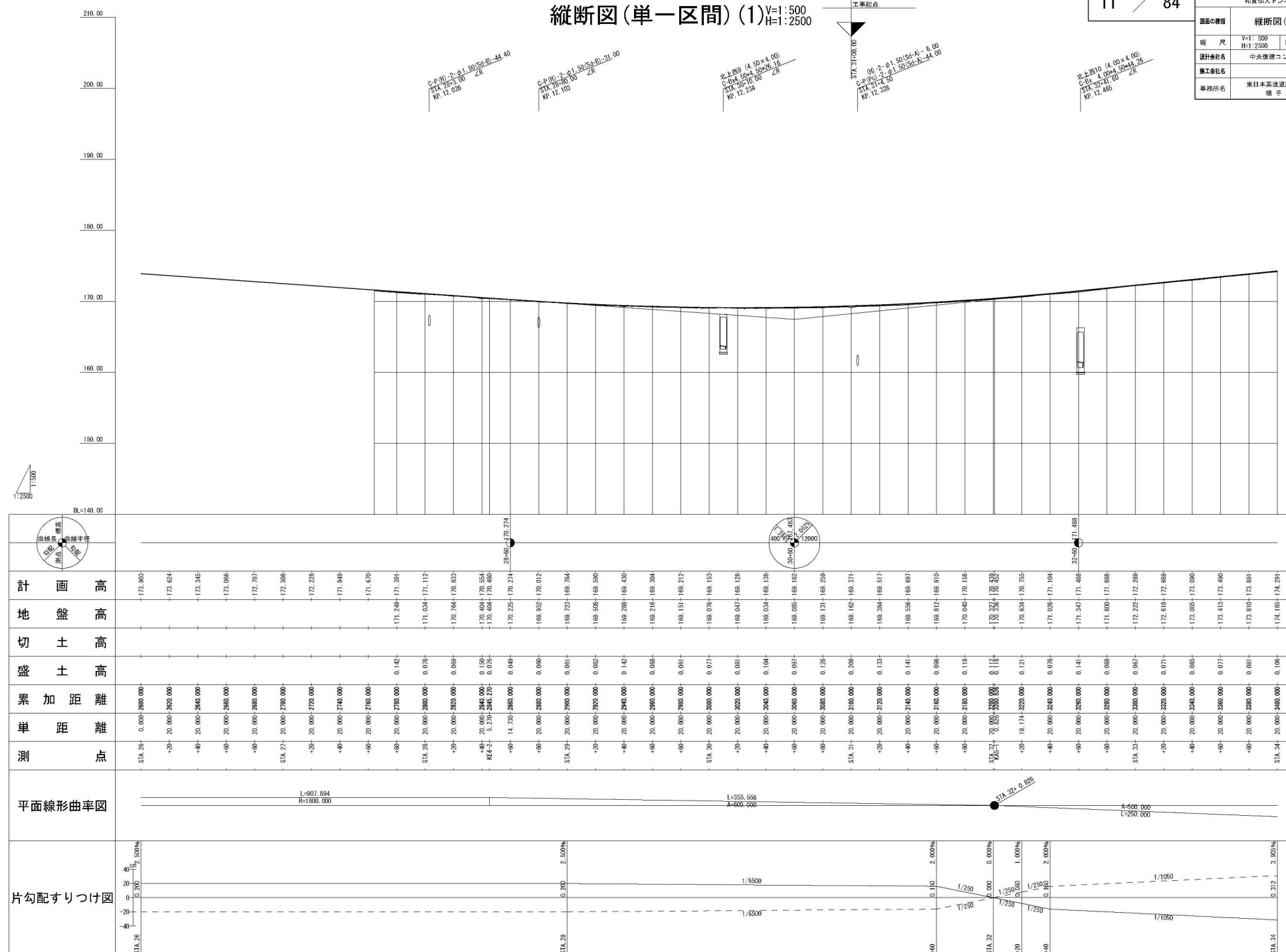
S=1:2500

9 / 84



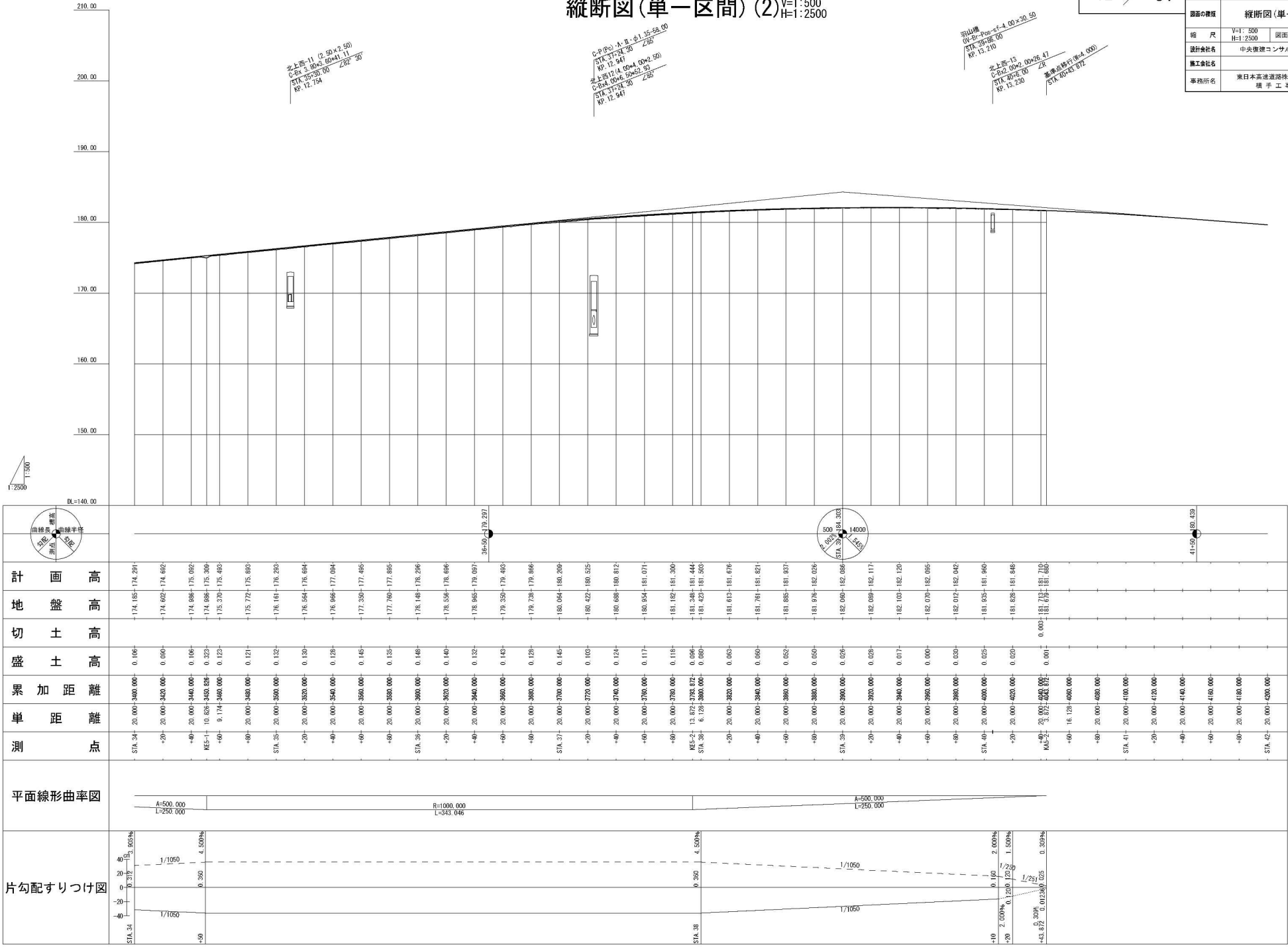
図面の種類	縦断図(単一区間)(1)		
縮 尺	V=1: 500 H=1:2500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 事 務 所		

工事起点



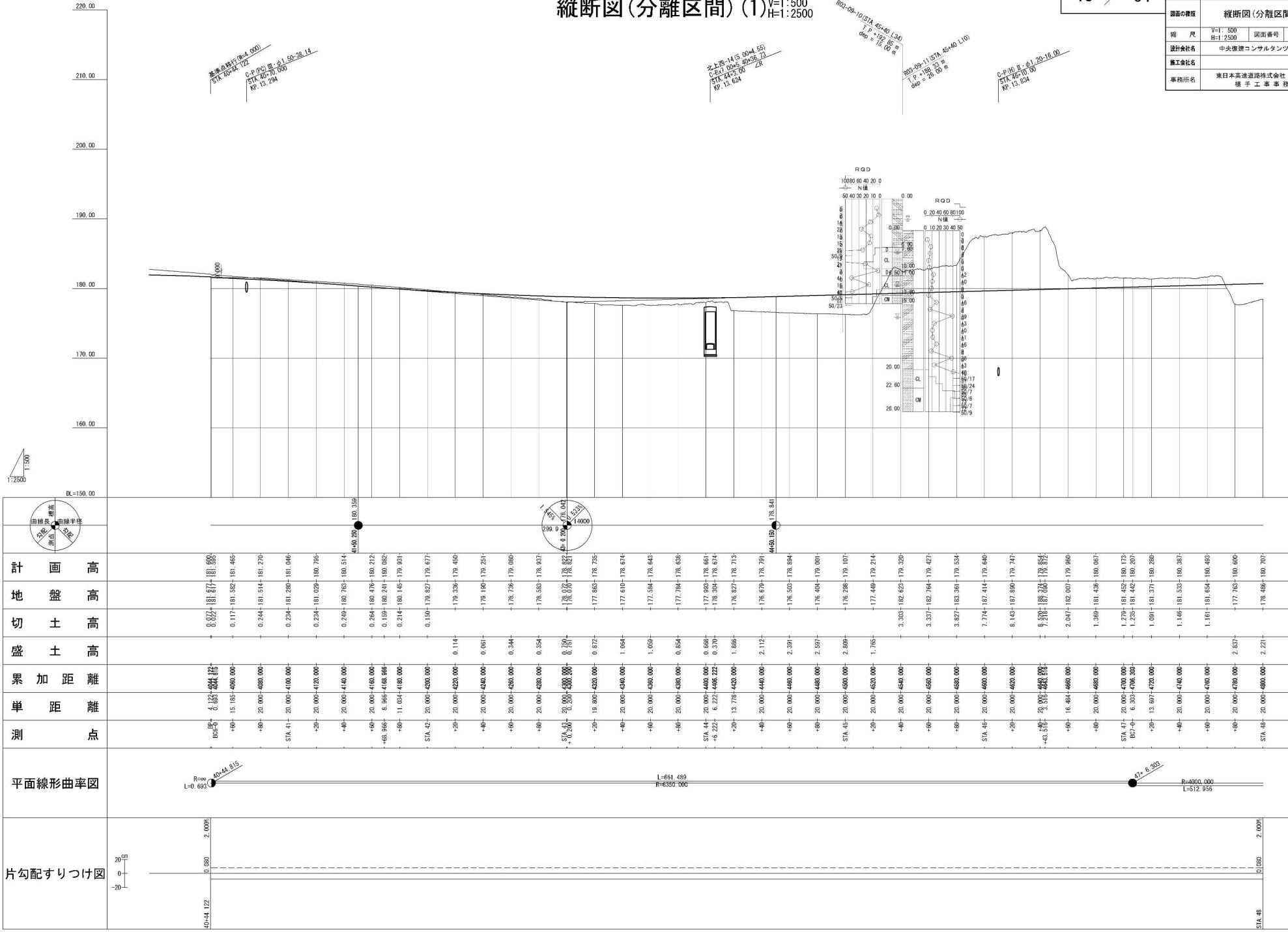
縦断図(単一区間) (2)
V=1:500
H=1:2500

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	縦断図(単一区間) (2)		
縮 尺	V=1:500 H=1:2500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所		



縦断図(分離区間) (1) V=1:500
H=1:2500

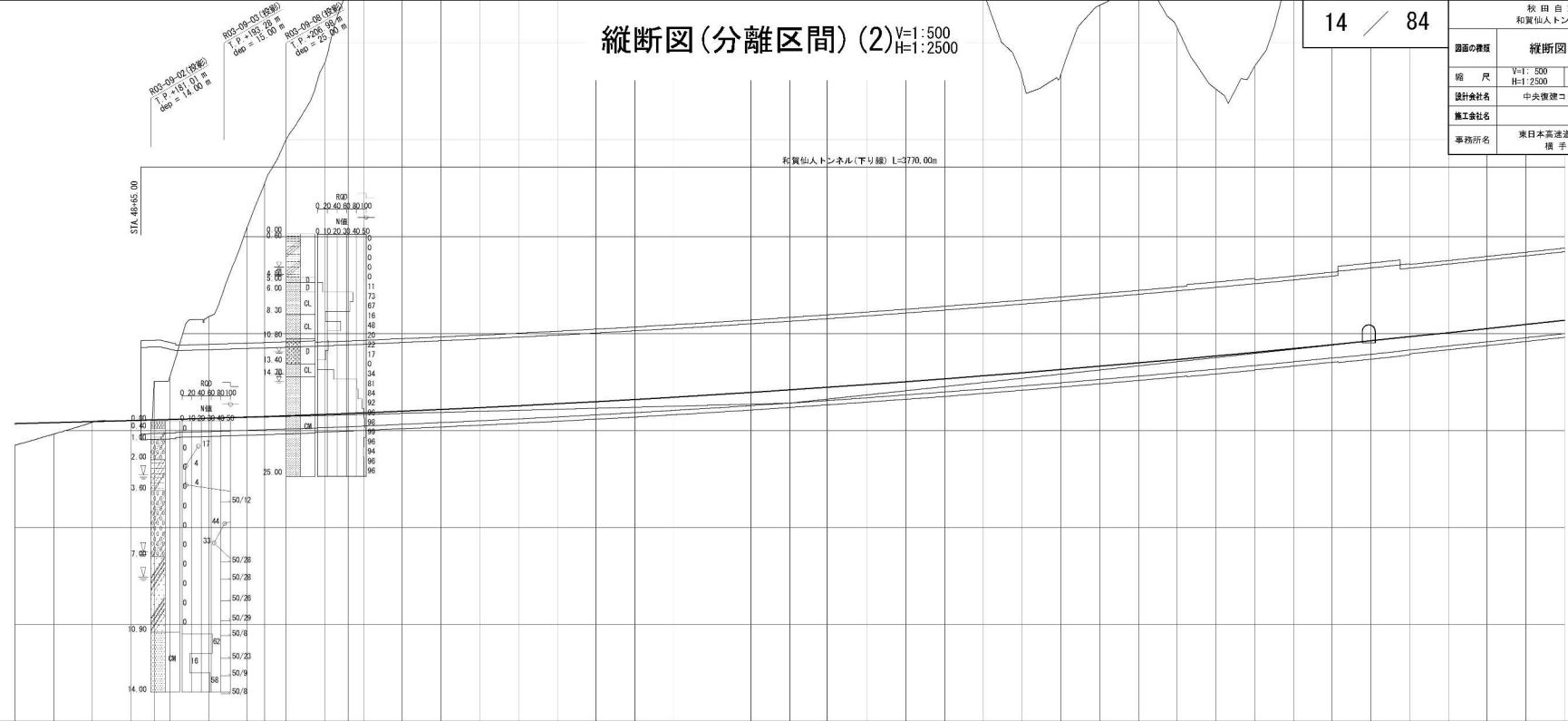
秋田自動車道 和賀仙台トンネル東工事	
図面の標題	縦断図(分離区間) (1)
縮 尺	V=1:500 H=1:2500
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 務 所



縦断図(分離区間) (2)
V=1:500
H=1:2500

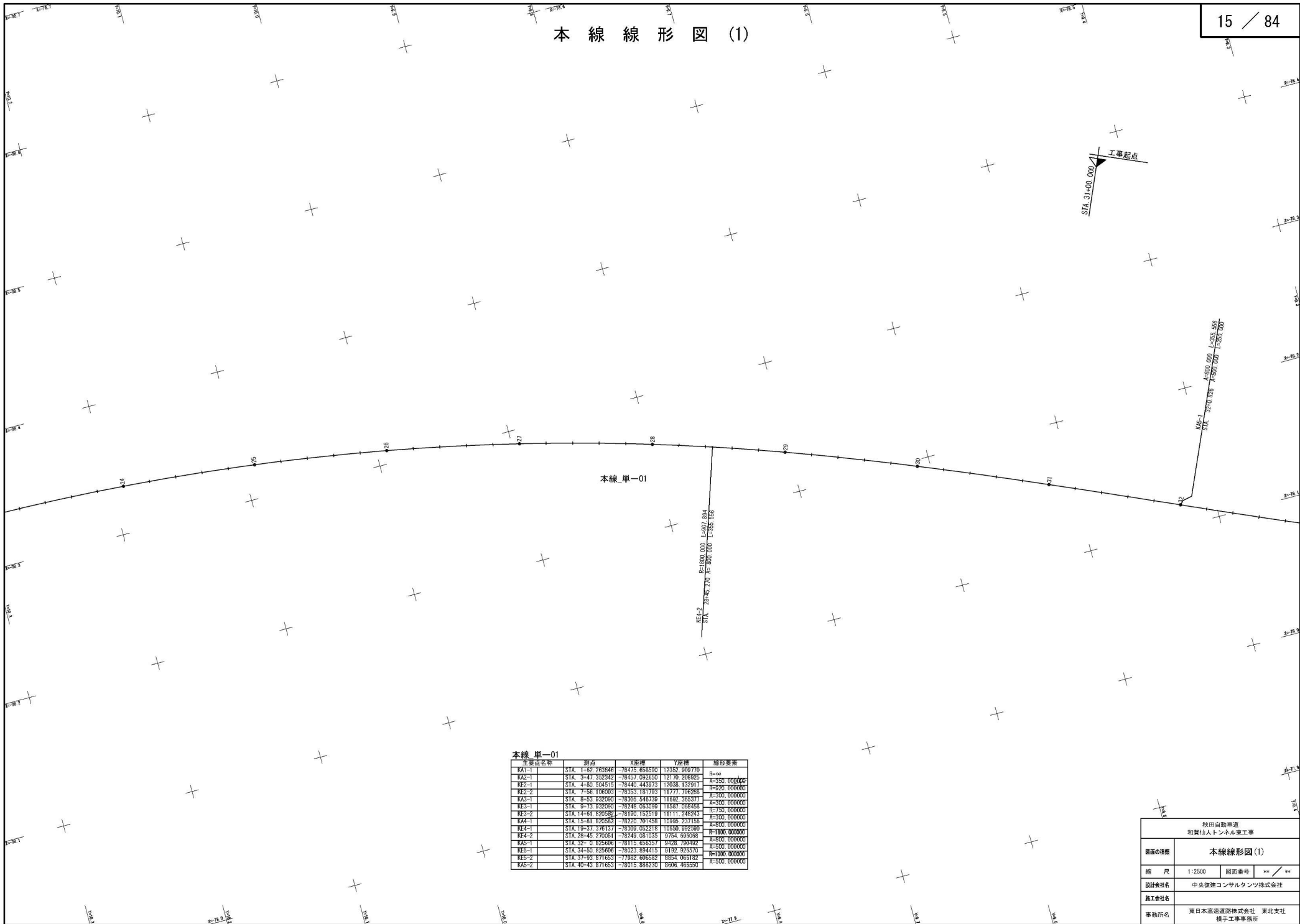
14 / 84

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事	
縦断図(分離区間) (2)	
縮 尺	V=1:500 H=1:2500
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所



計 画 高	178.438+180.707
地 盤 高	179.632+180.813
切 土 高	180.639+180.920
盛 土 高	181.002+181.026
累 加 距 離	0.000+0.000
単 距 離	20.000+20.000
測 点	STA.48+20.000
平面線形曲率図	
片勾配すりつけ図	

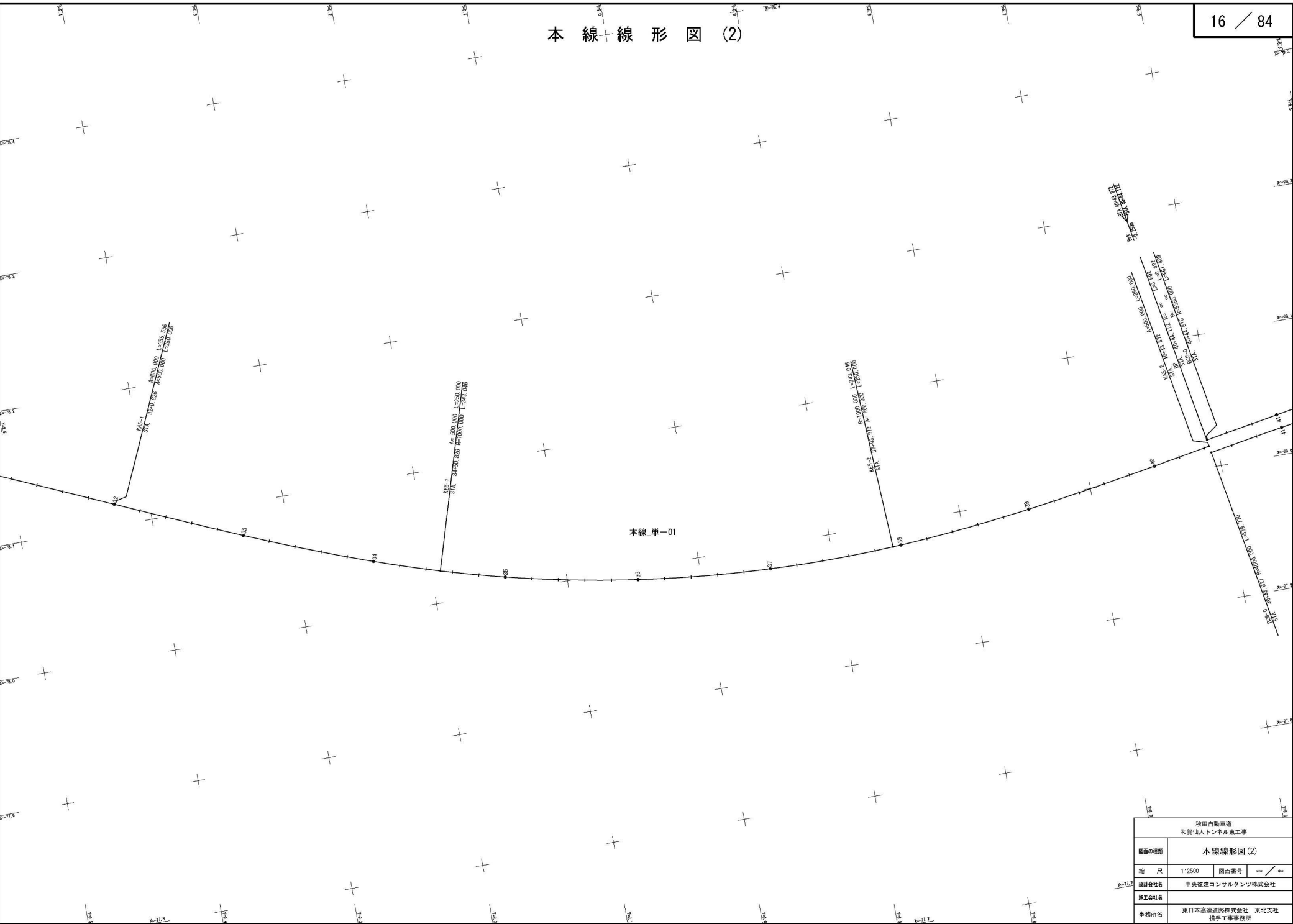
本線線形図(1)



本線 単-01				
主要点名称	測点	X座標	Y座標	補形要素
K1-1	STA 1+32.263546	-78475.633590	12332.300770	R=∞
K2-1	STA 3+47.352342	-78457.092650	12170.206925	A=550.000000
K2-2	STA 4+80.504515	-78440.443973	12038.132917	R=820.000000
K2-2	STA 7+56.106003	-78353.181793	11777.796288	A=300.000000
K3-1	STA 8+53.932006	-78305.549748	11602.385377	R=500.000000
K3-1	STA 9+73.932006	-78248.053090	11587.086428	A=300.000000
K3-2	STA 14+61.820582	-78190.152510	11111.248243	R=500.000000
K4-1	STA 15+81.820582	-78220.701438	10985.237158	A=800.000000
K4-1	STA 19+37.376117	-78300.052915	10580.299290	R=1800.000000
K4-2	STA 28+45.270051	-78249.081035	9754.696588	A=500.000000
K5-1	STA 32+0.825606	-78115.658357	9428.760492	A=500.000000
K5-1	STA 34+50.825606	-78023.894413	9192.928570	R=1000.000000
K5-2	STA 37+86.871653	-77982.666582	8854.068182	A=500.000000
K5-2	STA 40+43.871653	-78015.888230	8606.466550	

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	本線線形図(1)		
縮 尺	1:2500	図面番号	** / **
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋子工事事務所		

本線線形図(2)



秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	本線線形図(2)		
縮 尺	1:2500	図面番号	** / **
設計会社名	中央環境コンサルタント株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋本工務事務所		

本線線形図(3)

設計_下り線

主要点名称	測点	X座標	Y座標	線形要素
BP	STA 40+44.122377	-78020.811821	8507.338456	R=∞
BCS-0	STA 40+44.814502	-78020.832315	8506.656936	R=350.000000
BC7-0	STA 47+8.303350	-78102.179551	7950.477965	R=4000.000000
BC8-0	STA 52+10.238819	-78111.285900	7442.522900	R=3000.000000
BC9-0	STA 77+10.287307	-78356.844500	4984.806900	R=10000.000000
KAT0-1	STA 99+10.768491	-78884.558172	2802.757746	A=1000.000000
KE10-1	STA 102+23.268491	-78787.052943	2507.562566	R=3200.000000
KE10-2	STA 111+46.098385	-78813.902019	1598.229775	R=5500.000000
KE10-2	STA 115+27.916480	-78899.225004	1219.742409	A=800.000000
KE10-3	STA 118+11.802482	-78905.691282	958.873714	R=1100.000000
KAT0-3	STA 119+37.257038	-78735.877366	833.364879	A=200.000000
BP	STA 120+59.602043	-78681.951398	745.467109	R=∞

設計_下り線

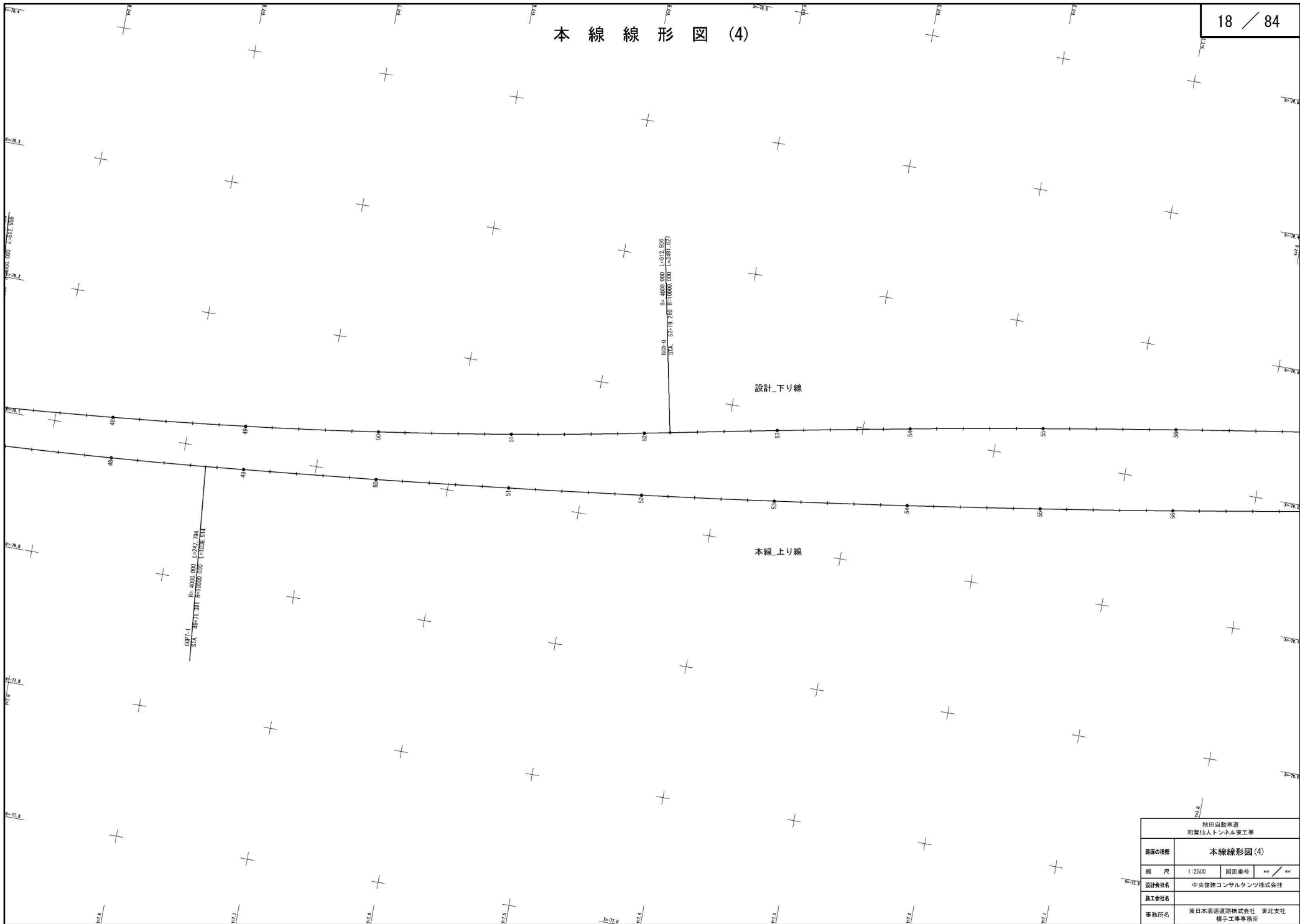
本線_上り線

本線_上り線

主要点名称	測点	X座標	Y座標	線形要素
BC5-0	STA 40+43.827000	-78010.964839	8505.594543	R=4000.000000
BC7-0	STA 45+23.596816	-78070.311786	8029.390546	R=4000.000000
COP7-1	STA 46+71.398559	-78065.991995	7782.109700	R=10000.000000
BC8-0	STA 59+10.904192	-78234.954371	6793.849246	R=10000.000000
COP8-1	STA 63+26.719412	-78294.714285	6342.536415	R=4000.000000
BC9-0	STA 77+51.816220	-78324.651050	4918.961970	R=5000.000000
KE9-1	STA 95+51.924475	-78536.391581	3143.616818	R=∞
KAT9-1	STA 97+63.924475	-78533.844701	2914.362990	A=1100.000000
KAT0-1	STA 98+26.928366	-78544.683970	2883.182865	A=1000.000000
KE10-1	STA 100+90.086290	-78728.052231	2631.801024	R=3800.000000
KAT0-2	STA 111+46.023365	-78886.284661	1592.577141	R=5500.000000
KE10-2	STA 113+94.497434	-78888.156956	1344.804889	A=700.000000
KE10-3	STA 118+76.599789	-78749.955806	885.915172	A=320.000000
KAT0-3	STA 120+32.368000	-78672.863019	750.589583	R=∞

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	本線線形図(3)		
縮尺	1:2500	図面番号	** / **
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		
事務所名			

本線線形図(4)

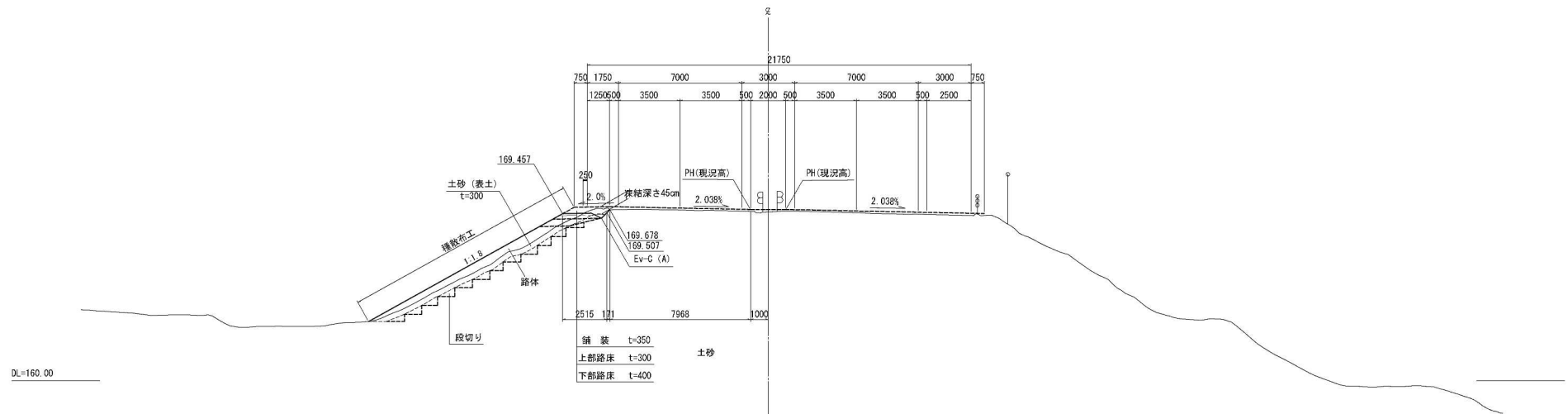


秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	本線線形図(4)		
縮尺	1:2500	図面番号	** / **
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋子工事事務所		

盛土部

単一区間（腹付け盛土部）

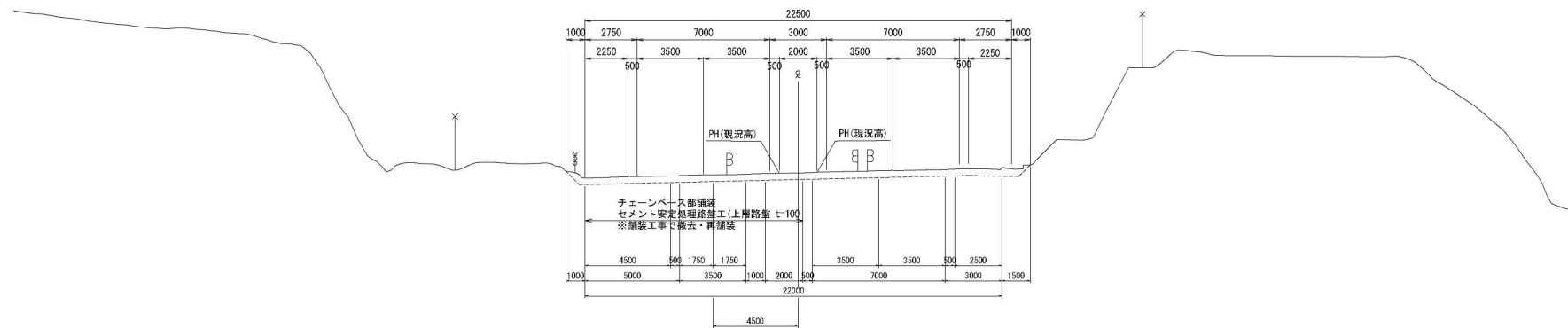
STA31+40

GH=169.556
PH=169.637

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	標準横断面図(1)		
縮尺	1:250	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工務事務所		

切土部

単一区間
STA.39+80
BH: 182.012
PH: 182.042



DL=170.00

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	標準横断図(3)		
縮尺	1:250	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

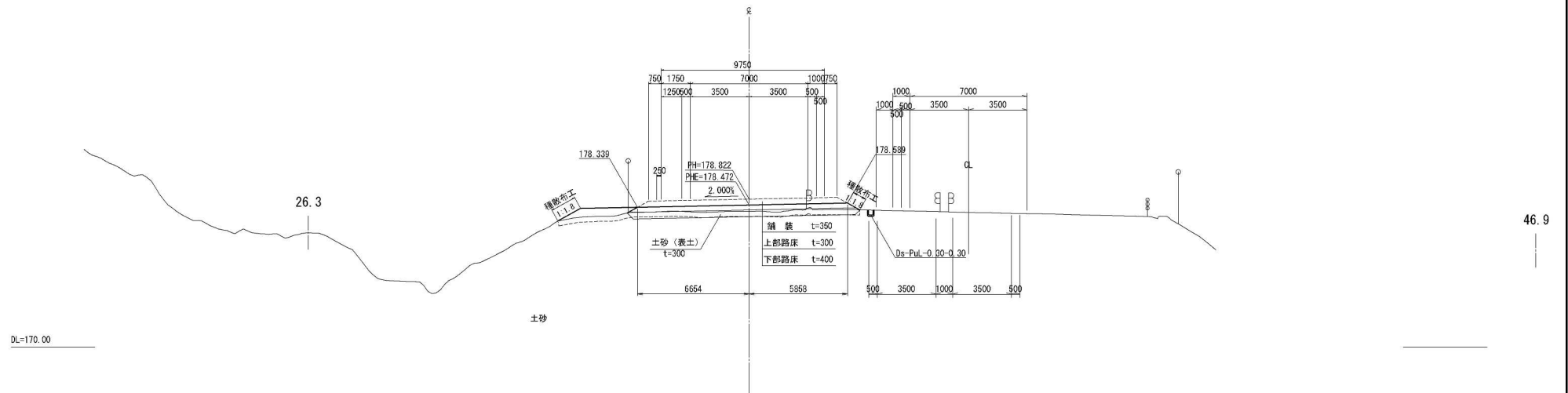
盛土部

分離区間（下り線）

STA. 43+00

GH=178.072
PH=178.822

PH=178.822

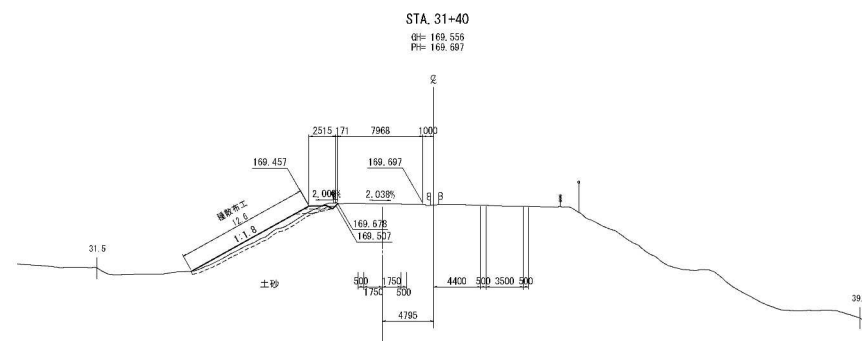


秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	標準横断図(4)		
縮 尺	1:250	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横 手 工 事 事 務 所		

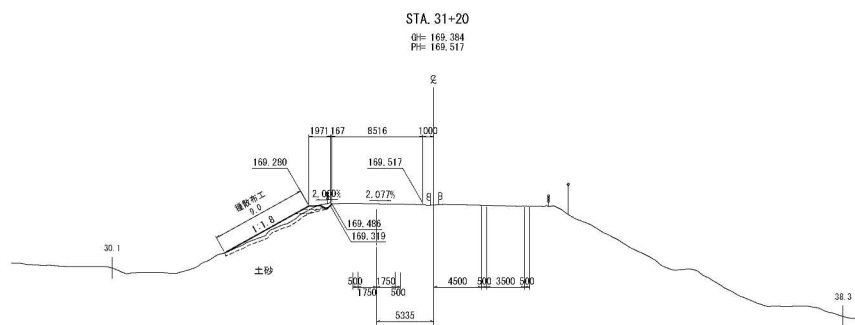
GH=177.449
PH=179.214



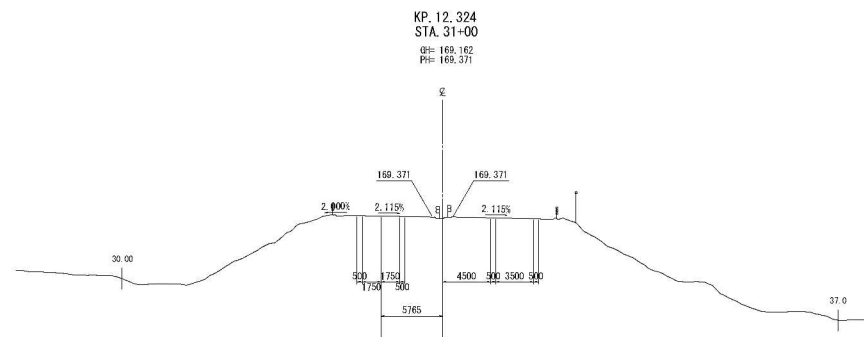
秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	標準横断面図(5)		
縮 尺	1:250	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		



STA. 31+40					
地盤高	189.556 m	土工施工高	- m	計面高	189.556 m
切土	面積		盛土	面積	
土	0.3 m ²	- m ²	上部路床	0.7 m ²	- m ²
軟 岩	- m ²	- m ²	下部路床	0.7 m ²	- m ²
硬 岩	- m ²	- m ²	路 体	8.4 m ²	- m ²
土砂(表土)	4.6 m ²	- m ²			m ²
計	4.9 m ²	- m ²			m ²
の り 面 工					
横断布工	左	12.6 m	横収付A	- m	右
		1.4 m			



STA. 31+20					
地盤高	169.384 m	土工施工高	— m	計画高	169.31 m
切土面積			盛土面積		
土砂	0.3 m ²	— m ²	上層路床	0.5 m ²	— m ²
表層	— m ²	— m ²	下層路床	0.7 m ²	— m ²
縁石	— m ²	— m ²	路体	4.6 m ²	— m ²
土砂(含む)	3.3 m ²	— m ²			— m ²
計	3.6 m ²	— m ²			— m ²
のり面工					
種敷布工	左 9.0 m	種敷付A	右 — m		右 — m



秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(1)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

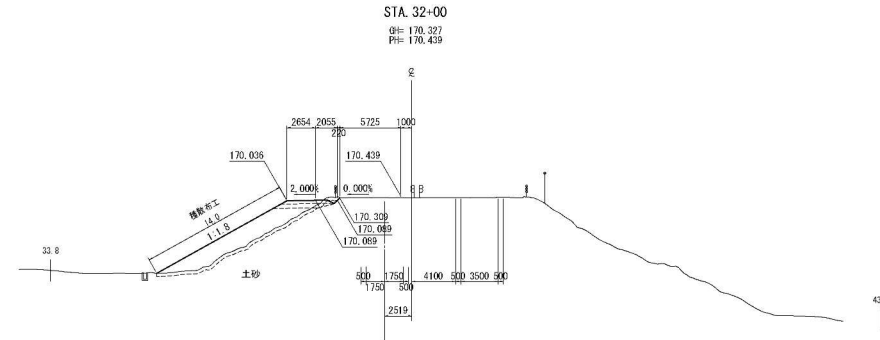
※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

横断図(2)

S=1:500

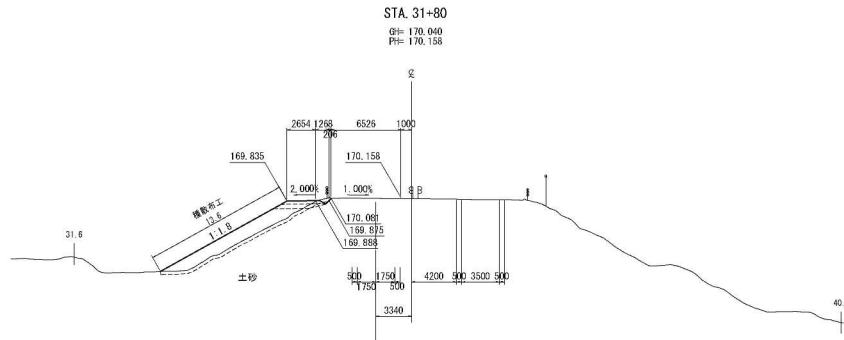
25 / 84

DL=160.00



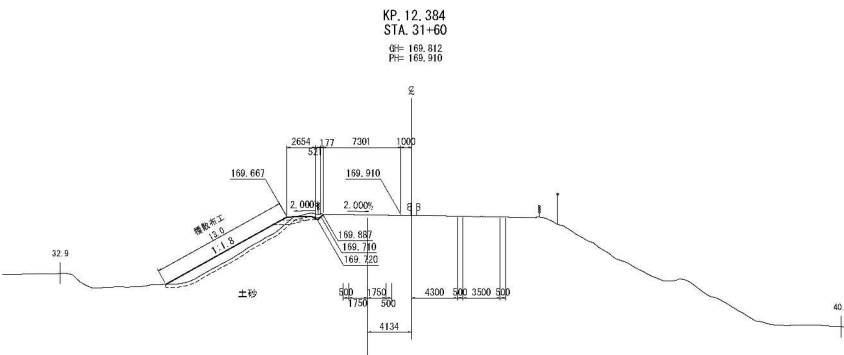
STA. 32+00					
地盤高	170.327 m	土工施工高	— m	計画高	170.439 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	0.4 m ²	上部路床	1.3 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	1.9 m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	25.8 m ²	m ²	
土砂(表土)	5.7 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
計	6.1 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
のり面工					
種数布工	左 14.0 m	種数付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	

DL=160.00



STA. 31+80					
地盤高	170.040 m	土工施工高	— m	計画高	170.158 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	0.3 m ²	上部路床	1.1 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	1.6 m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	19.5 m ²	m ²	
土砂(表土)	5.3 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
計	5.6 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
のり面工					
種数布工	左 13.6 m	種数付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	

DL=160.00



STA. 31+60					
地盤高	169.812 m	土工施工高	— m	計画高	169.910 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	0.7 m ²	上部路床	0.9 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	0.6 m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	12.5 m ²	m ²	
土砂(表土)	4.9 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
計	5.6 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
のり面工					
種数布工	左 13.0 m	種数付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

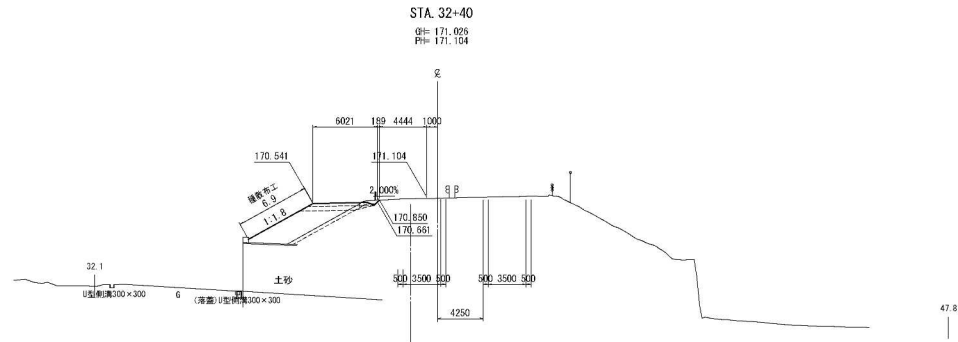
秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(2)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

横断図(3)

S=1:500

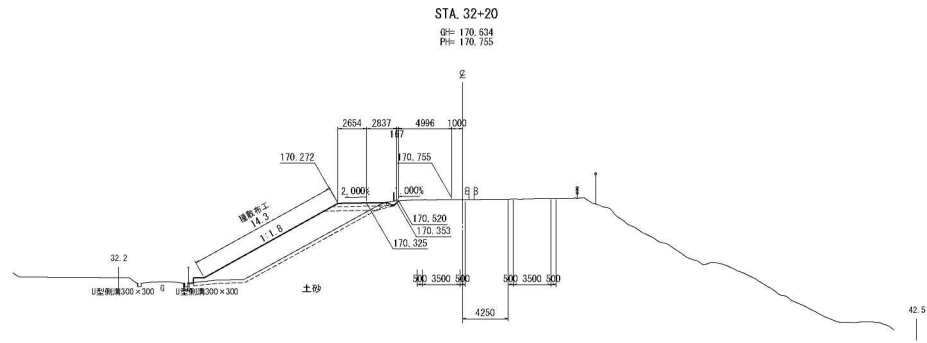
26 / 84

DL=160.00



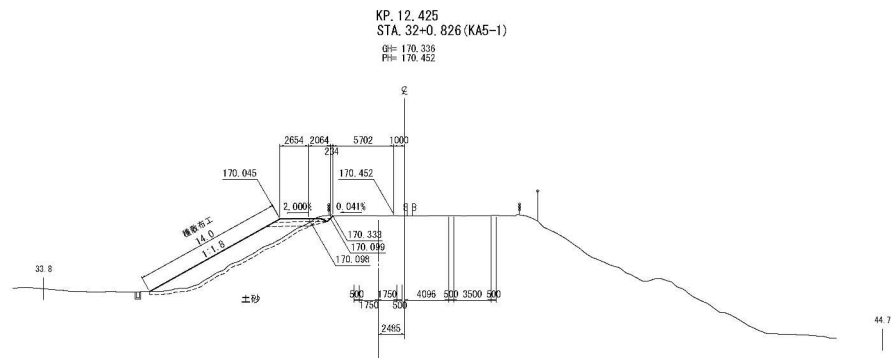
STA. 32+40					
地盤高	171.026 m	土工施工高	— m	計画高	171.104 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	計面積	— m ²
土砂	0.4 m ²	— m ²	上部路床	1.7 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下部路床	2.2 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	15.4 m ²	m ²
土砂(表土)	2.8 m ²	— m ²	—	—	m ²
計	3.2 m ²	— m ²	—	—	m ²
のり面工					
種敷布工	左 6.9 m	種収付	左 — m	左 — m	m
右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	m

DL=160.00



STA. 32+20					
地盤高	170.634 m	土工施工高	— m	計画高	170.755 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	計面積	— m ²
土砂	0.2 m ²	— m ²	上部路床	1.6 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下部路床	2.1 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	32.1 m ²	m ²
土砂(表土)	6.3 m ²	— m ²	—	—	m ²
計	6.5 m ²	— m ²	—	—	m ²
のり面工					
種敷布工	左 14.3 m	種収付	左 — m	左 — m	m
右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	m

DL=160.00



STA. 32+0.826 (KA5-1)					
地盤高	170.336 m	土工施工高	— m	計画高	170.452 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	計面積	— m ²
土砂	0.4 m ²	— m ²	上部路床	1.3 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下部路床	1.6 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	24.2 m ²	m ²
土砂(表土)	5.7 m ²	— m ²	—	—	m ²
計	6.1 m ²	— m ²	—	—	m ²
のり面工					
種敷布工	左 14.0 m	種収付	左 — m	左 — m	m
右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	m

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
横断図(3)			
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工務事務所		

横断図(4)

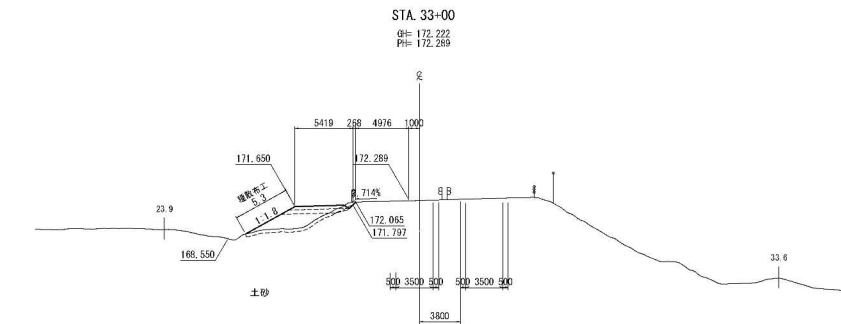
S=1:500

27 / 84

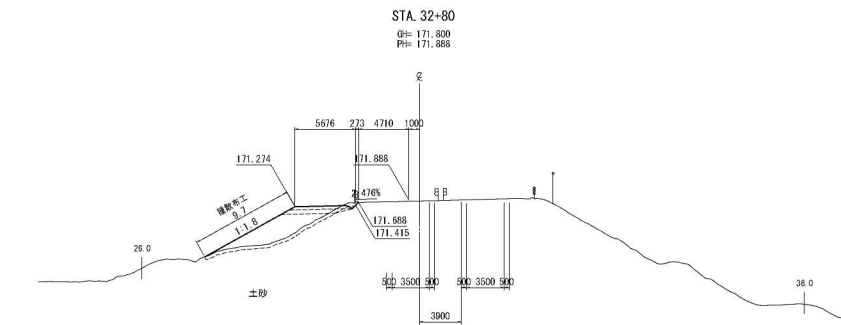
DL=160.00

DL=160.00

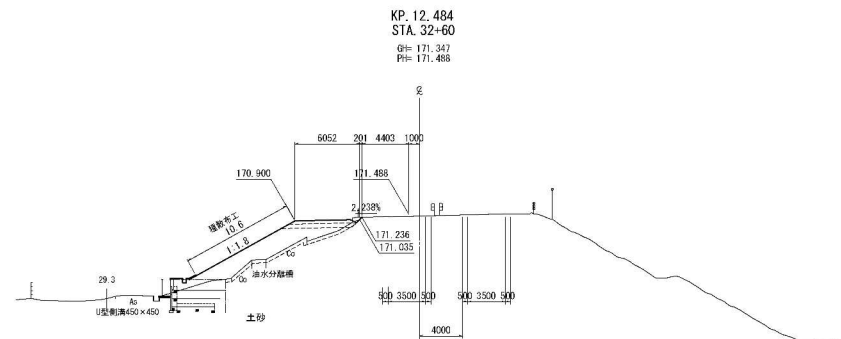
DL=160.00



STA. 33+00						
地盤高	172.222	土工施工高	—	計画高	172.289	—
切土面積			盛土面積			
土砂	0.2	m ²	—	上部路床	1.5	m ²
軟岩	—	m ²	—	下部路床	2.2	m ²
硬岩	—	m ²	—	路体	8.8	m ²
土砂(表土)	3.3	m ²	—	—	—	m ²
計	3.5	m ²	—	—	—	m ²
のり面工						
種敷布工	左	5.3	種収付	左	—	m
	右	—		右	—	m



STA. 32+80										
地盤高		171.800 m		土工施工高		— m	計画高		171.888 m	
切土面積				盛土面積						
土砂	0.4 m ²	— m ²		上部路床	1.6 m ²	— m ²				
軟岩	— m ²	— m ²		下部路床	2.2 m ²	— m ²				
硬岩	— m ²	— m ²		路体	17.0 m ²	— m ²				
土砂(表土)	4.6 m ²	— m ²		— m ²		— m ²				
計	5.0 m ²	— m ²		— m ²		— m ²				
のり面工										
種敷布工	左	9.7 m	種収付	左	— m	左	m			
	右	— m		右	— m	右	m			



STA. 32+60					
地盤高	171.347	土工施工高	—	計画高	171.488
切土面積			盛土面積		
土砂	0.1	m ²	上部路床	1.7	m ²
軟岩	—	m ²	下部路床	2.6	m ²
硬岩	—	m ²	路体	22.6	m ²
土砂(表土)	4.5	m ²	—	m ²	m ²
計	4.6	m ²	—	m ²	m ²
のり面工					
種敷布工	左	10.0	種収付	左	m
	右	—		右	m

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(4)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

横断図(5)

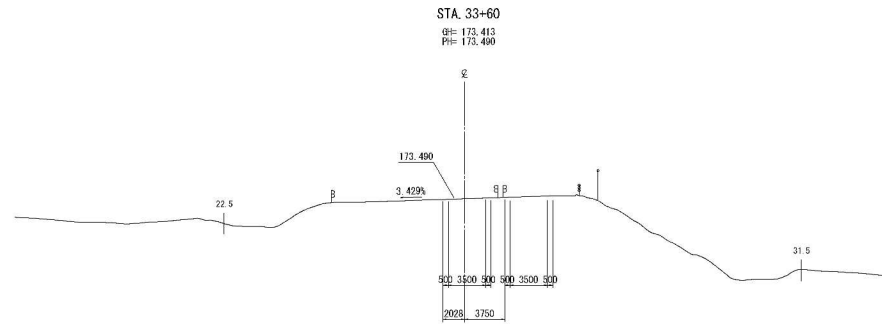
28 / 84

S=1:500

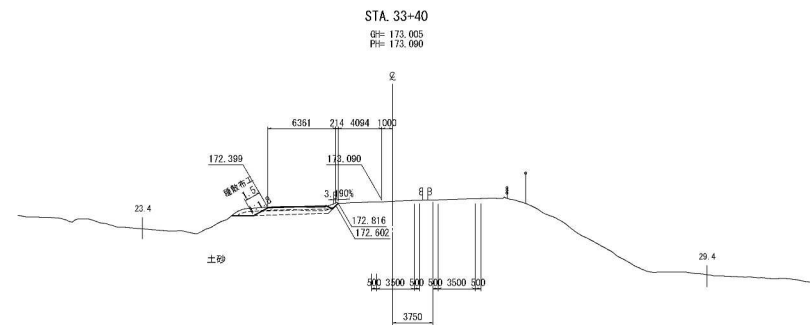
DL=160.00

DL=160.00

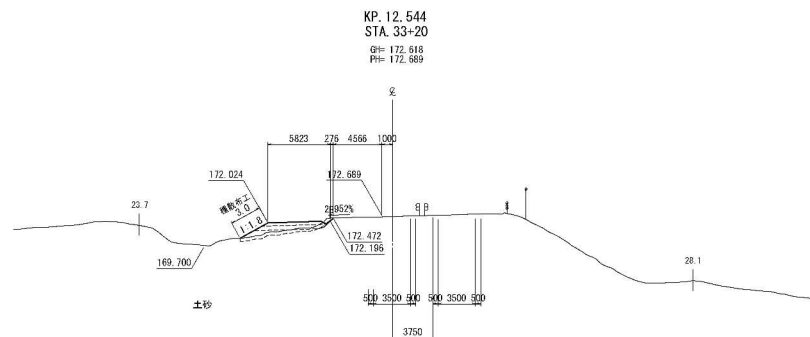
DL=160.00



STA. 33+60					
地盤高	173.413 m	土工施工高	— m	計画高	173.490 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	— m ²	上部路床	— m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	— m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	— m ²	m ²	
土砂(表土)	— m ²		m ²	m ²	
計	— m ²		m ²	m ²	
のり面工					
種敷布工	左 — m	種収付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	



STA. 33+40					
地盤高	173.005 m	土工施工高	— m	計画高	173.090 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	3.3 m ²	上部路床	1.8 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	2.7 m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	— m ²	m ²	
土砂(表土)	2.9 m ²		m ²	m ²	
計	6.2 m ²		m ²	m ²	
のり面工					
種敷布工	左 1.5 m	種収付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	



STA. 33+20					
地盤高	172.618 m	土工施工高	— m	計画高	172.689 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	0.1 m ²	上部路床	1.7 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	2.5 m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	3.1 m ²	m ²	
土砂(表土)	2.7 m ²		m ²	m ²	
計	2.8 m ²		m ²	m ²	
のり面工					
種敷布工	左 3.0 m	種収付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(5)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

横断図(6)

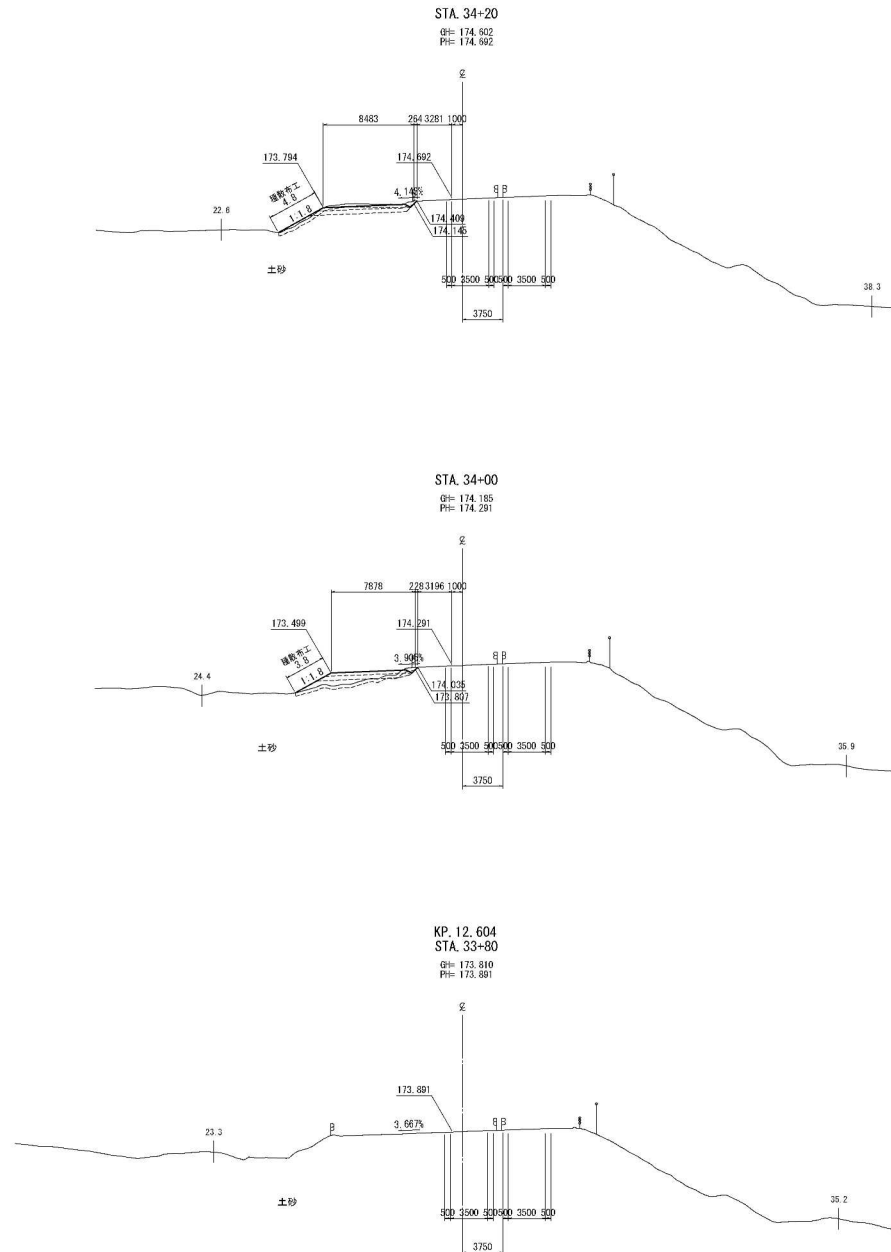
S=1:500

29 / 84

DL=160.00

DL=160.00

DL=160.00



STA. 34+20					
地盤高	174.802 m	土工施工高	— m	計画高	174.802 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	4.4 m ²	上部路床	2.5 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	3.5 m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	1.7 m ²	m ²	
土砂(表土)	4.1 m ²	— m ²	m ²	m ²	
計	8.5 m ²	— m ²	m ²	m ²	
のり面工					
種数布工	左 4.8 m	種数付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	

STA. 34+00					
地盤高	174.185 m	土工施工高	— m	計画高	174.291 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	0.4 m ²	上部路床	2.3 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	3.2 m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	4.9 m ²	m ²	
土砂(表土)	3.5 m ²	— m ²	m ²	m ²	
計	3.9 m ²	— m ²	m ²	m ²	
のり面工					
種数布工	左 3.8 m	種数付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	

STA. 33+80					
地盤高	173.810 m	土工施工高	— m	計画高	173.891 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	— m ²	上部路床	— m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	— m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	— m ²	m ²	
土砂(表土)	— m ²	— m ²	m ²	m ²	
計	— m ²	— m ²	m ²	m ²	
のり面工					
種数布工	左 — m	種数付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(6)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

横断図(7)

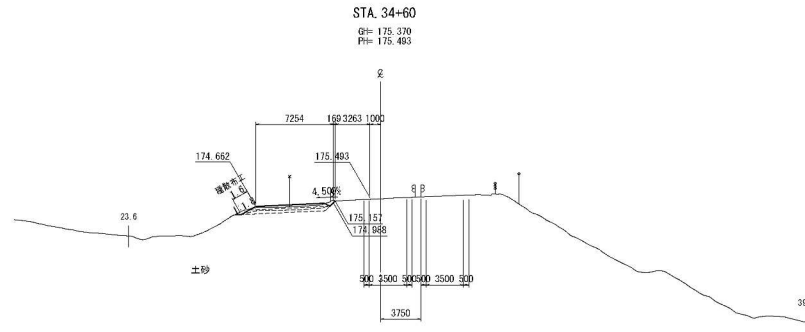
30 / 84

S=1:500

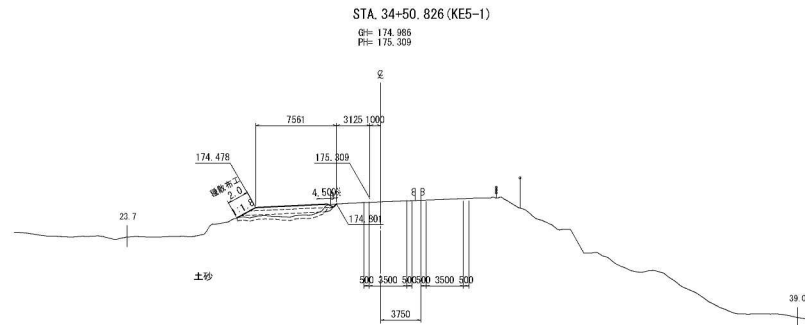
DL=160.00

DL=160.00

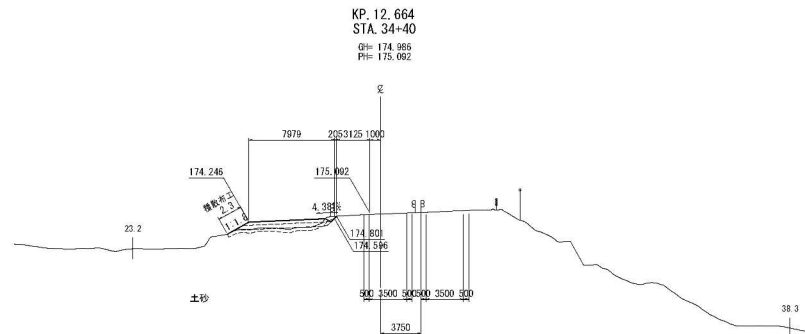
DL=160.00



STA. 34+60					
地盤高	175.370 m	土工施工高	— m	計画高	175.493 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	—	—
土砂	1.9 m ²	上部路床	2.1 m ²	m ²	m ²
軟岩	— m ²	下部路床	3.1 m ²	m ²	m ²
硬岩	— m ²	路体	— m ²	m ²	m ²
土砂(表土)	2.7 m ²	—	—	m ²	m ²
計	4.6 m ²	—	—	m ²	m ²
のり面工					
種数布工	左 1.6 m	種数付工	左 — m	左 — m	右 — m
右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m



STA. 34+50.826 (KE5-1)					
地盤高	174.986 m	土工施工高	— m	計画高	175.309 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	—	—
土砂	0.1 m ²	上部路床	2.2 m ²	m ²	m ²
軟岩	— m ²	下部路床	3.2 m ²	m ²	m ²
硬岩	— m ²	路体	3.9 m ²	m ²	m ²
土砂(表土)	2.9 m ²	—	—	m ²	m ²
計	3.0 m ²	—	—	m ²	m ²
のり面工					
種数布工	左 2.0 m	種数付工	左 — m	左 — m	右 — m
右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m



STA. 34+40					
地盤高	174.986 m	土工施工高	— m	計画高	175.092 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	—	—
土砂	0.2 m ²	上部路床	2.3 m ²	m ²	m ²
軟岩	— m ²	下部路床	3.4 m ²	m ²	m ²
硬岩	— m ²	路体	2.6 m ²	m ²	m ²
土砂(表土)	3.2 m ²	—	—	m ²	m ²
計	3.4 m ²	—	—	m ²	m ²
のり面工					
種数布工	左 2.3 m	種数付工	左 — m	左 — m	右 — m
右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(7)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋工工事事務所		

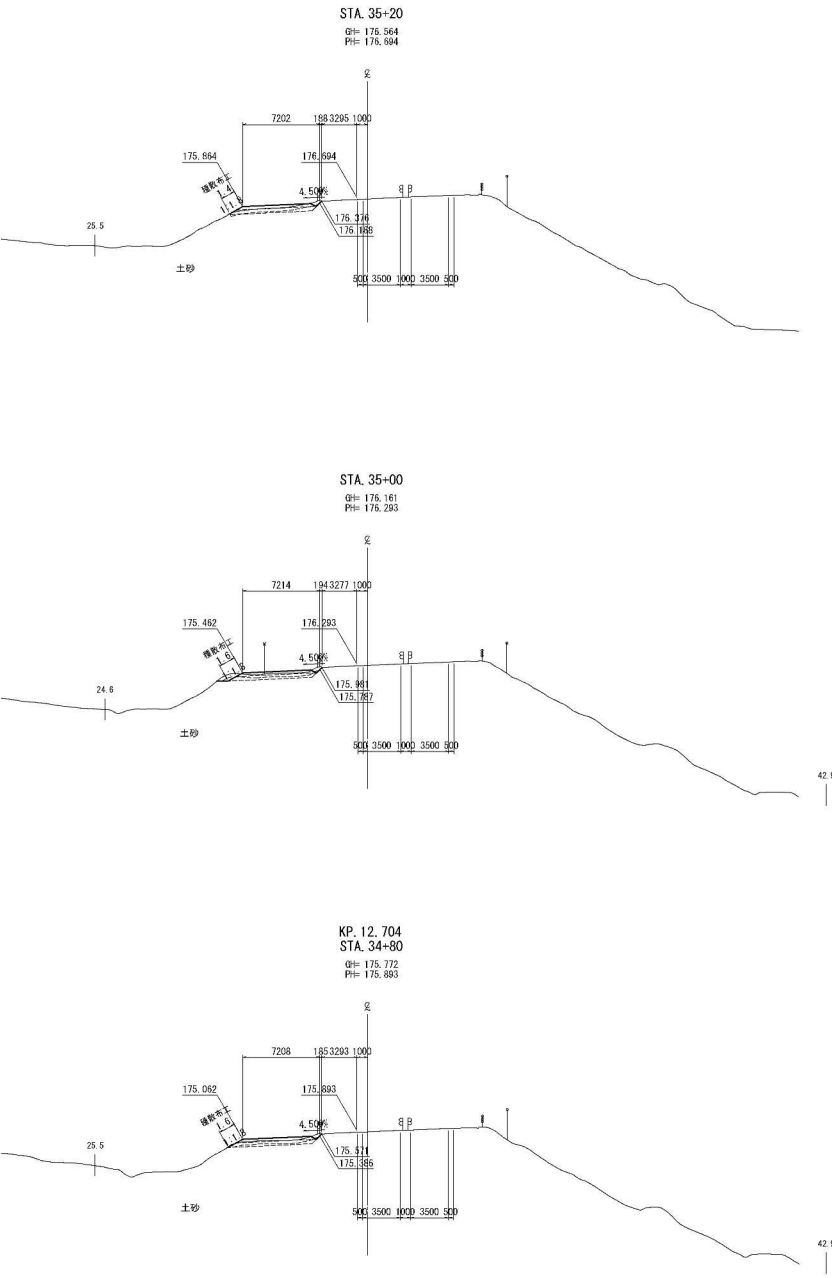
横断図(8)

S=1:500

DL=160.00

DL=160.00

DL=160.00



STA. 35+20					
地盤高	175.564 m	土工施工高	— m	計画高	176.894 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	1.2 m ²	上部路床	2.1 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	3.1 m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	0.1 m ²	m ²	
土砂(表土)	2.8 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
計	3.8 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
のり面工					
種敷布工	左 1.4 m	種収付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	

61.4

STA. 35+00					
地盤高	176.161 m	土工施工高	— m	計画高	176.293 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	2.9 m ²	上部路床	2.1 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	3.1 m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	— m ²	m ²	
土砂(表土)	2.9 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
計	4.9 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
のり面工					
種敷布工	左 1.6 m	種収付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	

42.9

STA. 34+80					
地盤高	175.772 m	土工施工高	— m	計画高	175.893 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	1.3 m ²	上部路床	2.1 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	3.1 m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	— m ²	m ²	
土砂(表土)	2.6 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
計	3.9 m ²	— m ²	— m ²	m ²	
のり面工					
種敷布工	左 1.6 m	種収付	左 — m	左 — m	
右 — m		右 — m		右 — m	

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(8)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

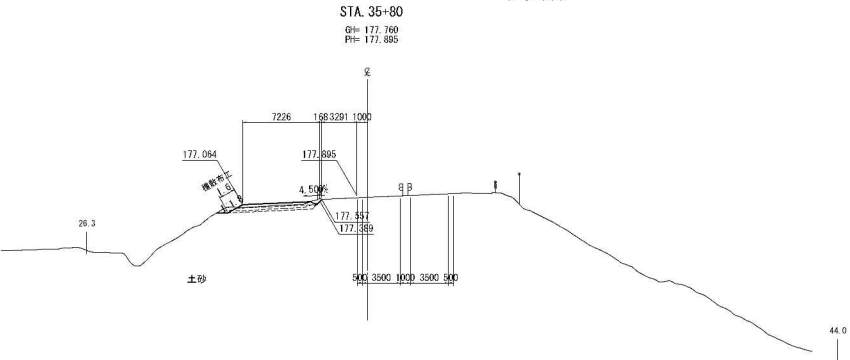
横断図(9)

S=1:500

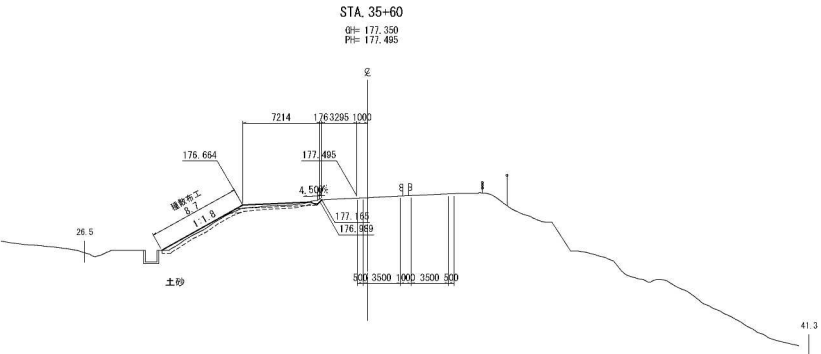
DL=160.00

DL=160.00

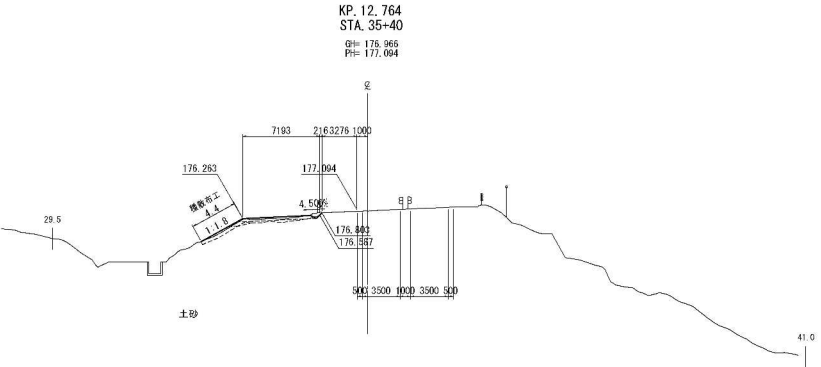
DL=160.00



STA. 35+80					
地盤高	177.780 m	土工施工高	— m	計画高	177.885 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	計	— m ²
土砂	1.7 m ²	上部路床	2.1 m ²	計	— m ²
軟岩	— m ²	下部路床	3.1 m ²	計	— m ²
硬岩	— m ²	路体	— m ²	計	— m ²
土砂(表土)	2.9 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
計	4.6 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
のり面工					
種数布工	左 1.6 m	種数付	左 — m	左 — m	右 — m
右 — m	種数付	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m



STA. 35+60					
地盤高	177.350 m	土工施工高	— m	計画高	177.495 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	計	— m ²
土砂	0.1 m ²	上部路床	2.1 m ²	計	— m ²
軟岩	— m ²	下部路床	1.5 m ²	計	— m ²
硬岩	— m ²	路体	2.9 m ²	計	— m ²
土砂(表土)	4.7 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
計	4.8 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
のり面工					
種数布工	左 8.7 m	種数付	左 — m	左 — m	右 — m
右 — m	種数付	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m



STA. 35+40					
地盤高	176.965 m	土工施工高	— m	計画高	177.094 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	計	— m ²
土砂	0.2 m ²	上部路床	2.1 m ²	計	— m ²
軟岩	— m ²	下部路床	1.2 m ²	計	— m ²
硬岩	— m ²	路体	1.4 m ²	計	— m ²
土砂(表土)	3.5 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
計	3.7 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
のり面工					
種数布工	左 4.4 m	種数付	左 — m	左 — m	右 — m
右 — m	種数付	右 — m	右 — m	右 — m	右 — m

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(9)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

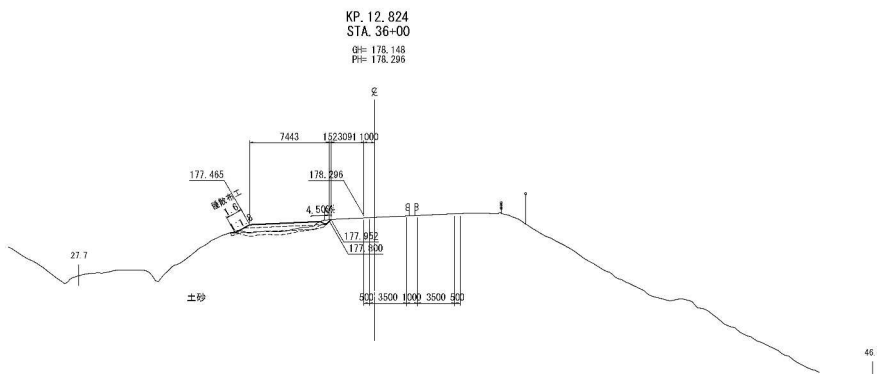
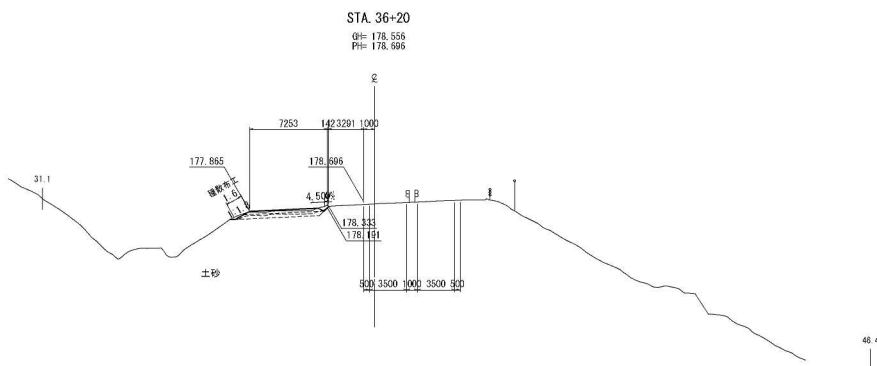
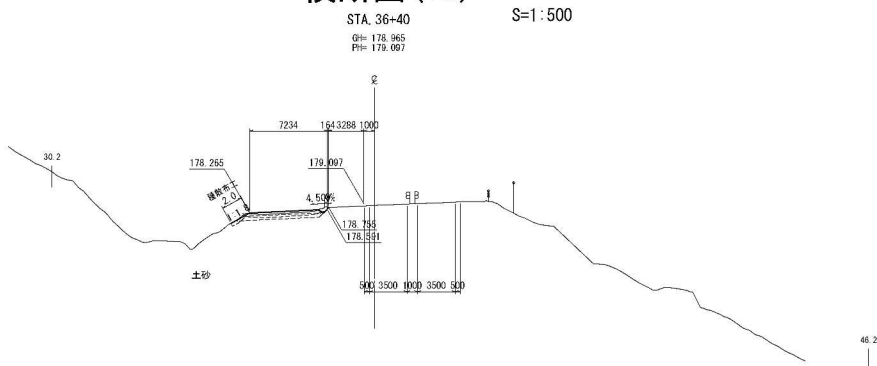
横断図(10)

S=1:500

DL=160.00

DL=160.00

DL=160.00



※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(10)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

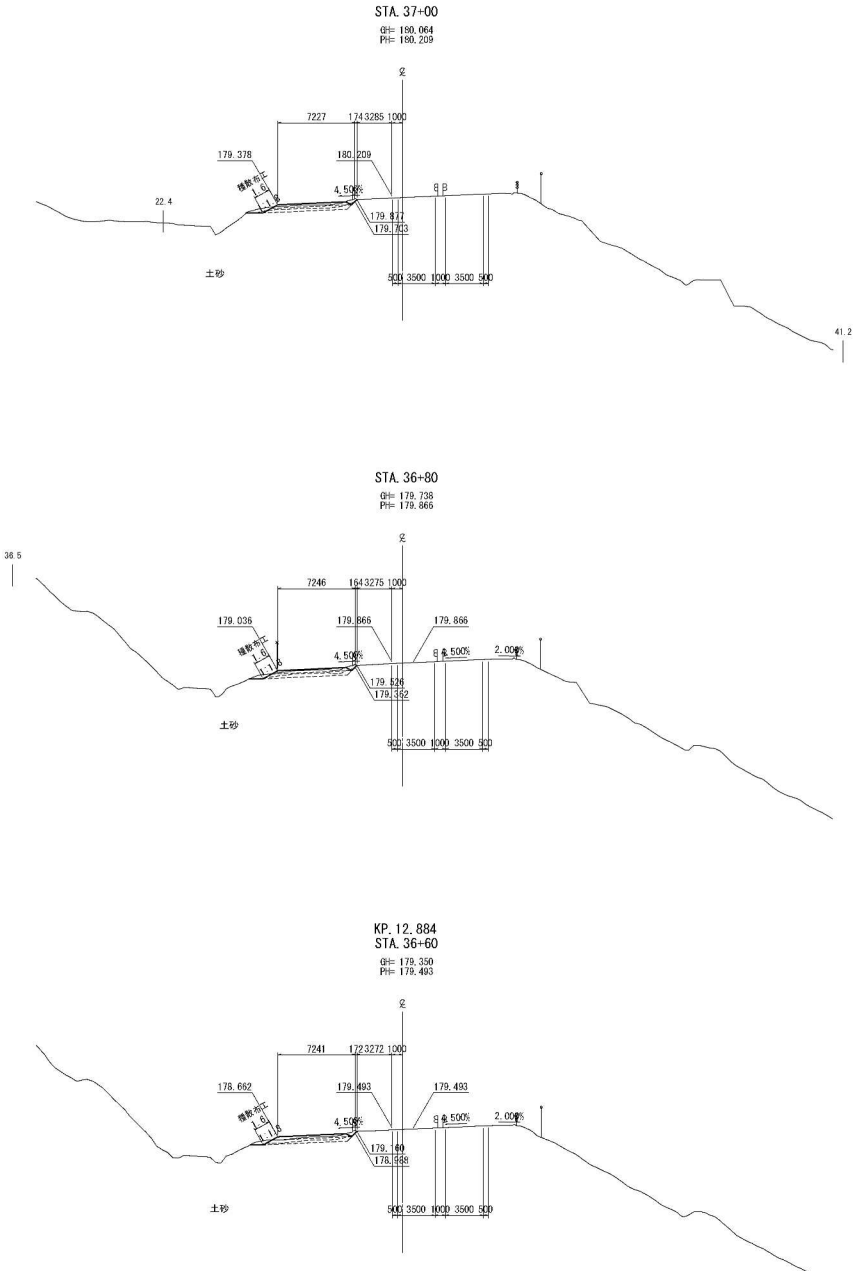
横断図(11)

S=1:500

DL=170.00

DL=170.00

DL=170.00



STA. 37+00					
地盤高	180.064 m	土工施工高	— m	計画高	180.209 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	計	— m ²
土砂	2.1 m ²	上部路床	2.1 m ²	計	— m ²
軟岩	— m ²	下部路床	3.1 m ²	計	— m ²
硬岩	— m ²	路体	— m ²	計	— m ²
土砂(表土)	3.0 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
計	5.1 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
のり面工					
種敷布工	左 1.0 m	種敷付	左 — m	左 — m	右 — m
石	— m	石	— m	石 — m	石 — m

STA. 36+80					
地盤高	179.738 m	土工施工高	— m	計画高	179.866 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	計	— m ²
土砂	2.1 m ²	上部路床	2.1 m ²	計	— m ²
軟岩	— m ²	下部路床	3.1 m ²	計	— m ²
硬岩	— m ²	路体	— m ²	計	— m ²
土砂(表土)	2.9 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
計	5.0 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
のり面工					
種敷布工	左 1.0 m	種敷付	左 — m	左 — m	右 — m
石	— m	石	— m	石 — m	石 — m

STA. 36+60					
地盤高	179.350 m	土工施工高	— m	計画高	179.493 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²	計	— m ²
土砂	1.6 m ²	上部路床	2.1 m ²	計	— m ²
軟岩	— m ²	下部路床	3.1 m ²	計	— m ²
硬岩	— m ²	路体	— m ²	計	— m ²
土砂(表土)	2.9 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
計	4.5 m ²	— m ²	— m ²	計	— m ²
のり面工					
種敷布工	左 1.0 m	種敷付	左 — m	左 — m	右 — m
石	— m	石	— m	石 — m	石 — m

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(11)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

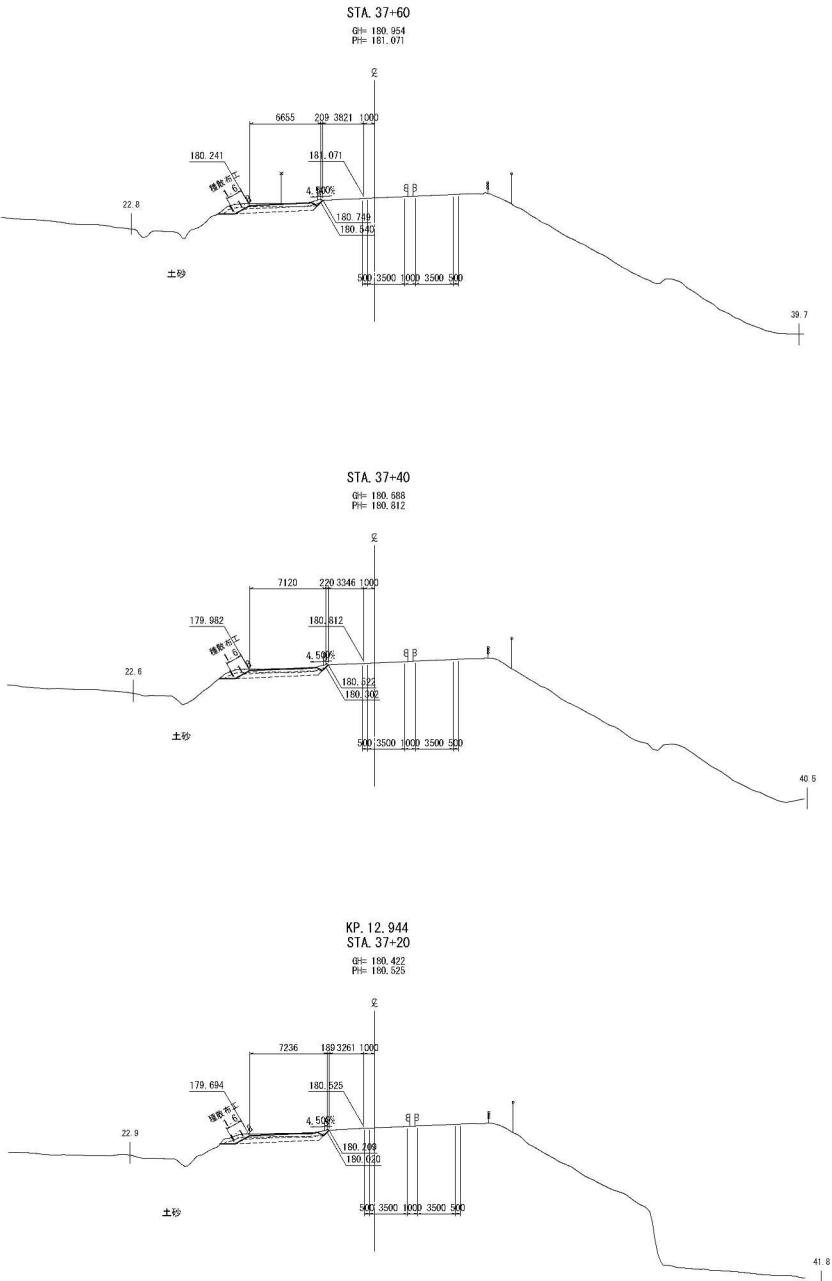
横断図(12)

S=1:500

DL=170.00

DL=170.00

DL=170.00



STA. 37+60					
地盤高	180.954 m	土工施工高	— m	計画高	181.071 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	4.2 m ²	— m ²	上部路床	1.9 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下部路床	2.8 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	— m ²	m ²
土砂(表土)	2.9 m ²	— m ²		m ²	m ²
計	7.1 m ²	— m ²		m ²	m ²
のり面工					
種敷布工	左 1.0 m	種敷付	左 — m	左 — m	m
右 — m		右 — m		右 — m	m

STA. 37+40					
地盤高	180.588 m	土工施工高	— m	計画高	180.812 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	3.8 m ²	— m ²	上部路床	2.0 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下部路床	3.0 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	— m ²	m ²
土砂(表土)	3.0 m ²	— m ²		m ²	m ²
計	6.8 m ²	— m ²		m ²	m ²
のり面工					
種敷布工	左 1.0 m	種敷付	左 — m	左 — m	m
右 — m		右 — m		右 — m	m

STA. 37+20					
地盤高	180.422 m	土工施工高	— m	計画高	180.525 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	4.0 m ²	— m ²	上部路床	2.1 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下部路床	3.1 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	— m ²	m ²
土砂(表土)	3.1 m ²	— m ²		m ²	m ²
計	7.1 m ²	— m ²		m ²	m ²
のり面工					
種敷布工	左 1.0 m	種敷付	左 — m	左 — m	m
右 — m		右 — m		右 — m	m

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(12)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

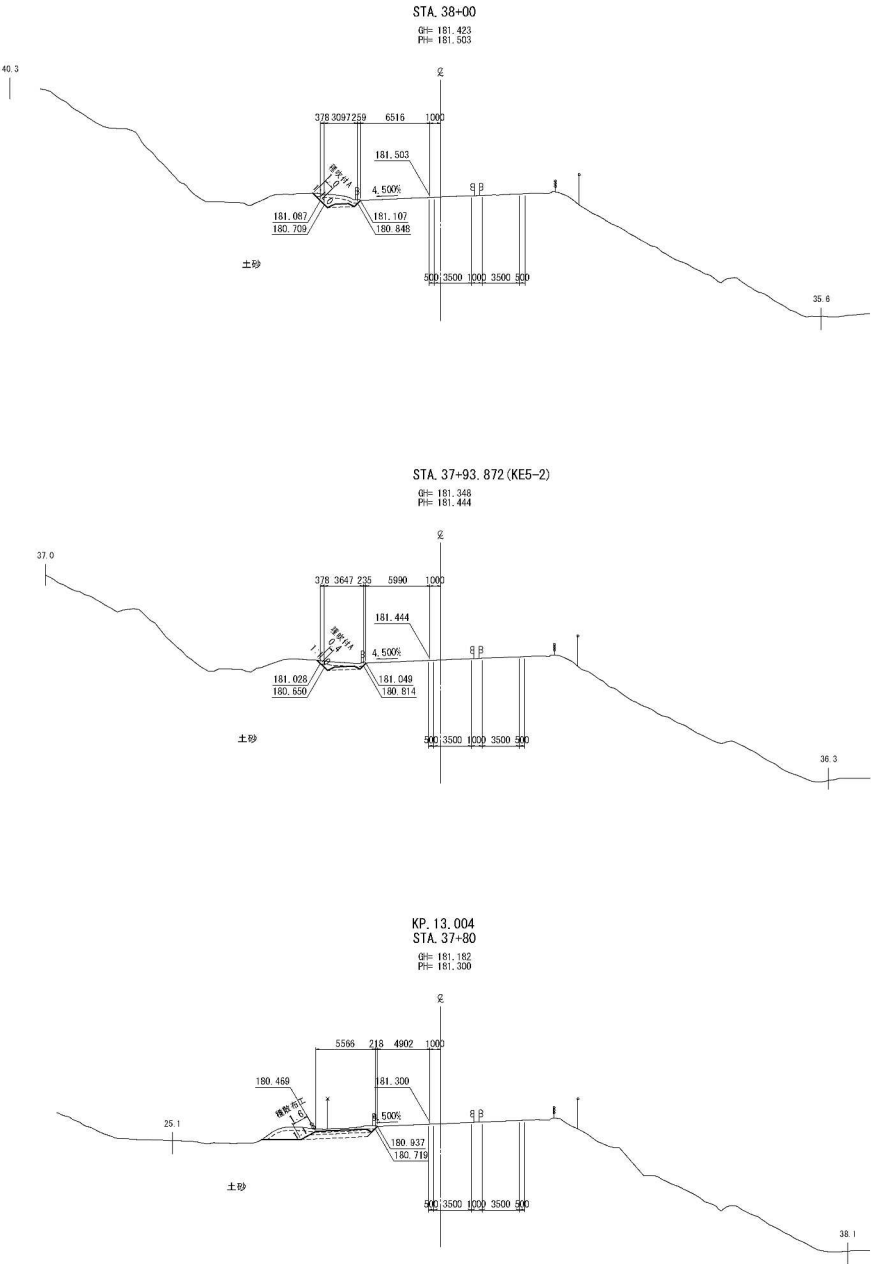
横断図(13)

S=1:500

DL=170.00

DL=170.00

DL=170.00



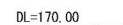
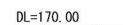
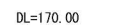
STA. 38+00					
地盤高	181.423 m	土工施工高	— m	計画高	181.500 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	2.4 m ²	上部路床	0.6 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	— m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	— m ²	m ²	
土砂(表土)	1.3 m ²	— m ²	m ²	m ²	
計	3.7 m ²	— m ²	m ²	m ²	
のり面工					
種敷布工	左 — m	種収付工	左 1.0 m	左 — m	
	右 — m		右 — m	右 — m	

STA. 37+93.872 (KE5-2)					
地盤高	181.348 m	土工施工高	— m	計画高	181.444 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	1.3 m ²	上部路床	0.7 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	— m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	— m ²	m ²	
土砂(表土)	1.3 m ²	— m ²	m ²	m ²	
計	2.6 m ²	— m ²	m ²	m ²	
のり面工					
種敷布工	左 — m	種収付工	左 0.4 m	左 — m	
	右 — m		右 — m	右 — m	

STA. 37+80					
地盤高	181.182 m	土工施工高	— m	計画高	181.300 m
切土面積	— m ²	盛土面積	— m ²		
土砂	8.4 m ²	上部路床	1.6 m ²	m ²	
軟岩	— m ²	下部路床	2.4 m ²	m ²	
硬岩	— m ²	路体	— m ²	m ²	
土砂(表土)	3.2 m ²	— m ²	m ²	m ²	
計	9.6 m ²	— m ²	m ²	m ²	
のり面工					
種敷布工	左 1.0 m	種収付工	左 — m	左 — m	
	右 — m		右 — m	右 — m	

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(13)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		



秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(14)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復讐コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台工務部 建設部		

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

横断図(15)

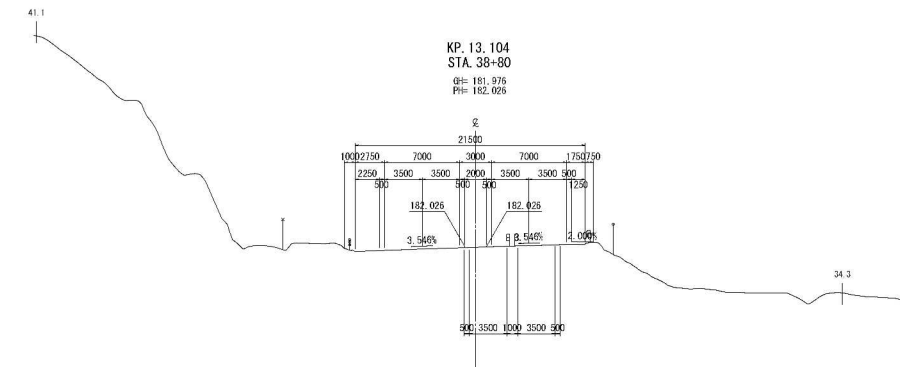
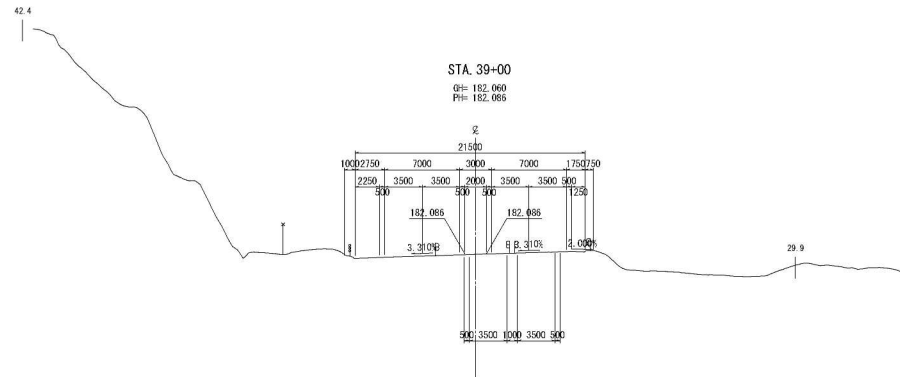
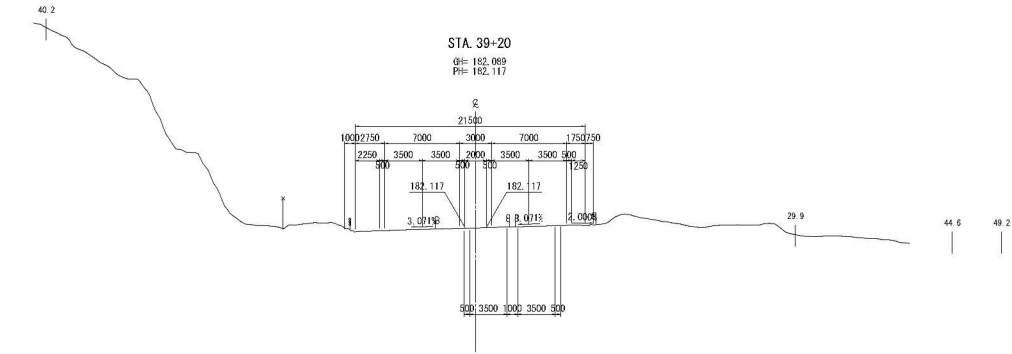
S=1:500

38 / 84

DL=170.00

DL=170.00

DL=170.00



※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(15)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

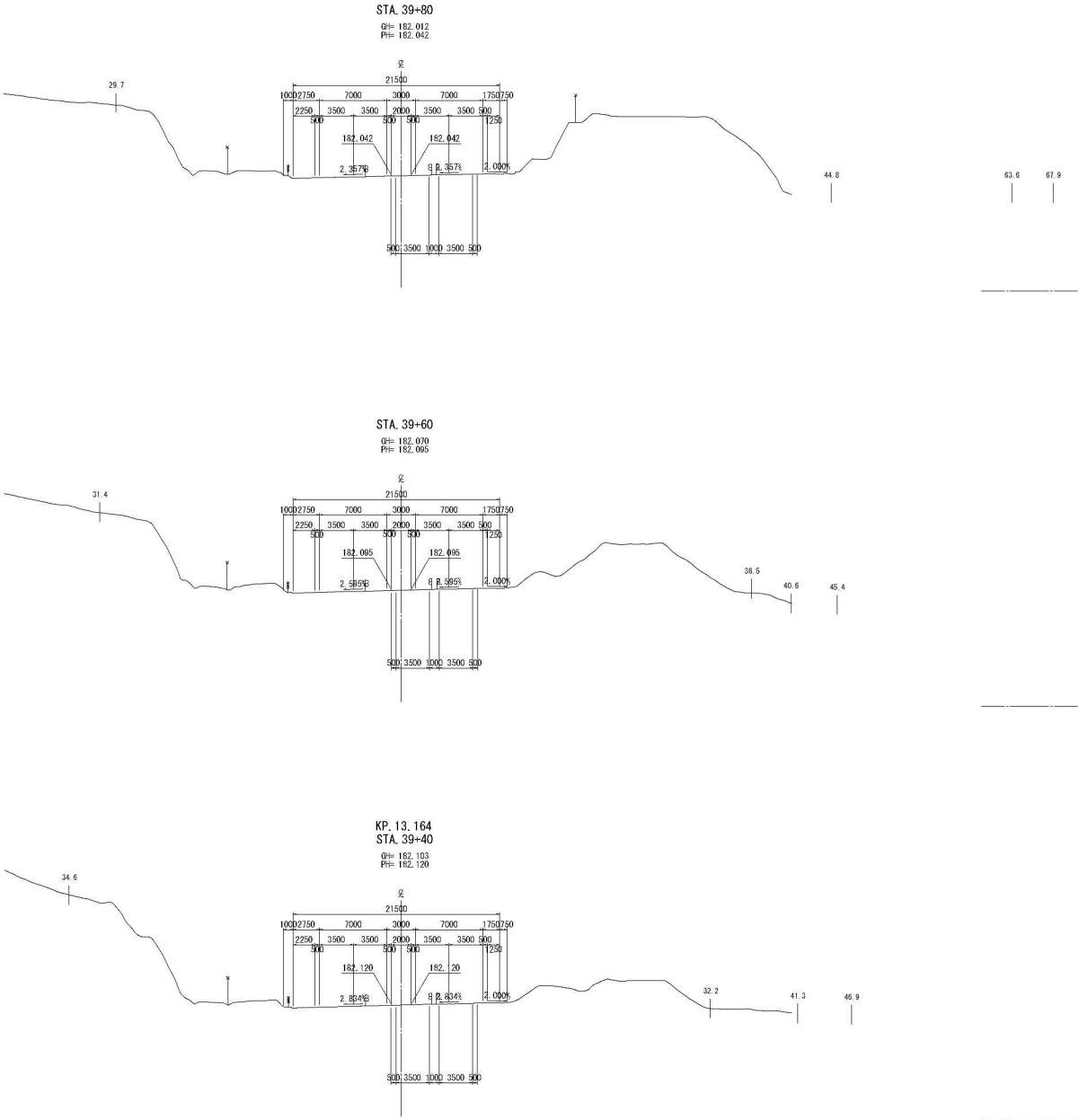
横断図(16)

S=1:500

DL=170.00

DL=170.00

DL=170.00



※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(16)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

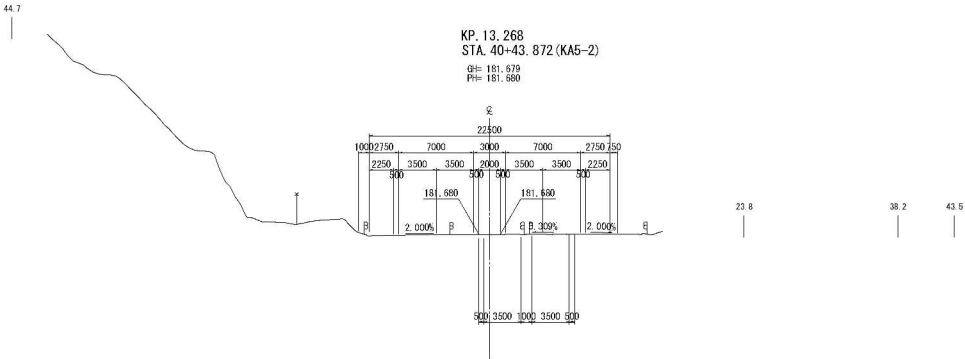


秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(17)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事課 事務所		

横断図(18)

S=1:500

DL=170.00



※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(18)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

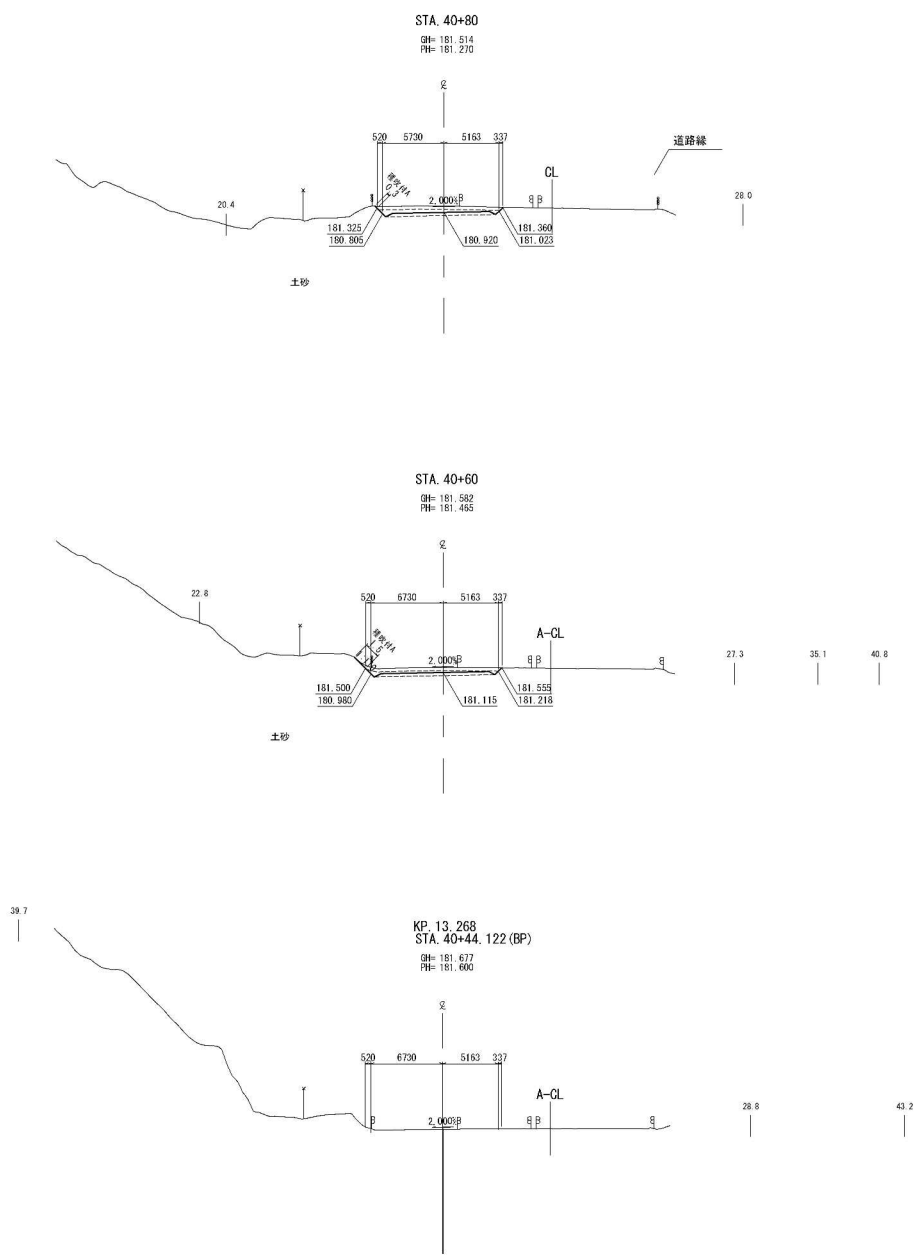
横断図(1)
(分離区間)

S=1:500

DL=170.00

DL=170.00

DL=170.00



STA. 40+80					
地盤高	181.514 m	土工施工高	180.920 m	計面高	181.270 m
切土面積		盛土面積			
土砂	6.2 m ²	上野路床	2.9 m ²	m ²	
砂	m ²	下野路床	m ²	m ²	
砂	m ²	路体	m ²	m ²	
土砂(表土)	3.5 m ²		m ²	m ²	
計	9.7 m ²		m ²	m ²	
のり面工					
種敷布工	左 m	種収付工	左 0.3 m	左 m	
右 m		右 m		右 m	

STA. 40+60					
地盤高	181.582 m	土工施工高	181.115 m	計面高	181.405 m
切土面積		盛土面積			
土砂	5.3 m ²	上野路床	3.2 m ²	m ²	
砂	m ²	下野路床	m ²	m ²	
砂	m ²	路体	m ²	m ²	
土砂(表土)	3.9 m ²		m ²	m ²	
計	9.2 m ²		m ²	m ²	
のり面工					
種敷布工	左 m	種収付工	左 1.5 m	左 m	
右 m		右 m		右 m	

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
横断図(1) (分離区間)			
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋工事業部		

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

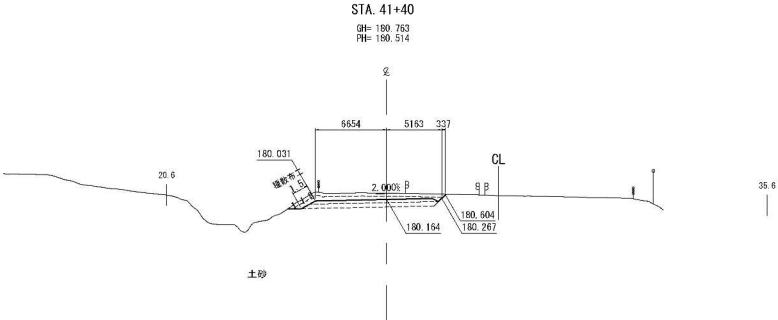
横断図(2)
(分離区間)

S=1:500

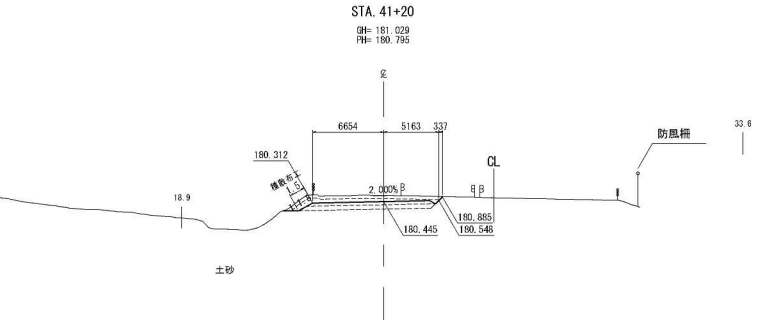
DL=170.00

DL=170.00

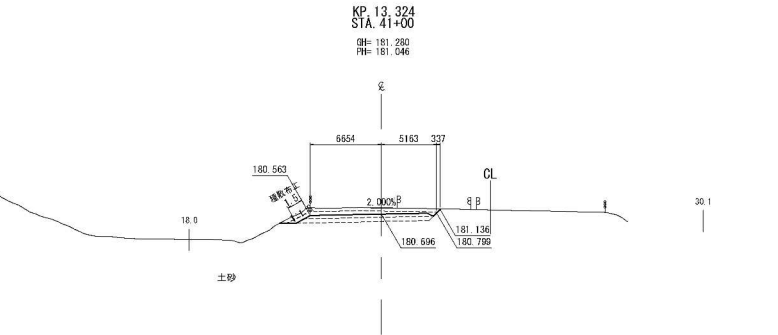
DL=170.00



STA. 41+40					
地盤高	180.763 m	土工施工高	180.184 m	計画高	180.514 m
切土面積		盛土面積			
土砂	12.8 m ²	— m ²	上部路床	3.9 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下部路床	4.9 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	— m ²	m ²
土砂(表土)	4.4 m ²	— m ²		m ²	m ²
計	17.2 m ²	— m ²		m ²	m ²
のり面工					
種数	左 1.5 m	種数	左 — m	左 m	
右	— m	右	— m	右 m	



STA. 41+20					
地盤高	181.029 m	土工施工高	180.445 m	計画高	180.795 m
切土面積		盛土面積			
土砂	12.8 m ²	— m ²	上部路床	3.9 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下部路床	4.9 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	— m ²	m ²
土砂(表土)	4.4 m ²	— m ²		m ²	m ²
計	17.6 m ²	— m ²		m ²	m ²
のり面工					
種数	左 1.5 m	種数	左 — m	左 m	
右	— m	右	— m	右 m	



STA. 41+00					
地盤高	181.280 m	土工施工高	180.696 m	計画高	181.046 m
切土面積		盛土面積			
土砂	12.8 m ²	— m ²	上部路床	3.9 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下部路床	4.9 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	— m ²	m ²
土砂(表土)	4.5 m ²	— m ²		m ²	m ²
計	17.1 m ²	— m ²		m ²	m ²
のり面工					
種数	左 1.5 m	種数	左 — m	左 m	
右	— m	右	— m	右 m	

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
横断図(2) (分離区間)			
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	堀工会社		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

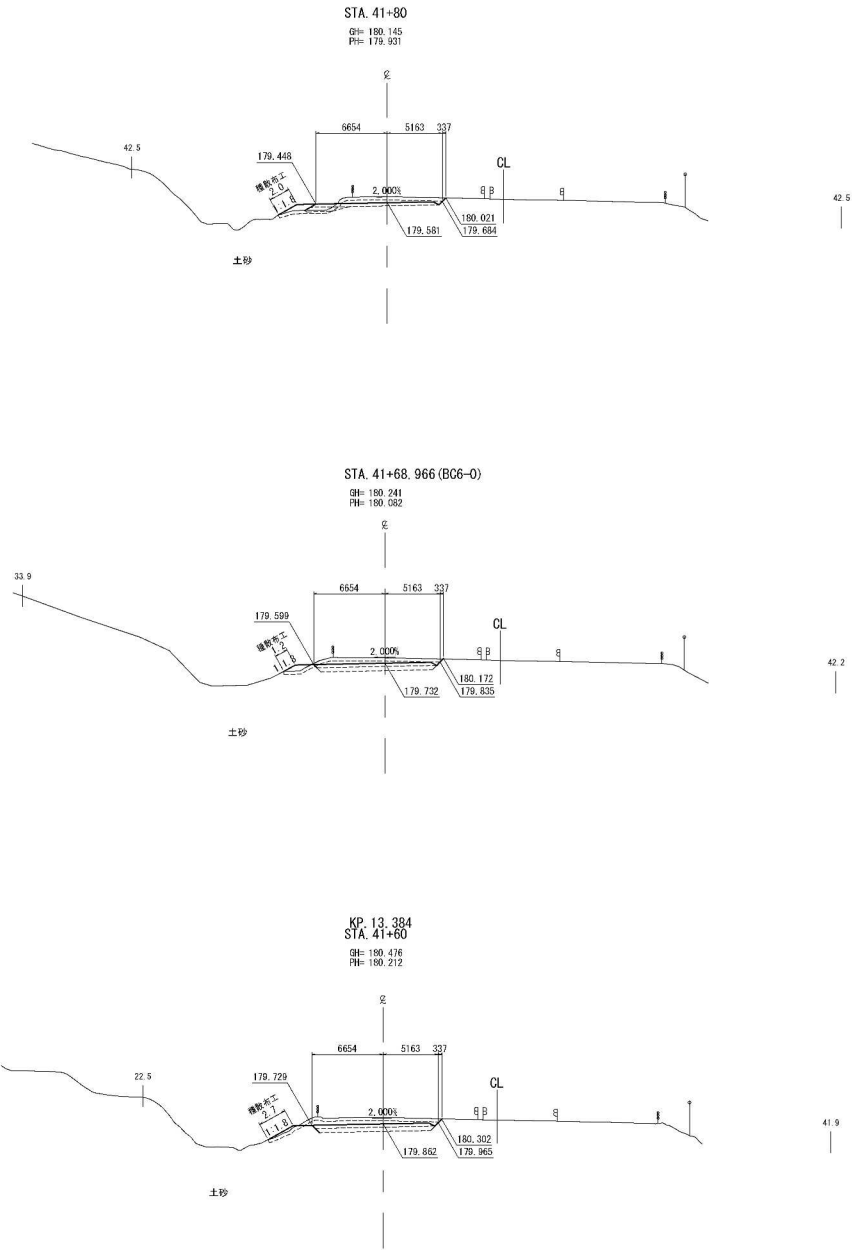
横断図(3)
(分離区間)

S=1:500

DL=170.00

DL=170.00

DL=170.00



STA. 41+80					
地盤高	180.145 m	土工施工高	179.931 m	計画高	179.931 m
切土面積	5.0 m ²	— m ²	上野路床	3.9 m ²	m ²
土砂	— m ²	— m ²	下野路床	1.9 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	路体	2.3 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	—	—	—
土砂(表土)	4.8 m ²	— m ²	—	—	—
計	9.8 m ²	— m ²	—	—	—
のり面工					
種数布工	左 2.0 m	種数付	左 — m	左 — m	m
右	— m	右	— m	右 — m	m

STA. 41+68.966 (BC6-0)					
地盤高	180.241 m	土工施工高	179.732 m	計画高	180.082 m
切土面積	9.8 m ²	— m ²	上野路床	3.9 m ²	m ²
土砂	— m ²	— m ²	下野路床	4.3 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	路体	1.7 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	—	—	—
土砂(表土)	4.5 m ²	— m ²	—	—	—
計	14.3 m ²	— m ²	—	—	—
のり面工					
種数布工	左 1.2 m	種数付	左 — m	左 — m	m
右	— m	右	— m	右 — m	m

STA. 41+60					
地盤高	180.476 m	土工施工高	179.852 m	計画高	180.212 m
切土面積	11.3 m ²	— m ²	上野路床	3.9 m ²	m ²
土砂	— m ²	— m ²	下野路床	4.3 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	路体	1.5 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	—	—	—
土砂(表土)	5.0 m ²	— m ²	—	—	—
計	16.3 m ²	— m ²	—	—	—
のり面工					
種数布工	左 2.7 m	種数付	左 — m	左 — m	m
右	— m	右	— m	右 — m	m

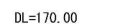
※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
横断図(3) (分離区間)			
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工務事務所		

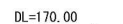


秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図 (4) (分岐区間)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事課 盛岡所		

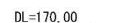
※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと



計		9.9 m2		- m2			m2
のり面工							
種散布工	左	1.6 m	種吹付A	左	- m		左
	右	0.8 m		右	- m		右



のり面工									
種散布工	左	1.2 m	種吹付A	左	— m		左		
	右	0.4 m		右	— m		右		



計	10.1 m ²	- m ²		m ²			
のり面工							
種散布工	左	0.8 m	種散布A	左	- m		左
	右	- m		右	- m		右

図面の種類	横断図(5) (分離区間)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 埼玉工務課 盛岡所		

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

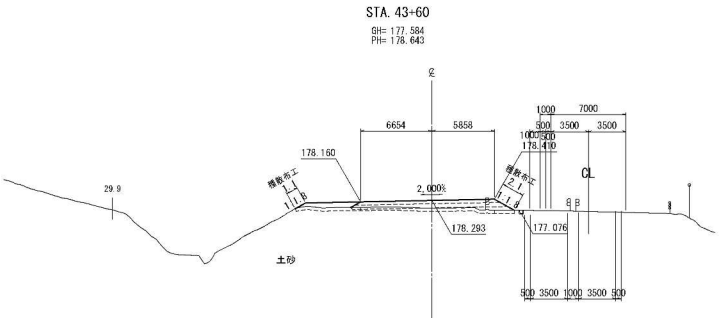
横断図(6)
(分離区間)

S=1:500

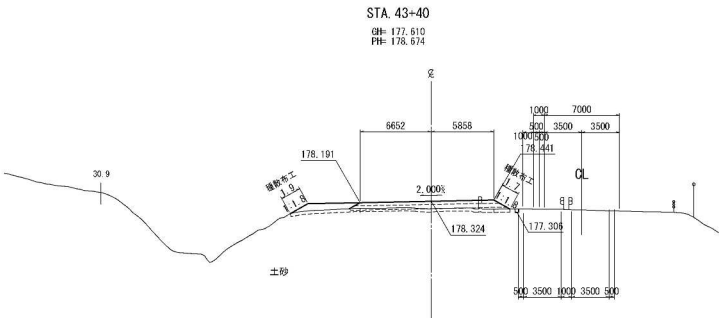
DL=170.00

DL=170.00

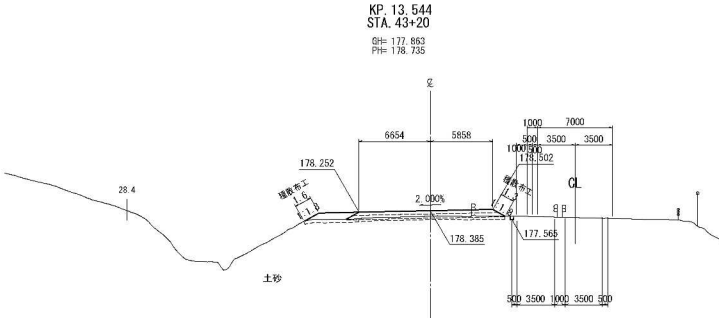
DL=170.00



STA. 43+60					
地盤高	177.594 m	土工施工高	18.293 m	計画高	178.643 m
切土面積		盛土面積			
土砂	- n2	上部路床	3.9 n2	n2	
軟岩	- n2	下部路床	5.7 n2	n2	
硬岩	- n2	路体	8.7 n2	n2	
土砂(表土)	6.2 n2	- n2	n2	n2	
計	6.2 n2	- n2	n2	n2	
のり面工					
種数布工	左 1.1 m	種数付入	左 - m	右 - m	
右 2.1 m		右 - m		右 m	



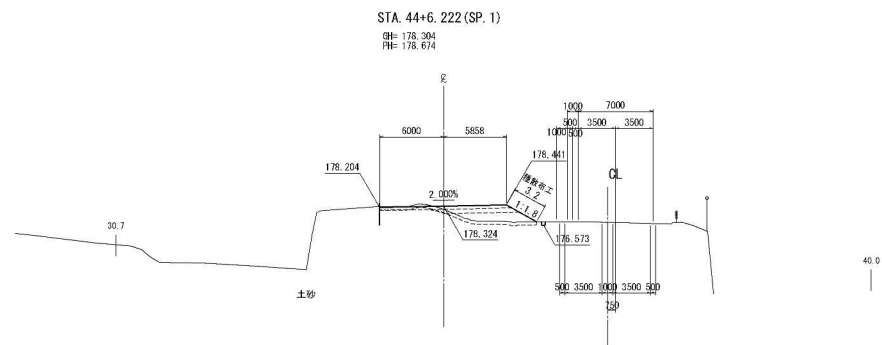
STA. 43+40					
地盤高	177.610 m	土工施工高	178.324 m	計画高	178.674 m
切土面積		盛土面積			
土砂	- n2	上部路床	3.9 n2	n2	
軟岩	- n2	下部路床	5.7 n2	n2	
硬岩	- n2	路体	8.7 n2	n2	
土砂(表土)	6.2 n2	- n2	n2	n2	
計	6.2 n2	- n2	n2	n2	
のり面工					
種数布工	左 1.9 m	種数付入	左 - m	右 - m	
右 1.7 m		右 - m		右 m	



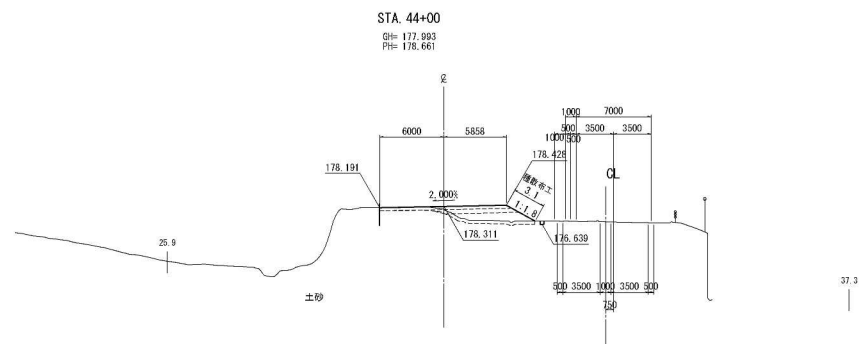
STA. 43+20					
地盤高	177.863 m	土工施工高	178.385 m	計画高	178.735 m
切土面積		盛土面積			
土砂	- n2	上部路床	3.9 n2	n2	
軟岩	- n2	下部路床	5.7 n2	n2	
硬岩	- n2	路体	6.0 n2	n2	
土砂(表土)	5.7 n2	- n2	n2	n2	
計	5.7 n2	- n2	n2	n2	
のり面工					
種数布工	左 1.6 m	種数付入	左 - m	右 - m	
右 1.3 m		右 - m		右 m	

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

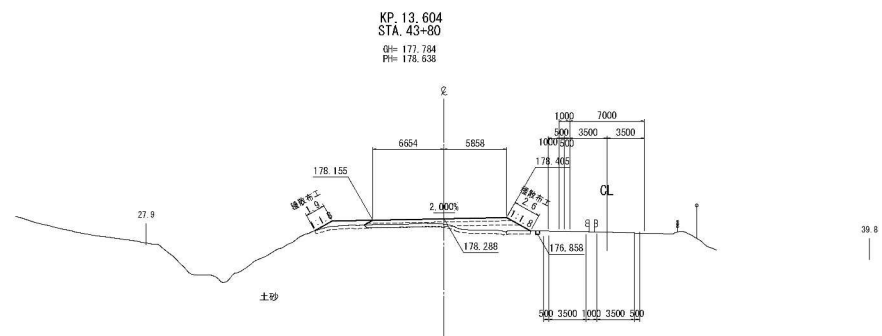
秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(6)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	堀工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		



STA. 44+6. 222 (SP. 1)																							
地盤高		178. 304 m		土の施工高		178. 324 m		計画高		178. 61 m													
切		土		面		積		土		面		積											
土		砂		0. 6 m		—		n2		上層砂		3. 5 m											
軟		岩		—		n2		—		下層砂		2. 9 m											
硬		岩		—		n2		—		路 基		7. 5 m											
土砂 (黄土)		4. 5 m		—		n2		—		—		—											
計		5. 1 m		—		n2		—		—		n2											
の													り		面		工						
種敷布土		左		—		m		種吹付A		右		—		m		種敷布土		左		—		m	
		右		3. 2 m						右		—		m				右		—		m	



STA. 44+00											
地盤高		177.993 m		土工施工高		178.311 m		計画高		178.6 m	
切土面積				盛土面積				積			
土砂		- n2		- n2		上層積床		3.6 n2			
軟岩		- n2				下層積床		3.0 n2			
硬岩		- n2				路体		7.2 n2			
土砂(敷土)		4.5 n2		- n2							
計		4.5 n2		- n2						n2	
のり面工											
種敷布土		左		種敷付A		左		- m		左	
		右				右		- m		右	



STA. 43+80					
地盤高	177.704 m	土工施工高	178.288 m	計高さ	177.7 m
土 面 積			盛 土 面 積		
切	- n2	- n2	上り階段	3.9 n2	
軟 岩	- n2	- n2	下り階段	5.8 n2	
硬 岩	- n2	- n2	路 体	9.0 n2	
土砂(表土)	6.1 n2	- n2		n2	
計	6.1 n2	- n2		n2	
の り 面 工					
擁壁布工	左 1.9 m 右 2.6 m	擁壁付入	左 - m 右 - m	左	右

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図 (7) (分岐区間)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事課 盛岡所		

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

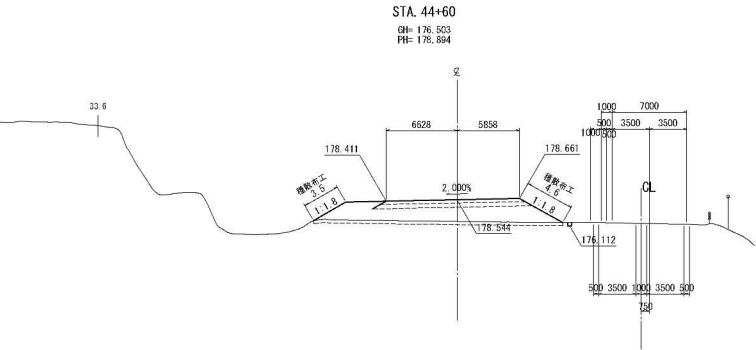
横断図(8)
(分離区間)

S=1:500

DL=170.00

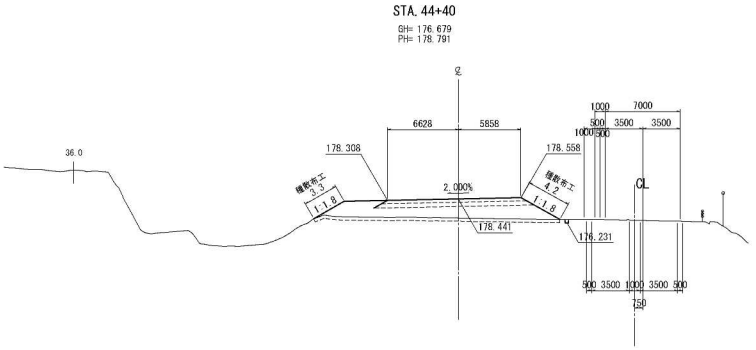
DL=170.00

DL=170.00



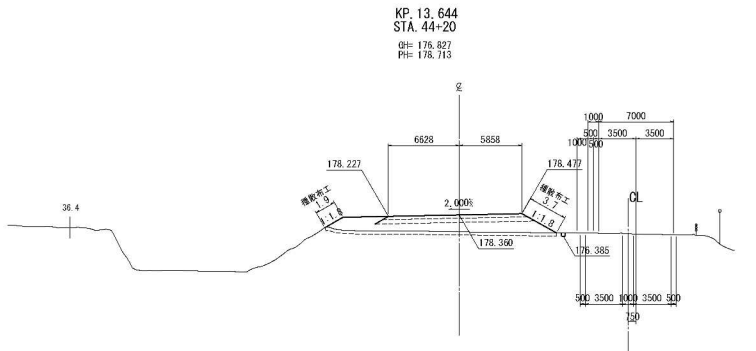
45.8

STA. 44+60					
地盤高	176.503 m	土工施工高	176.844 m	計 画 高	176.894 m
切 土 面 積		盛 土 面 積			
土 砂	- m ²	- m ²	上野路床	3.9 m ²	m ²
軟 岩	- m ²	- m ²	下野路床	5.7 m ²	m ²
硬 岩	- m ²	- m ²	路 体	3.6 m ²	m ²
土砂(表土)	7.0 m ²	- m ²		m ²	m ²
計	7.0 m ²	- m ²		m ²	m ²
の り 面 工					
種敷布工	左 3.5 m	種収付	左 - m	左	m
右	4.6 m	右	- m	右	m



45.0

STA. 44+40					
地盤高	176.679 m	土工施工高	178.441 m	計 画 高	178.791 m
切 土 面 積		盛 土 面 積			
土 砂	- m ²	- m ²	上野路床	3.9 m ²	m ²
軟 岩	- m ²	- m ²	下野路床	5.7 m ²	m ²
硬 岩	- m ²	- m ²	路 体	3.6 m ²	m ²
土砂(表土)	6.9 m ²	- m ²		m ²	m ²
計	6.9 m ²	- m ²		m ²	m ²
の り 面 工					
種敷布工	左 3.3 m	種収付	左 - m	左	m
右	4.2 m	右	- m	右	m



44.6

STA. 44+20					
地盤高	176.827 m	土工施工高	178.360 m	計 画 高	178.713 m
切 土 面 積		盛 土 面 積			
土 砂	- m ²	- m ²	上野路床	3.9 m ²	m ²
軟 岩	- m ²	- m ²	下野路床	5.7 m ²	m ²
硬 岩	- m ²	- m ²	路 体	2.6 m ²	m ²
土砂(表土)	6.5 m ²	- m ²		m ²	m ²
計	6.5 m ²	- m ²		m ²	m ²
の り 面 工					
種敷布工	左 1.9 m	種収付	左 - m	左	m
右	3.7 m	右	- m	右	m

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
横 断 図 (8) (分離区間)			
縮 尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横 手 工 事 事 務 所		

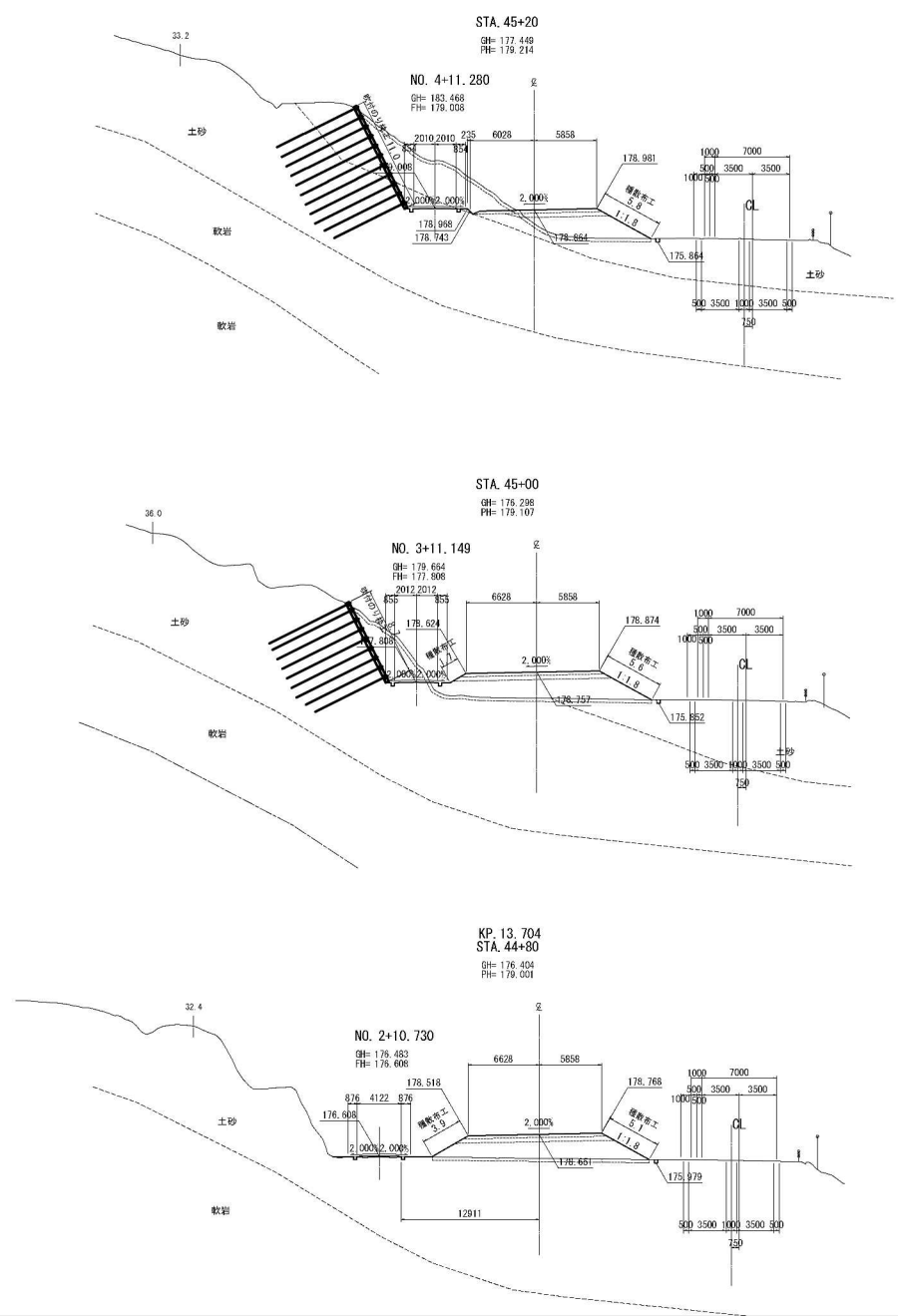
横断図(9)
(分離区間)

S=1:500

DL=170.00

DL=170.00

DL=170.00



55.2

50.9

50.9

STA. 45+20					
地盤高	177.449 m	土工施工高	178.884 m	計面高	179.214 m
切土面積	46.2 m ²	盛土面積	3.9 m ²		
土砂	- n2	上野路床	3.9 m ²		
軟岩	- n2	下野路床	3.9 m ²		
硬岩	- n2	路体	20.3 m ²		
土砂(表土)	9.8 m ²				
計	65.8 m ²				
のり面工					
種数布工	左 1.7 m	種数付	左 1.7 m	種数の号数	左 11.0 m
右	5.6 m		右 1.7 m		右 1.7 m

STA. 45+00					
地盤高	178.296 m	土工施工高	178.757 m	計面高	179.107 m
切土面積	19.4 m ²	盛土面積	3.9 m ²		
土砂	- n2	上野路床	3.9 m ²		
軟岩	- n2	下野路床	5.7 m ²		
硬岩	- n2	路体	37.8 m ²		
土砂(表土)	9.8 m ²				
計	29.2 m ²				
のり面工					
種数布工	左 1.7 m	種数付	左 1.7 m	種数の号数	左 8.7 m
右	5.6 m		右 1.7 m		右 1.7 m

STA. 44+80					
地盤高	176.404 m	土工施工高	178.651 m	計面高	179.001 m
切土面積	- n2	盛土面積	3.9 m ²		
土砂	- n2	上野路床	3.9 m ²		
軟岩	- n2	下野路床	5.7 m ²		
硬岩	- n2	路体	34.2 m ²		
土砂(表土)	6.1 m ²				
計	6.1 m ²				
のり面工					
種数布工	左 3.9 m	種数付	左 1.7 m	種数の号数	左 1.7 m
右	5.1 m		右 1.7 m		右 1.7 m

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事 (分離区間)			
図面の種類	横断図(9)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工務事務所		

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

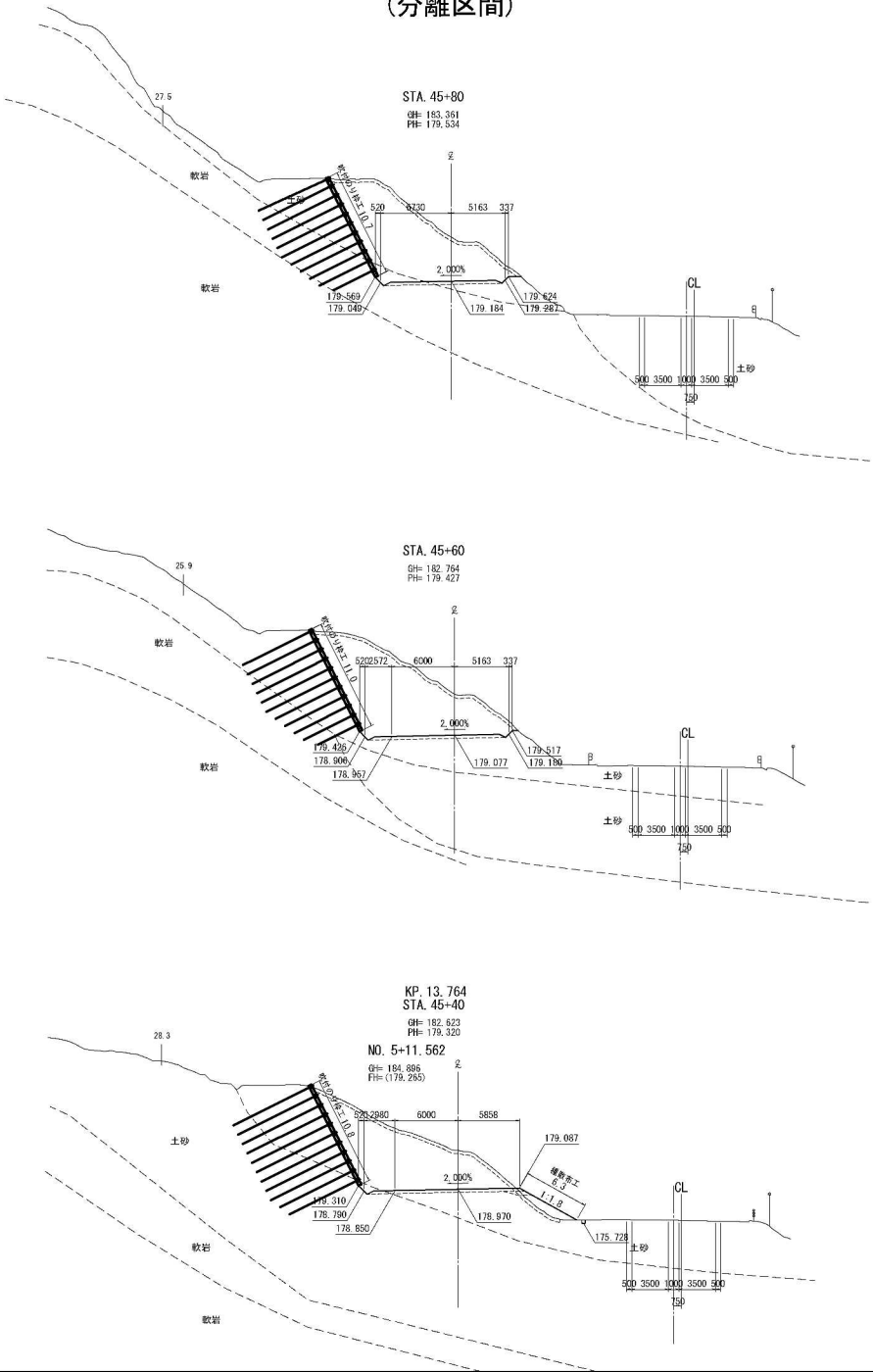
横断図(10)
(分離区間)

S=1:500

DL=170.00

DL=170.00

DL=170.00



STA. 45+80					
地盤高	183.361	土工施工高	179.184	計面高	179.534
切土面積		盛土面積			
土砂	81.8 m ²	上野路床	3.2 m ²	m ²	
軟岩	5.7 m ²	下野路床	m ²	m ²	
硬岩	m ²	路体	m ²	m ²	
土砂(表土)	8.8 m ²	m ²	m ²	m ²	
計	94.0 m ²	m ²	m ²	m ²	
のり面工					
種数布工	左	右	種数布工	左	右
	—	—		—	—
種数付入	左	右	種数付入	左	右
	—	—		—	—

56.6 67.6 80.6

STA. 45+60					
地盤高	182.764	土工施工高	179.077	計面高	179.427
切土面積		盛土面積			
土砂	99.9 m ²	上野路床	3.8 m ²	m ²	
軟岩	m ²	下野路床	m ²	m ²	
硬岩	m ²	路体	m ²	m ²	
土砂(表土)	8.9 m ²	m ²	m ²	m ²	
計	108.5 m ²	m ²	m ²	m ²	
のり面工					
種数布工	左	右	種数布工	左	右
	—	—		—	—
種数付入	左	右	種数付入	左	右
	—	—		—	—

57.1

STA. 45+40					
地盤高	182.623	土工施工高	178.970	計面高	179.320
切土面積		盛土面積			
土砂	82.5 m ²	上野路床	4.3 m ²	m ²	
軟岩	m ²	下野路床	0.7 m ²	m ²	
硬岩	m ²	路体	4.9 m ²	m ²	
土砂(表土)	8.3 m ²	m ²	m ²	m ²	
計	90.8 m ²	m ²	m ²	m ²	
のり面工					
種数布工	左	右	種数布工	左	右
	—	—		—	—
種数付入	左	右	種数付入	左	右
	—	—		—	—

58.0

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(10) (分離区間)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工務事務所		

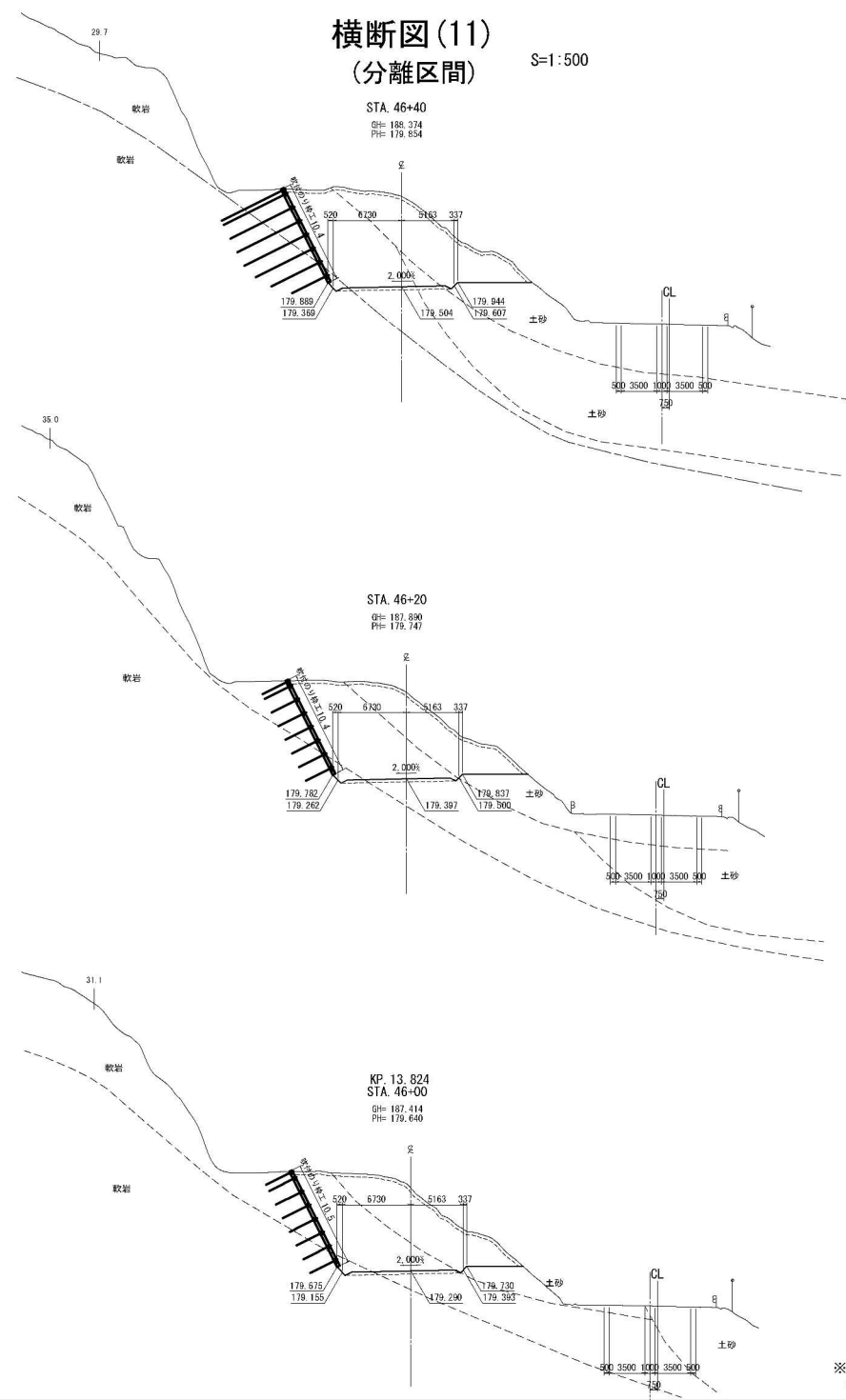
横断図(11)
(分離区間)

S=1:500

DL=170.00

DL=170.00

DL=170.00



STA. 46+40					
地盤高	188.374 m	土工施工高	179.504 m	計画高	179.854 m
切土面	積	盛土面	積		
土砂	42.4 m ²	上野路床	3.2 m ²		m ²
軟岩	76.6 m ²	下野路床	— m ²		m ²
硬岩	— m ²	路体	— m ²		m ²
土砂(表土)	8.3 m ²		— m ²		m ²
計	149.3 m ²		— m ²		m ²
のり面工					
種敷布工	左 — m	種敷付工	左 — m	表付のり敷工	左 10.4 m
右 — m		右 — m		右 — m	

STA. 46+20					
地盤高	187.890 m	土工施工高	179.397 m	計画高	179.747 m
切土面	積	盛土面	積		
土砂	49.2 m ²	上野路床	3.2 m ²		m ²
軟岩	85.2 m ²	下野路床	— m ²		m ²
硬岩	— m ²	路体	— m ²		m ²
土砂(表土)	7.9 m ²		— m ²		m ²
計	142.3 m ²		— m ²		m ²
のり面工					
種敷布工	左 — m	種敷付工	左 — m	表付のり敷工	左 10.4 m
右 — m		右 — m		右 — m	

STA. 46+00					
地盤高	187.414 m	土工施工高	179.290 m	計画高	179.640 m
切土面	積	盛土面	積		
土砂	59.2 m ²	上野路床	3.2 m ²		m ²
軟岩	70.2 m ²	下野路床	— m ²		m ²
硬岩	— m ²	路体	— m ²		m ²
土砂(表土)	7.7 m ²		— m ²		m ²
計	137.1 m ²		— m ²		m ²
のり面工					
種敷布工	左 — m	種敷付工	左 — m	表付のり敷工	左 10.5 m
右 — m		右 — m		右 — m	

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(11) (分離区間)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

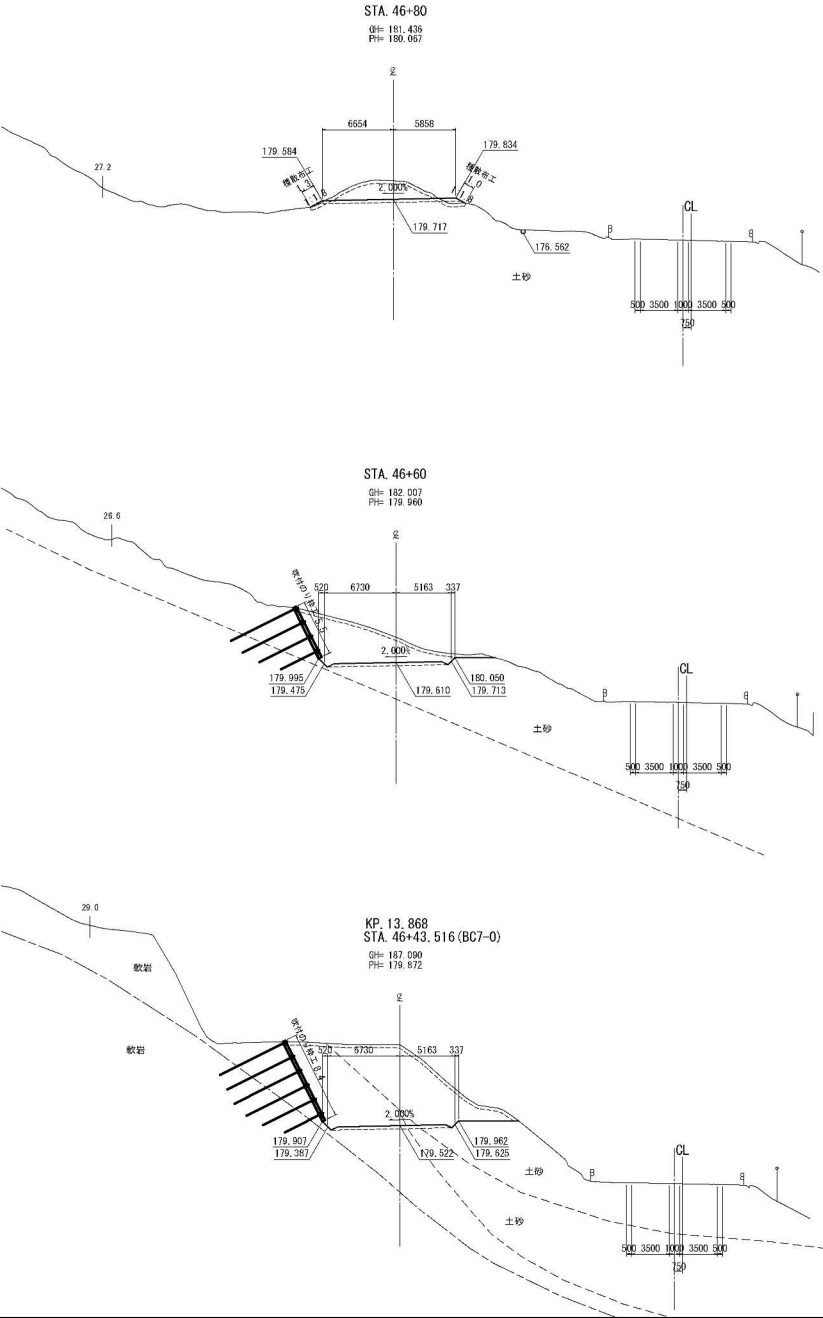
横断図(12)
(分離区間)

S=1:500

DL=170.00

DL=170.00

DL=170.00



STA. 46+80					
地盤高	181.436 m	土工施工高	179.717 m	計画高	180.067 m
切土面積	12.5 m ²	— m ²	盛土面積	3.9 m ²	m ²
土砂	— m ²	— m ²	上野路床	— m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下野路床	— m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	— m ²	m ²
土砂(表土)	4.7 m ²	— m ²	—	— m ²	m ²
計	17.2 m ²	— m ²	—	— m ²	m ²
のり面工					
種数	左	右	種数	左	右
布工	1.3 m	— m	布工	— m	— m
石	1.0 m	— m	石	— m	— m

STA. 46+60					
地盤高	182.007 m	土工施工高	179.610 m	計画高	179.960 m
切土面積	37.3 m ²	— m ²	盛土面積	3.2 m ²	m ²
土砂	— m ²	— m ²	上野路床	— m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下野路床	— m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	— m ²	m ²
土砂(表土)	5.7 m ²	— m ²	—	— m ²	m ²
計	43.0 m ²	— m ²	—	— m ²	m ²
のり面工					
種数	左	右	種数	左	右
布工	— m	— m	布工	— m	— m
石	— m	— m	石	— m	— m

STA. 46+43.516 (BC7-0)					
地盤高	187.090 m	土工施工高	179.522 m	計画高	179.872 m
切土面積	53.2 m ²	— m ²	盛土面積	3.2 m ²	m ²
土砂	— m ²	— m ²	上野路床	— m ²	m ²
軟岩	49.8 m ²	— m ²	下野路床	— m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	— m ²	m ²
土砂(表土)	7.2 m ²	— m ²	—	— m ²	m ²
計	110.0 m ²	— m ²	—	— m ²	m ²
のり面工					
種数	左	右	種数	左	右
布工	— m	— m	布工	— m	— m
石	— m	— m	石	— m	— m

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
横断図(12) (分離区間)			
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工務事務所		

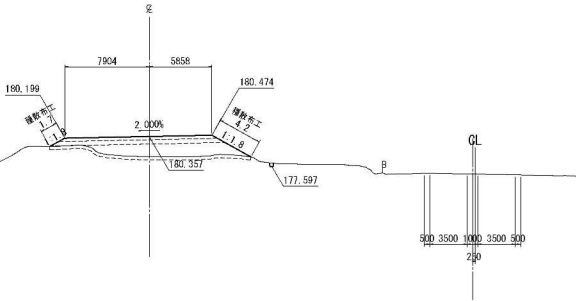


※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

横断図(14)
(分離区間)

S=1:500

STA. 48+00
Gt= 178.486
Pt= 180.707

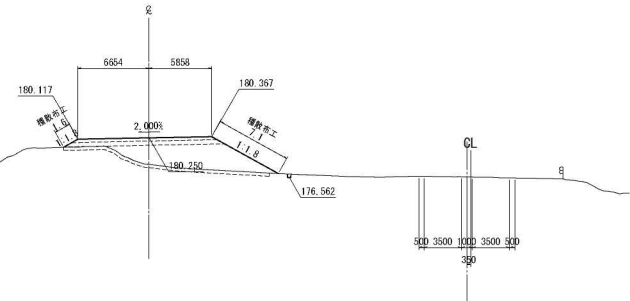


STA. 48+00					
地盤高	178.486 m	土工施工高	180.357 m	計画高	180.707 m
切土面積	— m ²	— m ²	盛土面積	4.3 m ²	m ²
土砂	— m ²	— m ²	上野路床	4.3 m ²	m ²
軟岩	— m ²	— m ²	下野路床	5.2 m ²	m ²
硬岩	— m ²	— m ²	路体	21.0 m ²	m ²
土砂(表土)	5.7 m ²	— m ²	— m ²	m ²	m ²
計	5.7 m ²	— m ²	— m ²	m ²	m ²
のり面工					
種数	左	右	種数	左	右
土工	1.7 m	— m	土工	— m	— m
石	4.2 m	— m	石	— m	— m

70.0

91.1 (136.3)

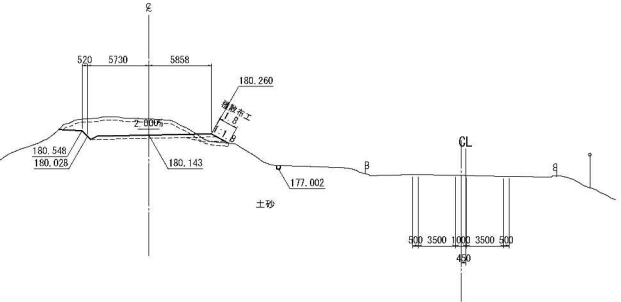
STA. 47+80
Gt= 177.753
Pt= 180.600



STA. 47+80								
地盤高		177.753	土工施工高		180.250	計画高		180.600
切土面積		盛土面積 <td colspan="4"></td>						
土砂	—	m ²	上野路床	3.9	m ²	m ²		
軟岩	—	m ²	下野路床	5.7	m ²	m ²		
硬岩	—	m ²	路体	32.0	m ²	m ²		
土砂(表土)	5.9	m ²			m ²	m ²		
計	5.9	m ²			m ²	m ²		
のり面工								
種数	左	右	種数	左	右	種数	左	右
石	1.6	m	付込枕	—	m	石	—	m
土工	7.1	m		—	m	石	—	m

57.8

KP. 13.984
STA. 47+60
Gt= 181.654
Pt= 180.493



STA. 47+60											
地盤高		181.654 m		土工施工高		180.143 m		計画高		180.493 m	
切土面積				盛土面積				計			
土砂		15.6 m ²		— m ²		上野路床		3.4 m ²		m ²	
軟岩		— m ²		— m ²		下野路床		1.0 m ²		m ²	
硬岩		— m ²		— m ²		路体		0.8 m ²		m ²	
土砂(表土)		4.9 m ²		— m ²		—		—		m ²	
計		20.5 m ²		— m ²		—		—		m ²	
のり面工											
種数		左	右	種数		左	右	左		右	
土工		1.8 m		種数		左	右	左		右	

68.6

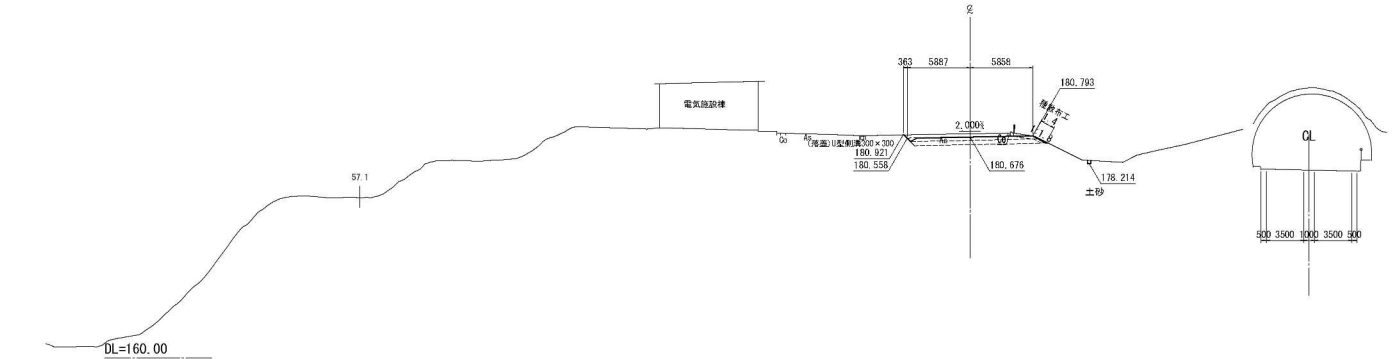
※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
横断図(14) (分離区間)			
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工務事務所		

横断図(15) (分離区間)

S=1:500

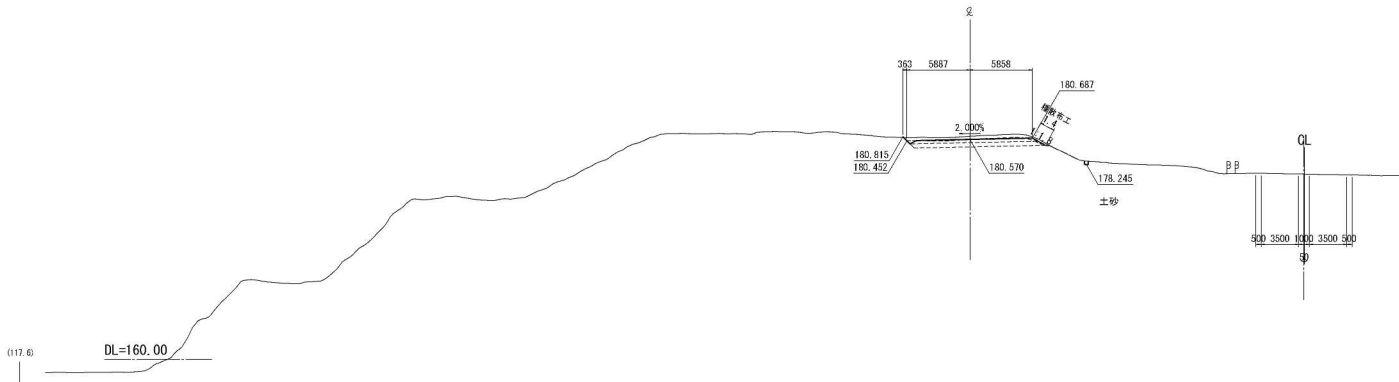
STA. 48+60
Gt= 181.002
Pt= 181.026



STA. 48+60					
地盤高	181.002 m	土工施工高	180.670 m	計画高	181.026 m
切土面積	8.3 m ²	盛土面積	3.4 m ²		
土砂	- m ²	上野路床	4.8 m ²		
軟岩	- m ²	下野路床	- m ²		
硬岩	- m ²	路体	- m ²		
土砂(表土)	3.8 m ²		- m ²		
計	12.1 m ²		- m ²		
のり面工					
種数布工	左 - m	種数付工	左 - m	右 - m	右 - m
右	1.4 m	右	- m	- m	- m

81.7

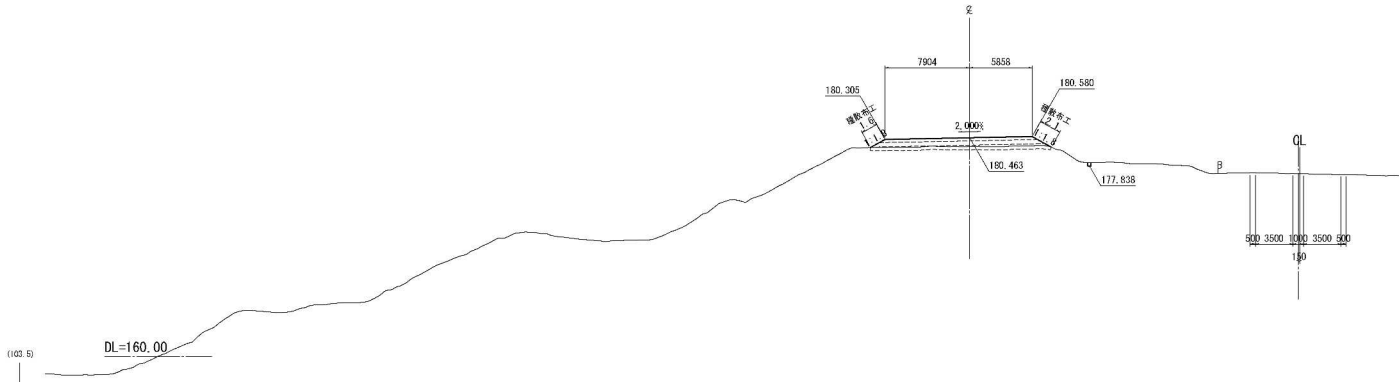
STA. 48+40
Gt= 180.899
Pt= 180.920



STA. 48+40					
地盤高	180.899 m	土工施工高	180.570 m	計画高	180.920 m
切土面積	8.2 m ²	盛土面積	3.4 m ²		
土砂	- m ²	上野路床	4.8 m ²		
軟岩	- m ²	下野路床	- m ²		
硬岩	- m ²	路体	- m ²		
土砂(表土)	4.0 m ²		- m ²		
計	12.2 m ²		- m ²		
のり面工					
種数布工	左 - m	種数付工	左 - m	右 - m	右 - m
右	1.4 m	右	- m	- m	- m

(111.6)

KP. 14.044
STA. 48+20
Gt= 179.632
Pt= 180.813



STA. 48+20					
地盤高	179.632 m	土工施工高	180.463 m	計画高	180.813 m
切土面積	- m ²	盛土面積	4.3 m ²		
土砂	- m ²	上野路床	6.2 m ²		
軟岩	- m ²	下野路床	- m ²		
硬岩	- m ²	路体	- m ²		
土砂(表土)	5.1 m ²		- m ²		
計	5.1 m ²		- m ²		
のり面工					
種数布工	左 1.6 m	種数付工	左 - m	右 - m	右 - m
右	2.1 m	右	- m	- m	- m

78.4

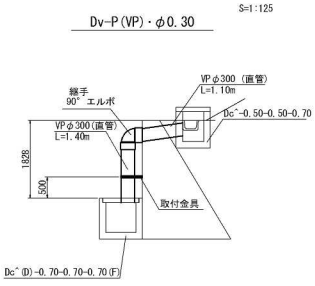
(122.2)

※用地境界は既存平面図からの測り込みであるため
参考として取り扱うこと

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	横断図(15) (分離区間)		
縮尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工務事務所		

用排水構造物工 用排水工詳細図(1)

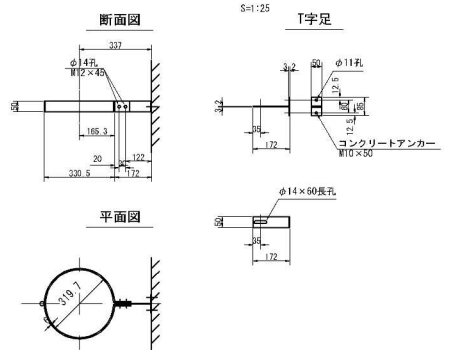
縦排水工詳細図



材料表 1箇所当り

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
排水管	VP φ300	m	2.5	
継ぎ手	90° エルボ φ300用	個	1	
取付金具		箇所	1	

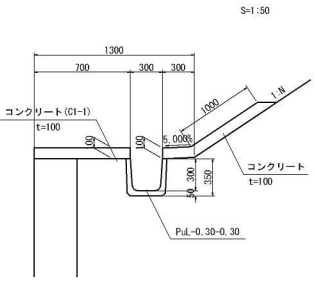
取付金具詳細図



取付金具 材料表 1箇所当り

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
FB (平鋼)	50 x 6 x 1167	個	1	SPHC
BN (鉄板・ヤリ)	M12 x 45	本	2	SPHC
FB (平鋼)	50 x 6 x 172	個	1	SPHC
FB (平鋼)	50 x 6 x 85	個	1	SPHC
コンクリートアンカー	M10 x 50	本	2	NS-20B

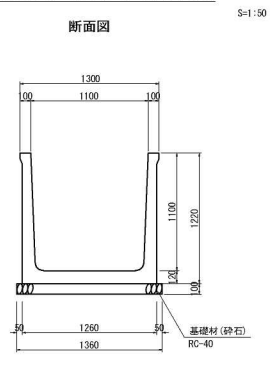
Ds-K(1)-PuL-0.30-0.30(100)(A)



Ds-K(1)-PuL-0.30-0.30(100)(A) 材料表 10m当り

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m3	2.10	
埋戻し		m3	0.77	
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	2.00	
型わく	D	m2	3.00	
PuL側溝	0.30 x 0.30	個	5.00	

Ds-PuL(S1)-1.10-1.10(F)(R)

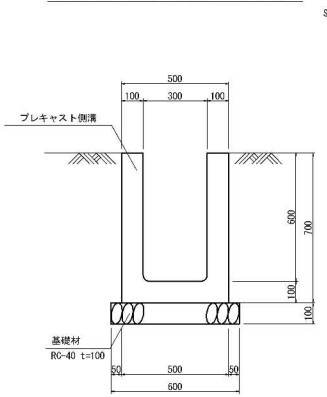


材料表 10m当り

※側溝本体は現地発生品を流用

項目	規格	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m3	30.36	
埋戻し		m3	13.14	
PuL側溝	(S1)-1.10-1.10	m	10.00	現地発生品を使用
基礎材	RC-40	m3	1.36	

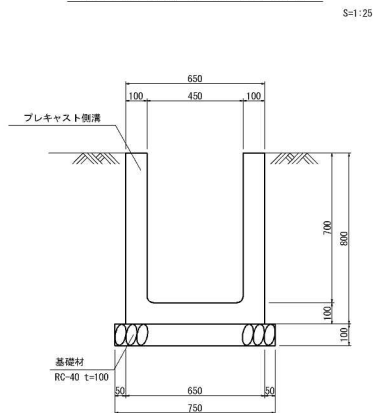
Ds-PuL(S2)-0.30-0.60(F)



材料表 10m当り

項目	規格	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m3	4.80	
埋戻し		m3	0.70	
プレキャスト側溝	B500-H620	m	10.00	
基礎材	RC-40	m3	0.60	

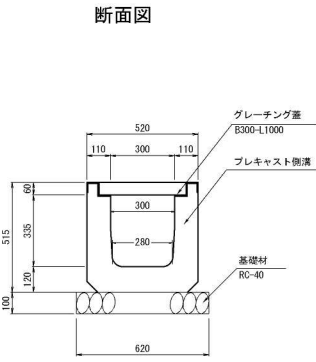
Ds-PuL(S2)-0.45-0.70(F)



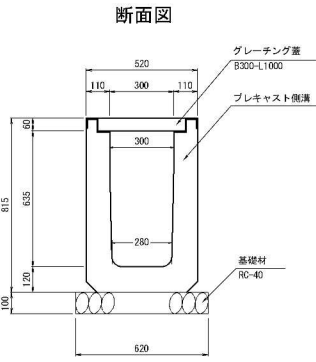
材料表 10m当り

項目	規格	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m3	8.10	
埋戻し		m3	2.15	
プレキャスト側溝	B500-H620	m	10.00	
基礎材	RC-40	m3	0.75	

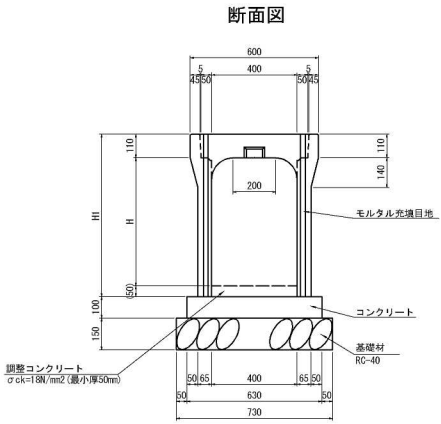
Ds-PuL (GL2)-0.30-0.30 (F) S=1:25



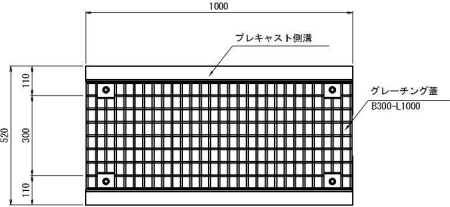
Ds-PuL (GL2)-0.30-0.60 (F) S=1:25



Ds-Vs (GL2)-0.40-0.50~0.80 (F) S=1:25



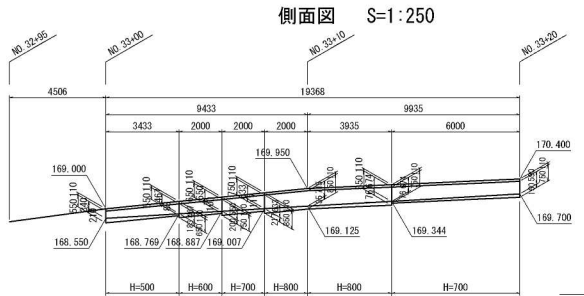
グレーチング蓋 S=1:20



材料表

項目	規格・寸法	単位	数量		備考
			0.30-0.30 (F)	0.30-0.60 (F)	
構造物掘削	普通部	m ³	3.81	5.67	
埋戻し		m ³	0.50	0.82	
プレキャスト側溝	W=300、補強型	m	10.0	10.0	
基礎材	RC-40 t=100	m ³	0.62	0.62	
グレーチング蓋	300用 L=1000 T-25	枚	10	10	

DL=165.00



寸法表

項目	B	H	H1
B400-H500	400	500	660
B400-H600	400	600	760
B400-H700	400	700	860
B400-H800	400	800	960

材料表 (19,368m 1式当り)

項目	規格	単位	数量	備考
プレキャスト 可変勾配用型側溝	B400-H500	m	3.43	
	B400-H600	m	2.00	
	B400-H700	m	8.00	
	B400-H800	m	5.94	
調整コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.11	
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.23	
型枠	(D)	m ²	3.88	
基礎材	RC-40 t=150	m ³	2.13	
構造物掘削	普通部	m ³	16.98	
埋戻し		m ³	4.94	
グレーチング蓋	400用 L=1000 T-25	枚	10	

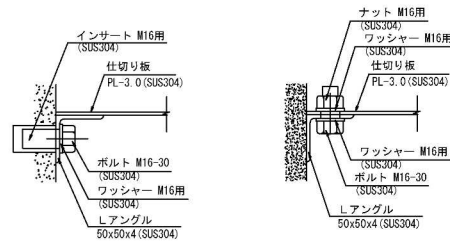
秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
用排水構造物工 用排水工詳細図(2)			
縮尺	図示	図法番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事務所		

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	用排水構造物工 用排水工詳細図(4)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路設計会社 東北支社 仙台市青葉区		

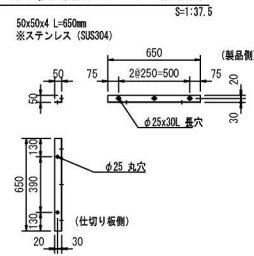
用排水構造物工 用排水工詳細図(5)

(油水分離ますTypeA)

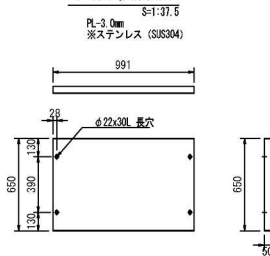
仕切り板取付詳細図



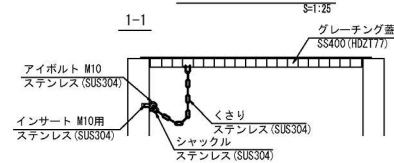
仕切り板固定用Lアングル詳細図



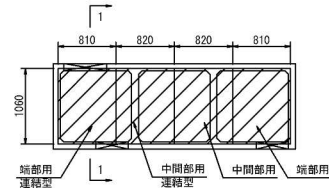
仕切り板詳細図



グレーチング蓋 詳細図

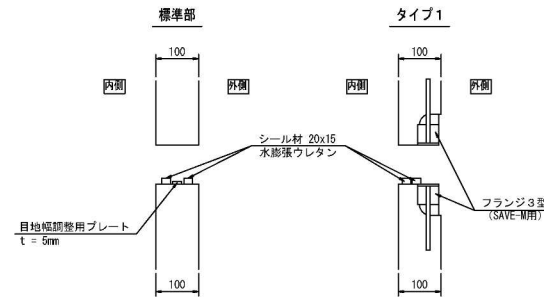


※SUS材とSS材の接触部分は塗装やゴムを用いて接触部分の腐食防止を行うこととする。



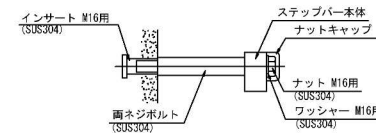
継ぎ手部詳細図

S=1:12.5



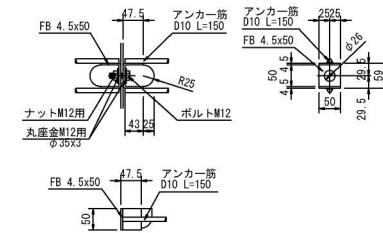
ステップ 取付詳細図

S=1:7.5



連結用金物詳細図

フランジ3型 (SAVE-M用) S=1:12.5



連結金物材料表

品名	材質	規格・寸法	数量
※1 プレート	SS400相当	FB 4.5x50x145	2
※1 鉄筋	SU295同等品以上	D10 L=150	4
※2 ボルト	JIS B T180	M12x35	1
※2 ナット	JIS B T181	M12用	1
※2 金具	JIS B 1256	φ35x3 M12用	2

※1: 滑動摩擦のつき (HDZ163以上)
※2: 滑動摩擦のつき (HDZ144以上)

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	用排水構造物工 用排水工詳細図(5)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	中央環境コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

用排水工詳細図(6)

(油水分離すTypeA)

Dco(E1)-1.00-3.20-1.30(P)

62 / 84

材料表

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
樹本体	Aブロック	1200x3400x400	個	1	1958 kg/個
	Bブロック	1200x3400x495	個	1	1175 kg/個
	Cブロック	1200x3400x495	個	1	1093 kg/個
水路部	Dブロック	700x3400x900/1150	個	1	2078 kg/個
	Eブロック	250x284/1643x964/1122	個	1	1015 kg/個
	Fブロック	700x750x500	個	1	245 kg/個
	Gブロック	700x1200x500	個	1	355 kg/個
グレーチング蓋**	詳集荷重用	1000x772x25 (端部用)	枚	2	30.2 kg/枚
		1000x815x25 (中間部用)	枚	2	29.2 kg/枚
くさり*	蓋固定用	φ5 L=1.0m	組	4	
仕切板*		SUS 991x3.0x650	枚	1	
Lアングル*	仕切固定用	SUS 50x50x4x650	本	2	
固定ボルト*	仕切固定用	SUS M16	本	10	
連結ナット*	仕切固定用	SUS M16用	本	4	
ワッシャー*	仕切固定用	SUS M16用	枚	14	
連結ボルト**	本体連結用	M12	本	32	
連結ナット**	本体連結用	M12用	本	24	
ワッシャー**	本体連結用	M12用	枚	56	
ステップ	昇降用	幅300	組	12	
弾性シーリング材	樹間防水用	1成分形変成シリコーン系弾性シーリング材	l	1.2	

注1) * ステンレス製 SUS304

注2) ** SS400 溶融亜鉛めっき(グレーチング蓋: HDZT77、他の鋼材: HDZT49)

注3) 樹本体の部材重量は、開口処理により軽くなる部材もあります。

注4) 接続する管渠建りに充填するモルタル、弾性シーリング材は別途計上します。

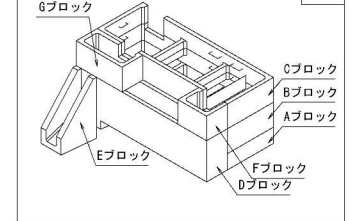
注5) 弾性シーリング材を使用する場所には、プライマーを塗布する事。

注6) SUS材とSS材の接触部分は塗装やゴムを用いて接触部分の腐食防止を行うこととする。

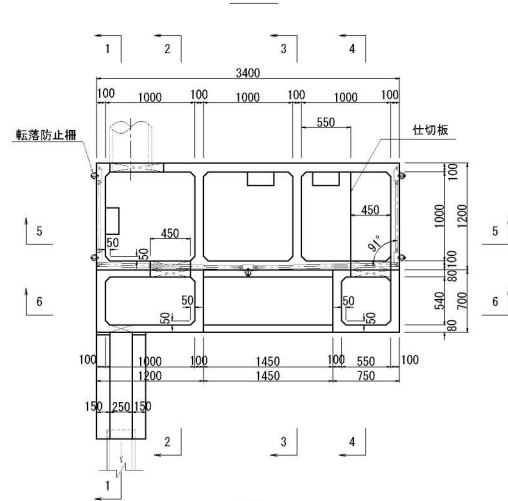
数量表

項 目	規格・寸法	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.82	
	(D)	m ²	1.74	
敷モルタル	1:3	m ³	0.14	
油水分離樹		式	1	
構造物掘削	普通部	m ³	10.15	
埋戻し		m ³	3.12	

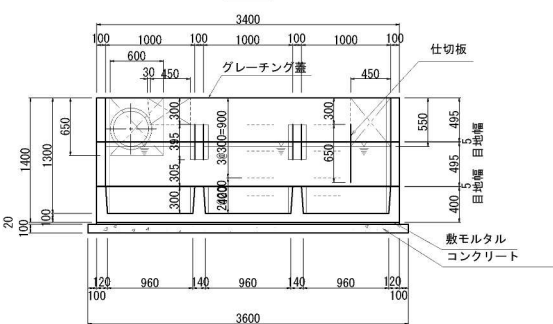
補立図



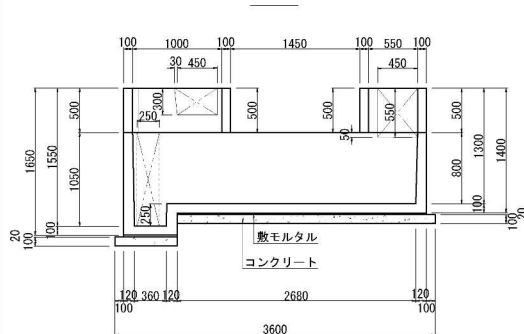
平面図



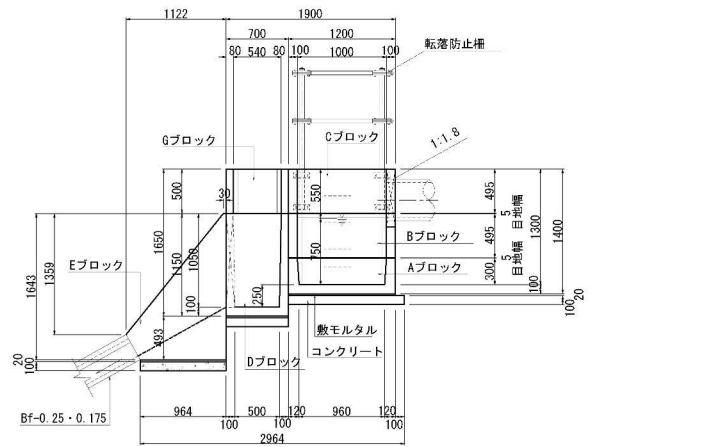
5-5



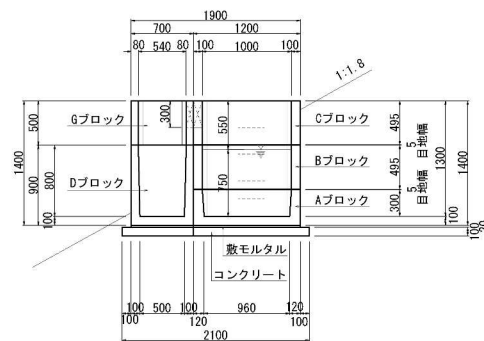
6-6



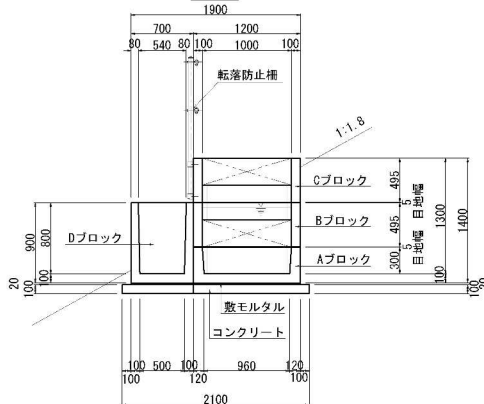
1-1



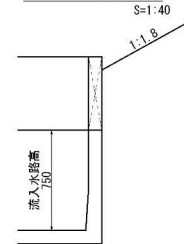
2-2



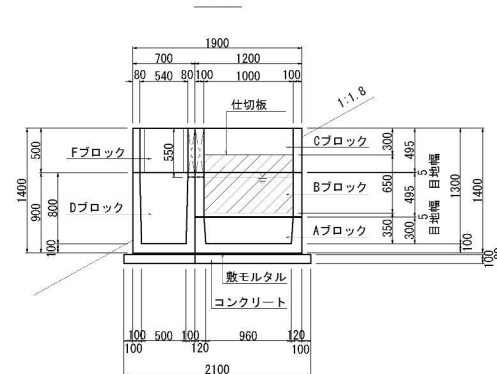
3-3



流入部詳細図



4-4



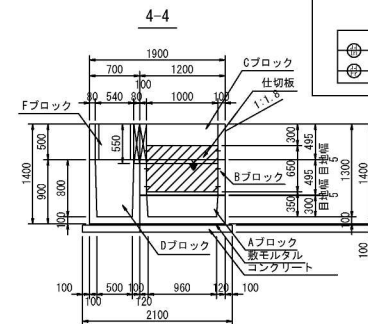
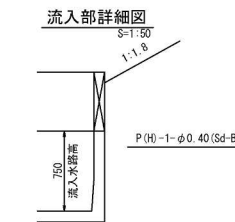
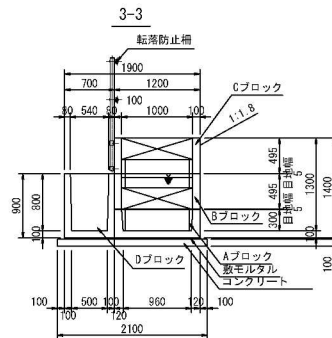
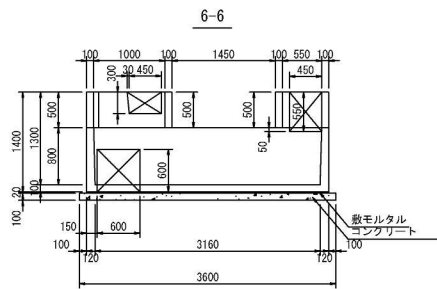
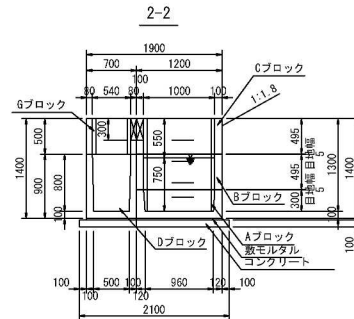
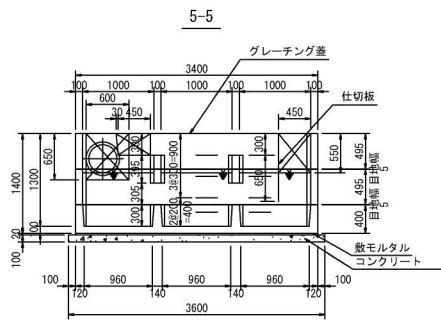
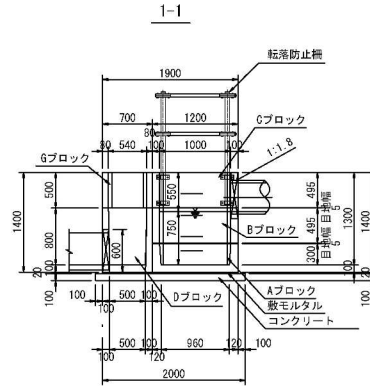
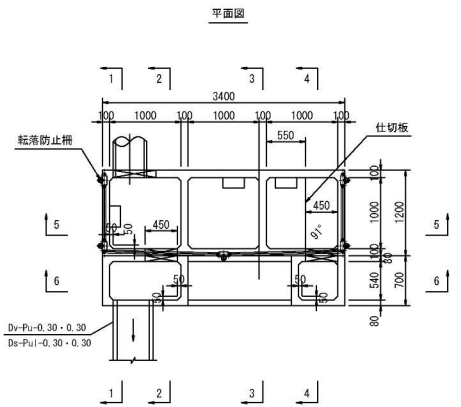
秋田自動車道 和賀仙八トンネル東工事			
図面の種類	用排水工詳細図(6)		
縮 尺	図示	図面番号	61 / 75
設計会社名	中央建設コンサルタント株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋 手 工 事 務 所		

用排水構造物工 用排水工詳細図(7)

(油水分離まずTypeA)

Dco (E2) -1.00-3.20-1.30 (P)

S=1.75



数量表

種別	細別	規格	単位	数量	備考
樹本体	Aブロック	1200x3400x400	個	1	1958 kg/個
	Bブロック	1200x3400x495	個	1	1175 kg/個
	Cブロック	1200x3400x495	個	1	1063 kg/個
水路部	Dブロック	700x3400x900	個	1	1900 kg/個
	Fブロック	700x750x500	個	1	245 kg/個
グレーチング蓋**	群衆荷重用	1000x772x25 (強部用)	枚	2	30.2 kg/枚
		1000x815x25 (中間部用)	枚	2	29.2 kg/枚
くさり*	量面定用	φ5 L=1.0m	組	4	
仕切り板*		SUS 991x3.0x650	枚	1	
リヤングル*	仕切固定用	SUS 50x50x4x650	本	2	
固定ボルト*	仕切固定用	SUS M16	本	10	
連結ナット*	仕切固定用	SUS M16用	本	4	
ワッシャー*	仕切固定用	SUS M16用	枚	14	
連結ボルト**	本体連結用	M12	本	28	
連結ナット**	本体連結用	M12用	本	22	
ワッシャー**	本体連結用	M12用	枚	50	
ステップ	昇降用	幅300	組	12	
弾性シーリング材	樹間防水用	1成分形変成シリコーン系 弾性シーリング材	l	1.2	

注1) * ステンレス製 SUS304

注2) ** SS400 溶融亜鉛めっき (グレーチング蓋: HDZT77, 他の鋼材: HDZT49)

注3) 樹本体の部材重量は、開口処理により上記より軽くなる部材もあります。

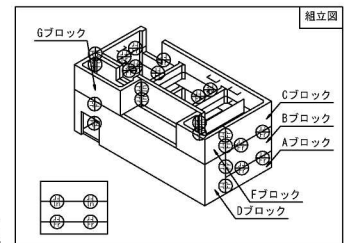
注4) 接続する管渠廻りに充填するモルタル、弾性シーリング材は別途計上とします。

注5) 弾性シーリング材を使用する場所には、プライマーを塗布する事。

注6) SUS材とSS材の接触部分は塗装やゴムを用いて接触部分の腐食防止を行うこととする。

法面タイプA 数量表

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
コンクリート	φ 40=180mm/2	m3	0.76	
型枠	(D)	m2	1.14	
数モルタル	1:3	m3	0.13	
油水分離樹	式	式	1	
横道物掘削	普通部	m3	9.00	
埋戻し		m3	3.17	



秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	用排水構造物工 用排水工詳細図(7)		
縮尺	図示	図法番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事務所		

Figure 1 illustrates the standard and optional types of the bottom flange. The diagram shows three cross-sectional views of the flange assembly, labeled 標準部 (Standard Part), タイプ1 (Type 1), and タイプ2 (Type 2). Each view shows the internal and external dimensions (100) and the use of seal materials (シール材 20x15) and water-tightening urethane (水膨張ウレタン). The diagram also indicates the use of a standard flange plate (目地板調整用プレート) with a thickness $t = 5\text{mm}$.

50x50x4 L=650mm
※ステンレス (SUS304)

S=1:37.5

(製品側)

650
75 2#250=500 75
50 50
20 30
φ25x30L 貫穴

(仕切り板側)

PL-3.0mm
※ステンレス (SUS304)

991

28

650

130

390

130

φ22×30L 長穴

650

[illegible]

アイボルト M10
ステンレス(SUS304)

インサート M10用
ステンレス(SUS304)

くさり
ステンレス(SUS304)

シャックル
ステンレス(SUS304)

※SUS材とSS材の接触部分は塗装やゴムを用いて接触部分の腐食防止を行うこととする。

	品 名	材 質	規格・寸法	数量
※1	プレート	SS400相当	FB 4.5x5x145	2
※1	鉄筋	SD295同等品以上	D10 L=150	4
※2	ボルト	JIS B 1180	M12x35	4
※2	ナット	JIS B 1181	M12用	1
※2	座金	JIS B 1256	φ35x3 M12用	2

※1. 溶融亜鉛めっき (HDZ163以上)
 ※2. 溶融亜鉛めっき (HDZ149以上)

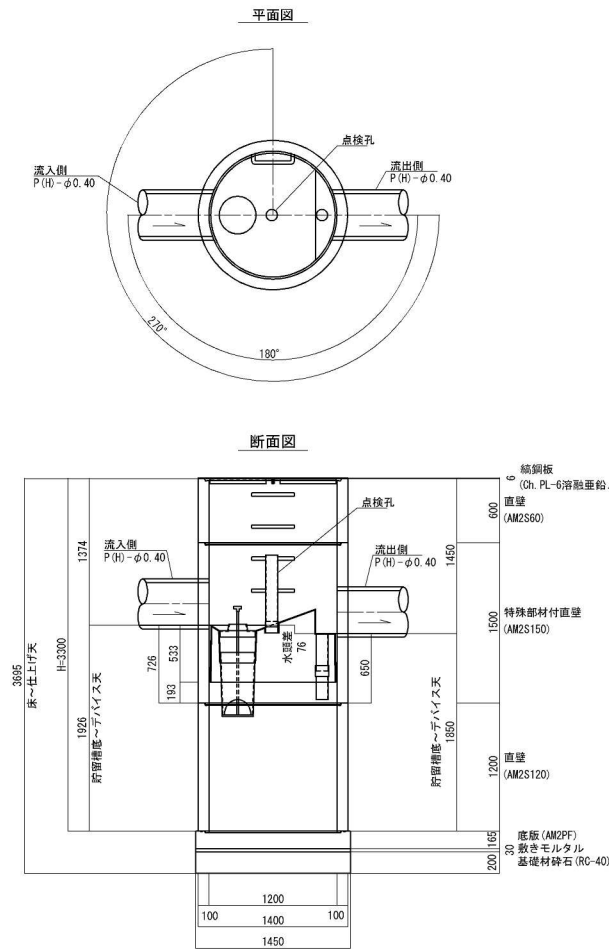
適用場所	法面
許容流入量	0.100m ³ /s以上
必要貯油量	0.600m ³ 以上
貯油量	1.068m ³

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事		
図面の種類	用排水構造物工 用排水工詳細図(8)	
縮 尺	図示	図面番号 /
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 構 造 工 事 専 門 課	

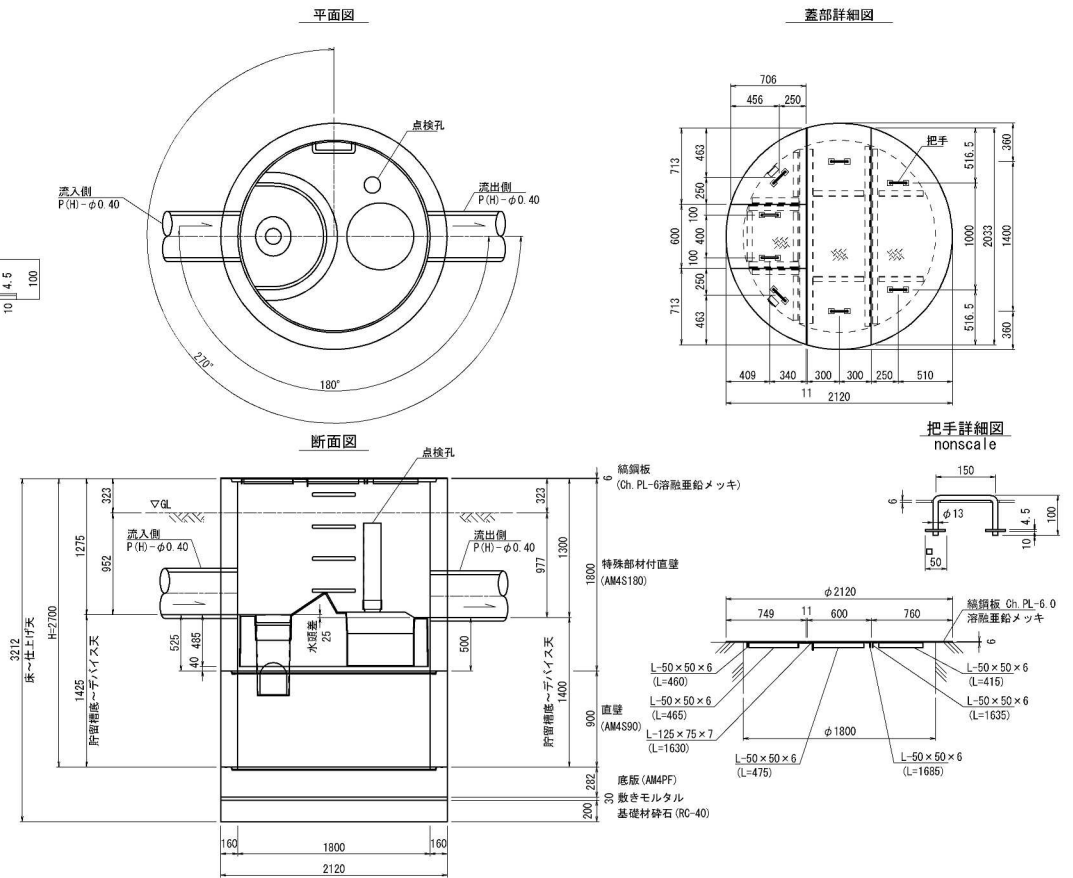
用排水構造物工 用排水工詳細図(9)

Dco (M) - $\phi 1.20-1.85$ S=1:50

(油水分離ますTypeB)

Dco (M) - $\phi 1.80-1.40$ S=1:50

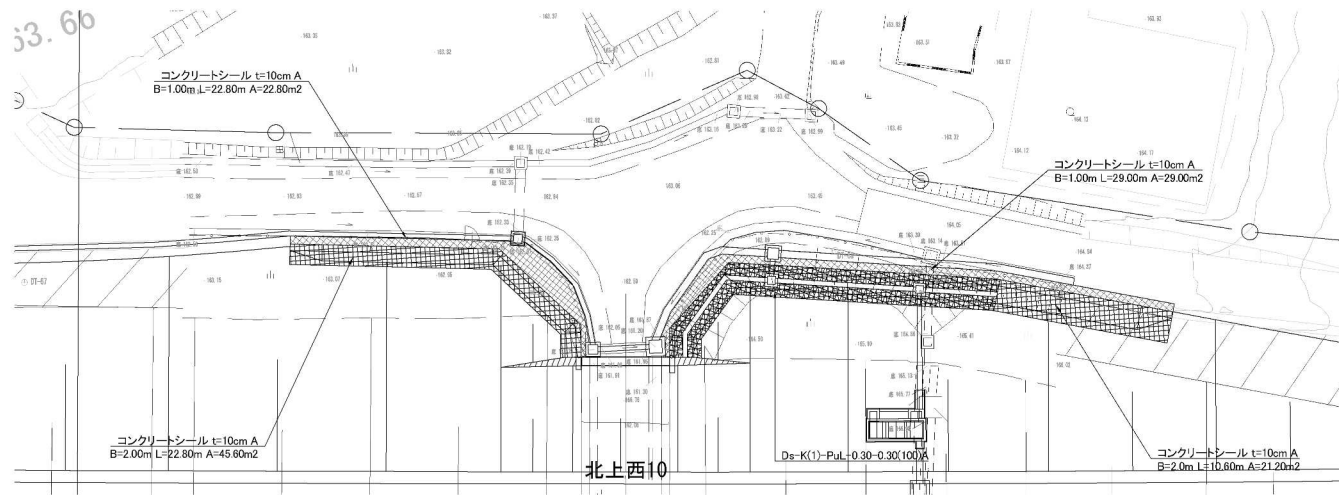
名称	種別	規格・寸法	単位	数量	参考重量(kg)	備考
蓋	鋼鋼板	$\phi 1200$ 用, t=6	組	1	87.6	溶融亜鉛メッキ HDZT77
躯体	直壁	$\phi 1200$, h=600	個	1	597	
	特殊部材付直壁	$\phi 1200$, h=1500	個	1	1551	FRP製デバイス付
	直壁	$\phi 1200$, h=1200	個	1	1200	
	底板	$\phi 1450$, h=165	個	1	621	
	穿孔	P(H)- $\phi 0.40$ 用	箇所	2		
敷きモルタル		1:3	m ³	0.06		
基礎材	再生砕石	RC-40	m ²	0.33		
構造物照削	普通部		m ³	79.27		
埋戻			m ³	73.18		



名称	種別	規格・寸法	単位	数量	参考重量(kg)	備考
蓋	鋼鋼板	$\phi 1800$ 用, t=6	組	1	222.7	溶融亜鉛メッキ HDZT77
躯体	特殊部材付直壁	$\phi 1800$, h=1800	個	1	4430	FRP製デバイス付
	直壁	$\phi 1800$, h=900	個	1	2160	
	底板	$\phi 2120$, h=282	個	1	2210	
	穿孔	P(H)- $\phi 0.40$ 用	箇所	2		
	敷きモルタル	1:3	m ³	0.11		
基礎材	再生砕石	RC-40	m ²	0.71		
構造物照削	普通部		m ³	79.54		
埋戻			m ³	69.35		

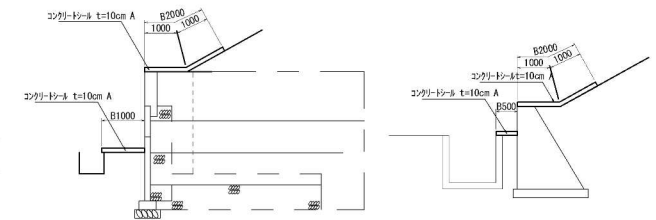
秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	用排水構造物工 用排水工詳細図(9)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	中央環境コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

平面図



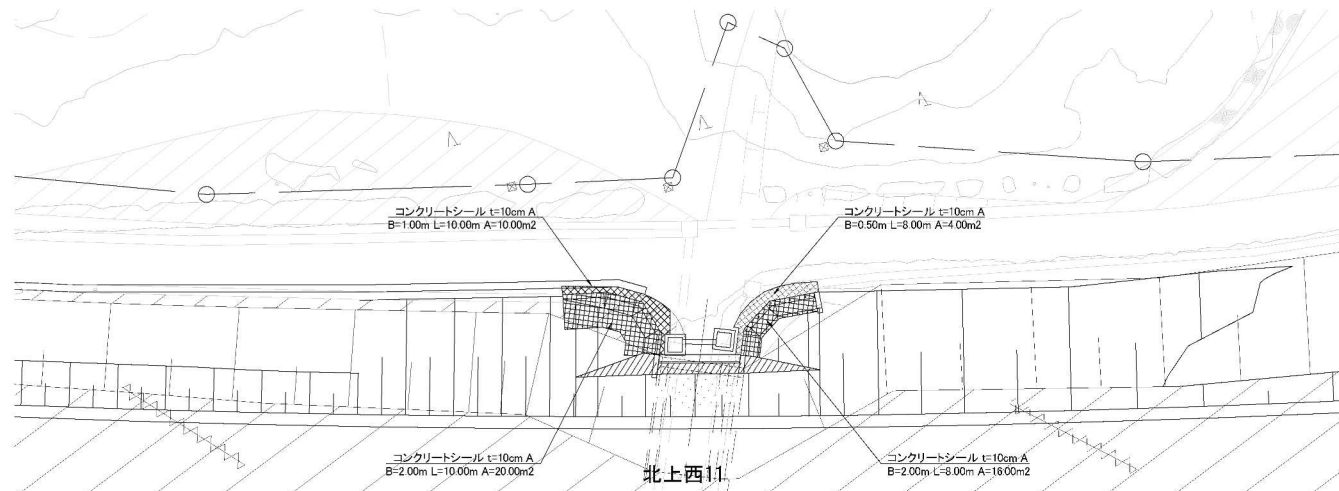
参考詳細図

コンクリートシール t=10cm A
S=1:125



数量表

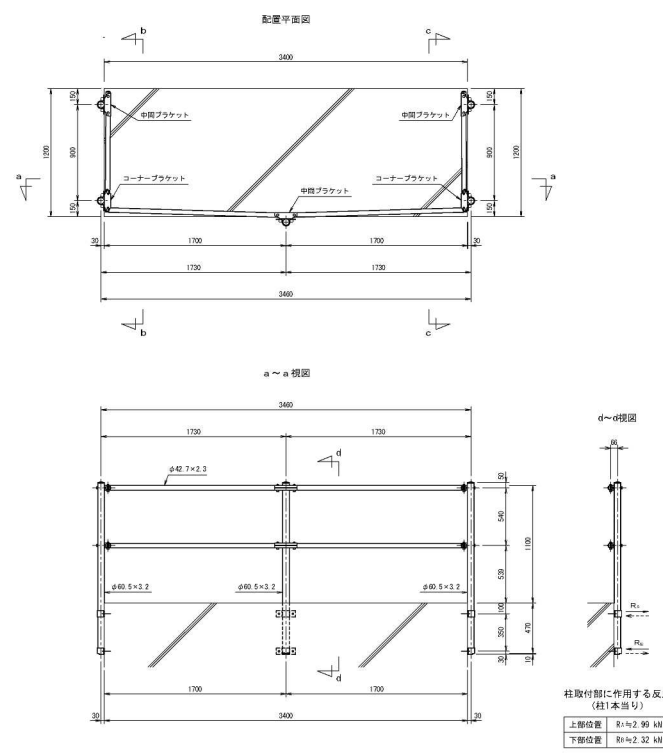
項目	単位	数量	1式当り
コンクリートシール B2000	m2	102.80	7ok=1.8N/m2
コンクリートシール B1000	m2	61.80	7ok=1.8N/m2
コンクリートシール B500	m2	4.00	7ok=1.8N/m2
計	m2	168.6	



秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	コンクリートシール工詳細図		
縮尺	-	図面番号	/
設計会社名	中央環境コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 機子工務事務所		

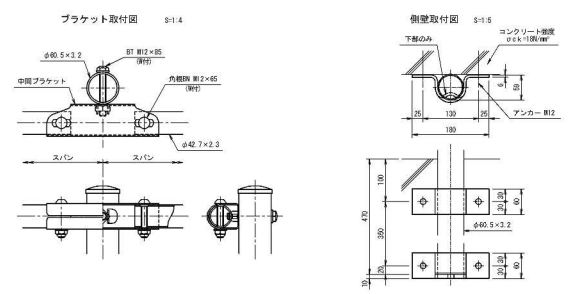
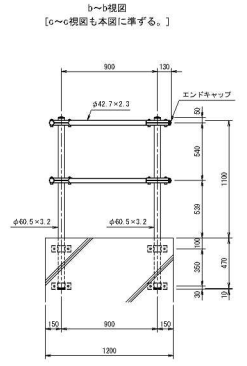
転落防止柵工 詳細図(1)
Gp-2-0.9S
(油水分離ますTypeA 側壁取付)

ガードパイプ H1100 (2段フロントビーム) [側壁取付] S=1:20

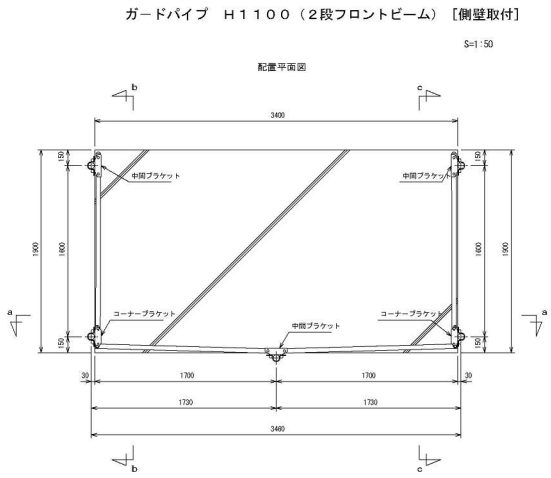


ガードパイプ H1100 (2段フロントビーム) [側壁取付]						
材料・数量表 (0.9m+3.46m+0.9m=5.26m当り)						
名 称	規 格	材 質	外 装	数 量	備 考	
主 柱	φ60.5×3.2-1599	STK400	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきRT7 +高耐食性樹脂粉体塗装	5 本		
ビームパイプ	φ42.7×2.3-780	"	"	4 本	片側キャップ付	
中間ブラケット	φ42.7×2.3-1635	"	"	4 本		
中柱ブラケット	t=2.3	S08H400	"	6 個		
コーナーブラケット	"	"	"	4 個		
エンドキャップ	φ42.7×2.3	STK400	"	4 個		
角型ボルト・ナット	t=1.5	S08H400	"	20 組		
ボルト	M12×85 (8付)	"	"	10 組		
側壁取付バンド (上)	t=6	SS400	HDZ40+高耐食性樹脂粉体塗装	5 個		
側壁取付バンド (下)	"	"	"	5 個		

数量=0.9m+3.46m+0.9m=5.26m
設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP欄に基づく。
備考
1. 本構造で施工及び機能と支障ないか事前に確認のこと。
2. 下部構造物には表記の荷重が作用する。また、アンカーには1本当り約1.5kNの引き抜き力が作用するので別途検討のこと。
3. 配置スパン寸法については現地実測に依り決定とする。



転落防止柵工 詳細図(2)
Gp-2-1. 6S
(油水分離ますTypeA 側壁取付)



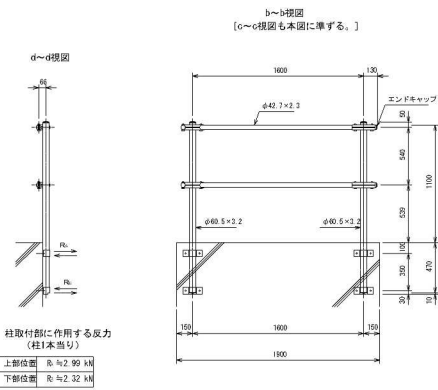
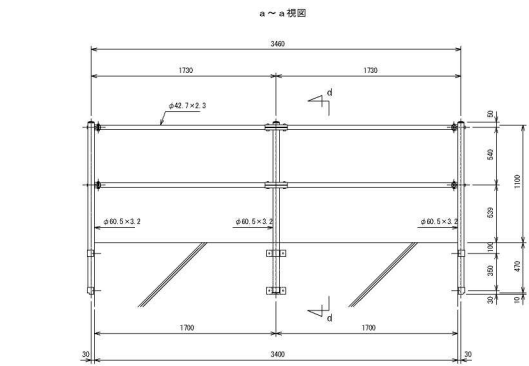
ガードパイプ H1100 (2段フロントビーム) [側壁取付]

材料・数量表 (1.6m+3.46m+1.6m=6.66m当り)

名称	規格	材質	外装	数量	備考
主柱	φ60.5×3.2-1599	STK400	亜鉛・71%・72%アルミ合金めっきK27 +高耐油性樹脂粉末塗装	5本	
ビームパイプ	φ42.7×2.3-1480	"	"	4本	片側キャップ付
中間ブラケット	φ42.7×2.3-1635	"	"	4本	"
コーナーブラケット	t=2.3	SGNH400準拠	"	6個	"
エンドキャップ	φ42.7×2.3	STK400	"	4個	"
角通ボルト・ナット	t=1.6 M12×65 (H付) M12×85 (H付)	ボルト4.8、ナット5	HDZ149 (HDZ35相当)	20組	
側壁取付バンド (上)	t=6	SS400	HDZ156 (HDZ40相当) +高耐油性樹脂粉末塗装	5個	
側壁取付バンド (下)	"	"	"	5個	

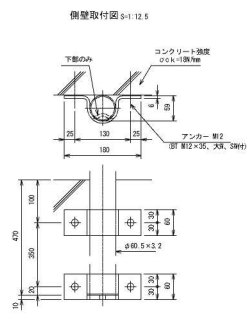
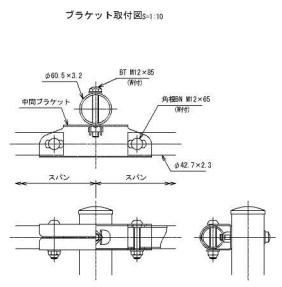
数量=1.6m+3.46m+1.6m=6.66m
設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種に基づく。

- 備考
- 1. 本構造で施工及び機能上支障ないか事前に確認のこと。
 - 2. 下部構造物には表記の荷重が作用する。また、アンカーには1本当り約1.5kNの引き抜き力が作用するので別途検討のこと。
 - 3. 配置スパン寸法については現地実測に依り決定とする。



柱取付部に作用する反力 (柱1本当り)

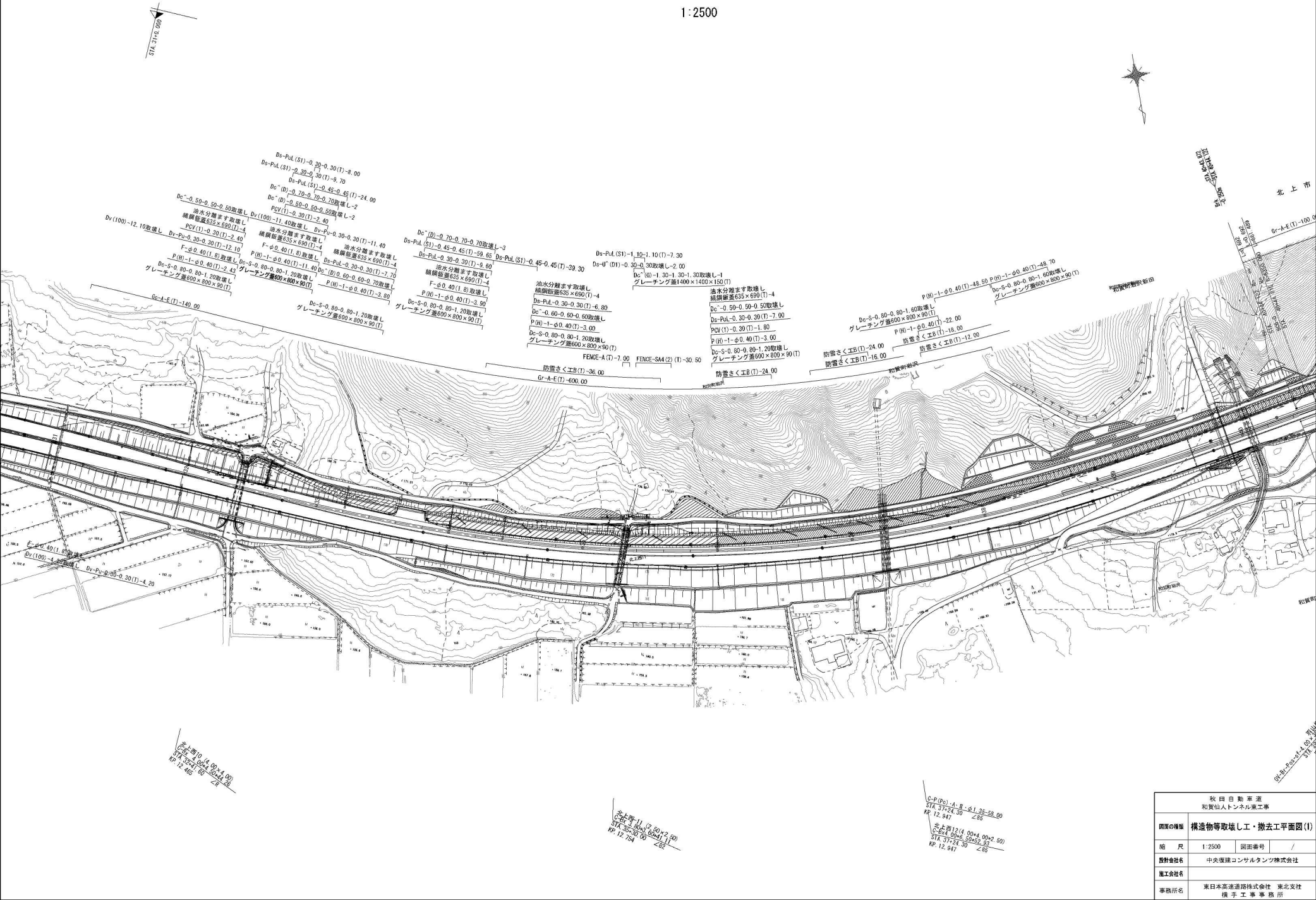
上部位置	R: 2.99 kN
下部位置	R: 2.32 kN



秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	転落防止柵工 詳細図(2)		
縮尺	図示	図番番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	橋手工事事務所		

構造物等取壊し工・撤去工平面図(1)

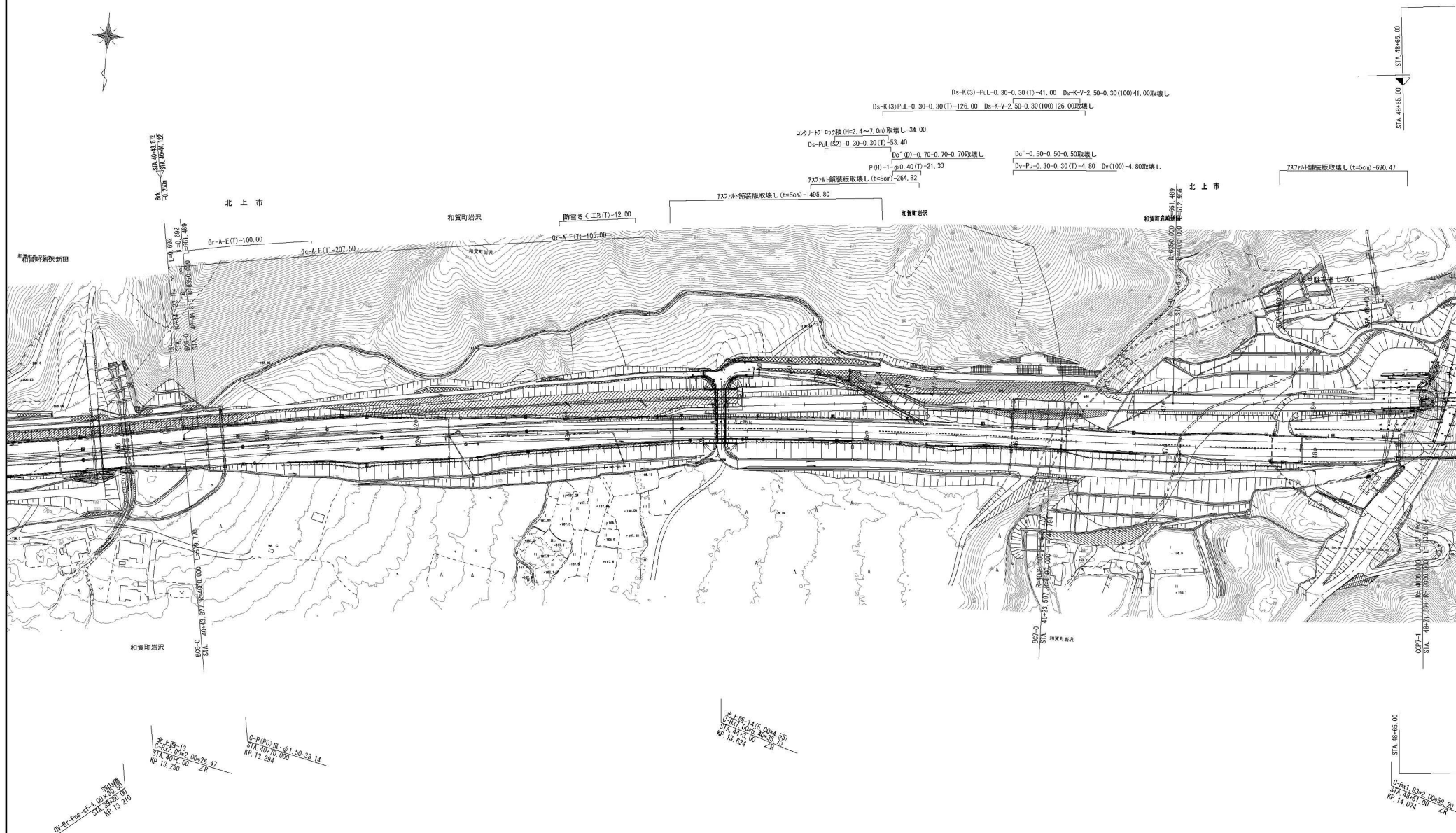
1:2500



秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	構造物等取壊し工・撤去工平面図(1)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	中央環境コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

構造物等取壊し工・撤去工平面図(2)

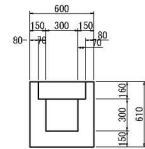
1:2500



秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	構造物等取壊し工・撤去工平面図(2)		
縮 尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事課 橋路所		

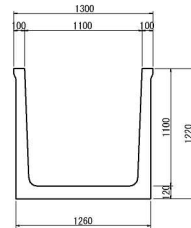
構造物等取壊し工・撤去工詳細図(1)

Ds-U[^](D1)-0.30-0.30 取壊し
S=1:50



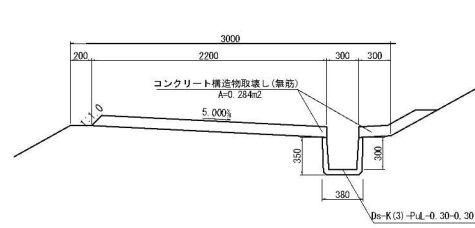
数量表					10m当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
コンクリート構造物取壊し	有筋	m ³	2.72		

Ds-PuL(S1)-1.10-1.10(T)
断面図 S=1:50



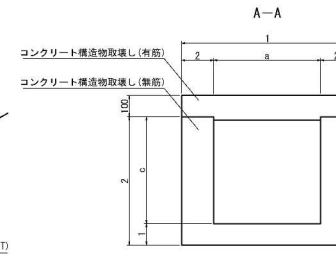
数量表					10m当り
項 目	規 格	単 位	数 量	備 考	
Pu側溝	(S1)-1.10-1.10	m	10.0		
構造物掘削	普通部	m ³	12.2		

Ds-K-V-2.50-0.30(100)取壊し
Ds-K(3)PuL-0.30-0.30(T)
S=1:50

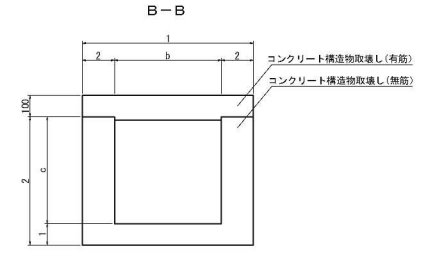
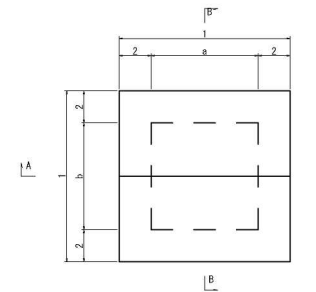


数量表					10m当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
コンクリート構造物取壊し	無筋	m ³	2.64		

Dc[^]-a-b-c取壊し
S=1:25



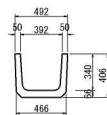
平面図



記 号		寸 法							1箇所当り
記 号	単 位	a	b	c	bl	hl	tl	tl	
Dc [^] -0.50-0.50-0.50	mm	500	500	500	600	150	100	600	
Dc [^] -0.60-0.60-0.60	mm	600	600	600	900	150	100	700	

数量表					1箇所当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
コンクリート構造物取壊し	有筋	m ³	0.07		
	無筋	m ³	0.22		

Ds-PuL(S1)-0.30-0.30(T)
断面図 S=1:50



数量表					10m当り
項 目	規 格	単 位	数 量	備 考	
Pu側溝	(S1)-0.30-0.30	m	10.0		
構造物掘削	普通部	m ³	2.16		

※鉄筋はD6を使用

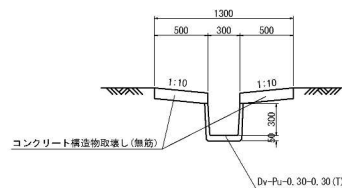
Ds-PuL(S1)-0.45-0.45(T)
断面図 S=1:50



数量表					10m当り
項 目	規 格	単 位	数 量	備 考	
Pu側溝	(S1)-0.45-0.45	m	10.0		
構造物掘削	普通部	m ³	4.66		

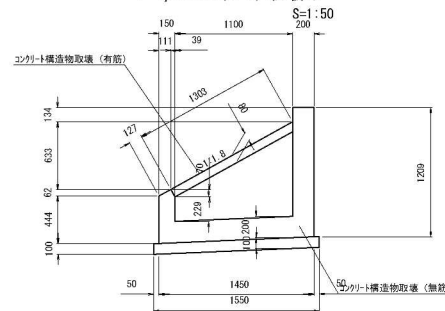
※鉄筋はD6を使用

Dv-(100)取壊し
S=1:50



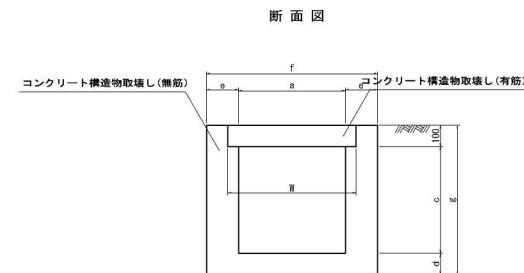
数量表					10m当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
コンクリート構造物取壊し	無筋	m ³	1.00		

F-φ0.40(1.8)取壊し
S=1:50

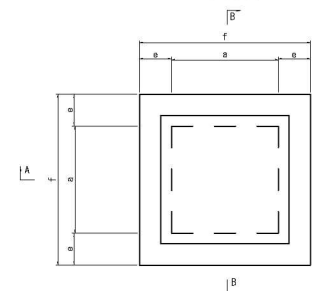


数量表					1箇所当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
コンクリート構造物取壊し	有筋	m ³	0.05		
	無筋	m ³	0.92		

Dc[^](D)-a-b-c取壊し
S=1:25



平面図



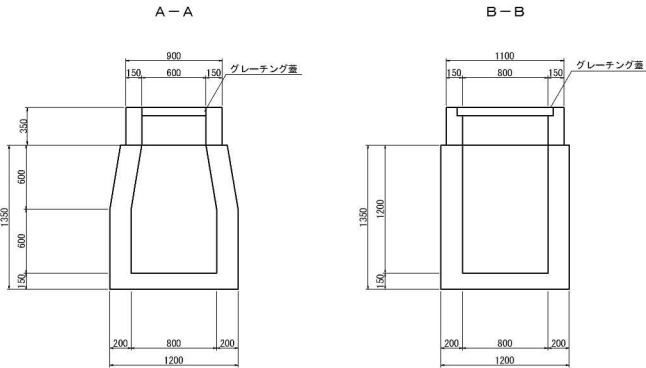
記 号		寸 法								1箇所当り
記 号	単 位	a	b	c	d	e	f	g	h	
0.50-0.50-0.50	mm	500	500	500	100	150	800	700	600	
0.60-0.60-0.70	mm	600	600	700	100	150	900	900	700	
0.70-0.70-0.70	mm	700	700	700	100	150	1000	900	800	
0.90-0.90-0.90	mm	900	900	900	150	200	1300	1150	1000	

数量表					1箇所当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	有筋	m ³	0.04		
	無筋	m ³	0.29		

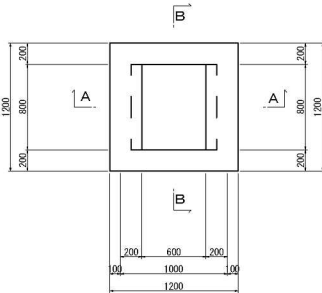
秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	構造物等取壊し工・撤去工詳細図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	構 造 工 事 事 務 所		

Dc-S-0. 80-0. 80-1. 20取壊し

S=1:50



平面図



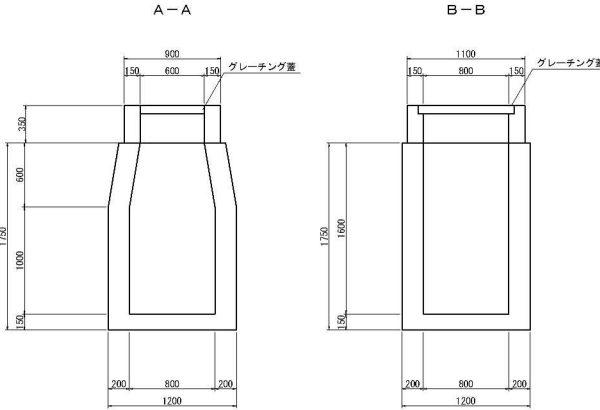
数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート構造物取壊し	無筋	m3	1.33	
グレーチング撤去	600×800×90	枚	1.00	

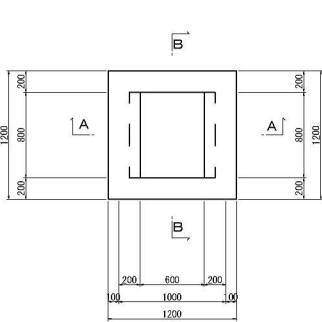
1箇所当り

Dc-S-0. 80-0. 80-1. 60取壊し

S=1:50



平面図



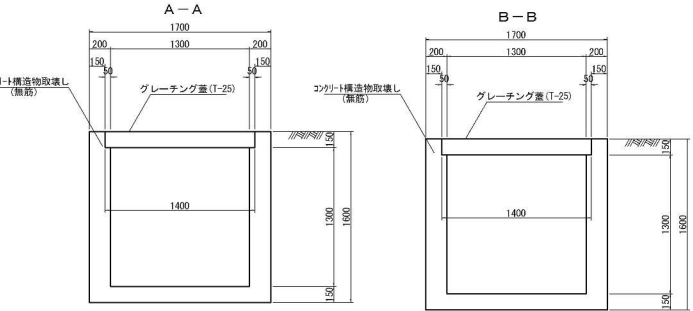
数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート構造物取壊し	無筋	m3	1.65	
グレーチング撤去	600×800×90	枚	1.00	

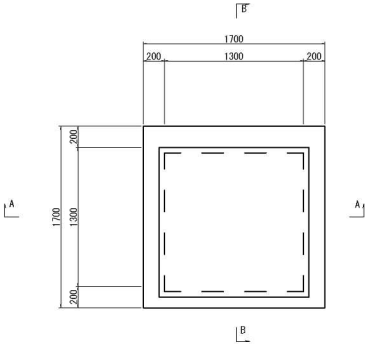
1箇所当り

Dc^(G)-1. 30-1. 30-1. 30取壊し

S=1:50



平面図



数量表

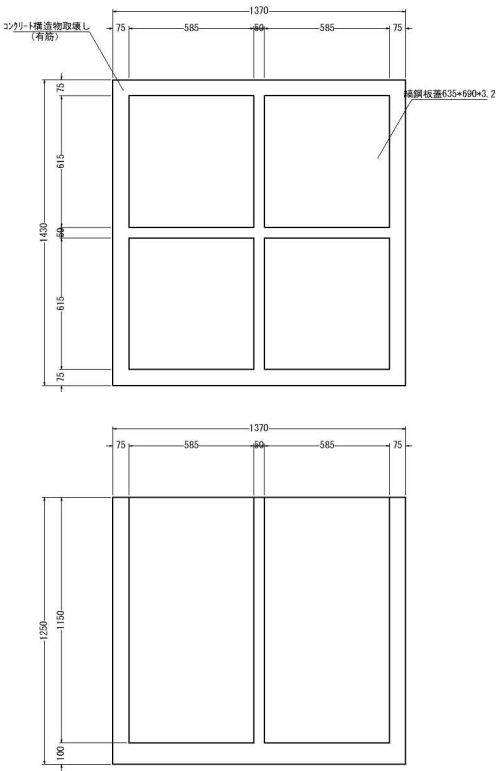
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート構造物取壊し	無筋	m3	2.13	
グレーチング撤去	1400×1400×150	枚	1.00	

1箇所当り

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	構造物等取壊し工・撤去工詳細図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	構 造 工 事 部 門		

油水分離マス取壊し

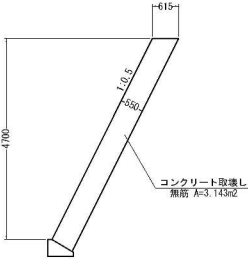
S=1:25



数量表					1箇所当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
コンクリート構造物取壊し	有筋	m3	0.79		
鉄筋板撤去	635×690×3.2	枚	4.00		

コンクリートブロック積(H=2.4~7.0m)取壊し

S=1:125



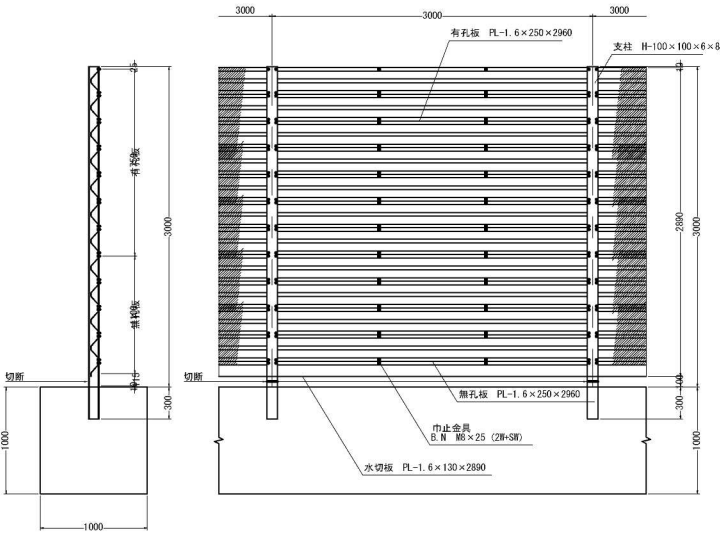
数量表					10m当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
コンクリート取壊し	無筋	m3	31.43		

防雪柵工B(T)
コンクリート構造物取壊し

S=1:50

側面図

正面図



防雪柵工B(T)

※基礎寸法は想定のため、現地にて確認すること

数量表					3m当り
名 称	形 状・寸 法	単 位	数 量	単位重量 (kg)	備 考
支 柱	H-100×100×6×8 L=3300	本	1	56.8	
有孔板	PL-1.6×250 L=2960	枚	9	7.22	64.98
無孔板	PL-1.6×250 L=2960	枚	5	12.04	60.20
巾止金具	t=2.3×25×50	枚	26	0.022	0.57
B.N.W	W8×30 (ハナール取付)	組	30	-	-
B.N	W8×30 (巾止金具取付)	組	13	-	-

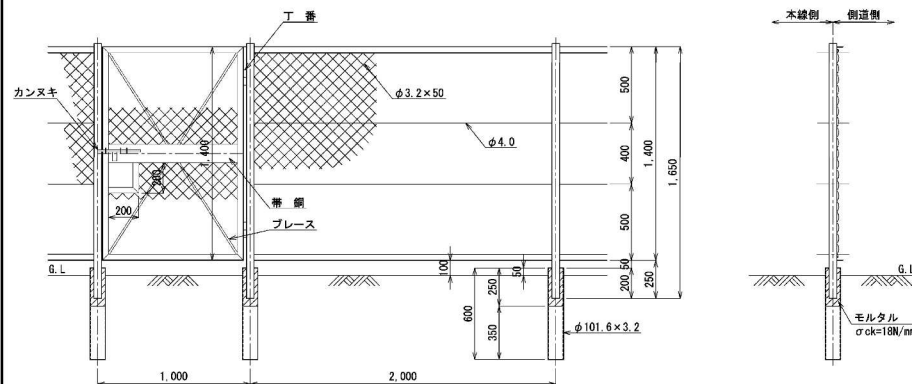
コンクリート構造物取壊し

数量表					3m当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
コンクリート構造物取壊し	無筋	m3	3.00		

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	構造物等取壊し工・撤去工詳細図(3)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	構 造 工 事 部		

構造物等取壊し工・撤去工詳細図(4)

FENCE-A(T)
立入防止柵 一般型非積雪地用



【材料仕様】

項 目	使用区分	断面係数 (cm ²)		断面積 (cm ²)		備 考
		支 柱	下脚縁	支 柱	隅 縁	
一般型	非燃電池	3.1cm ² 以上	1.2cm ² 以上	1.2cm ² 以上	3.5cm ² 以上	

＜材料規格＞

部材・部品	規 格
支柱・鋼脚	JIS B 3101「一般構造用圧延鋼材」 S540
	JIS B 3444「一般構造用炭素鋼鋼管」 STK400
金 網	JIS B 3552「ポリ塩化ビニル被覆鋼線引き絞め鉄線」 S-68 たししめ鋼線 E-62
鉄 線	JIS B 3543「合成樹脂被覆鋼線」ポリ塩化ビニル被覆鋼線引き絞め鉄線 S-68 SME-62
取付金具	JIS B 3101「一般構造用圧延鋼材」 S540 JIS B 3121「鋼端圧延鋼板及び厚板」 JPN
ボルト・ナット	JIS B 1180「六角ボルト」 強度分級 A JIS B 1191「六角ナット」 強度分級 A
鋼 管 材	JIS B 3444「一般構造用炭素鋼鋼管」 STK400

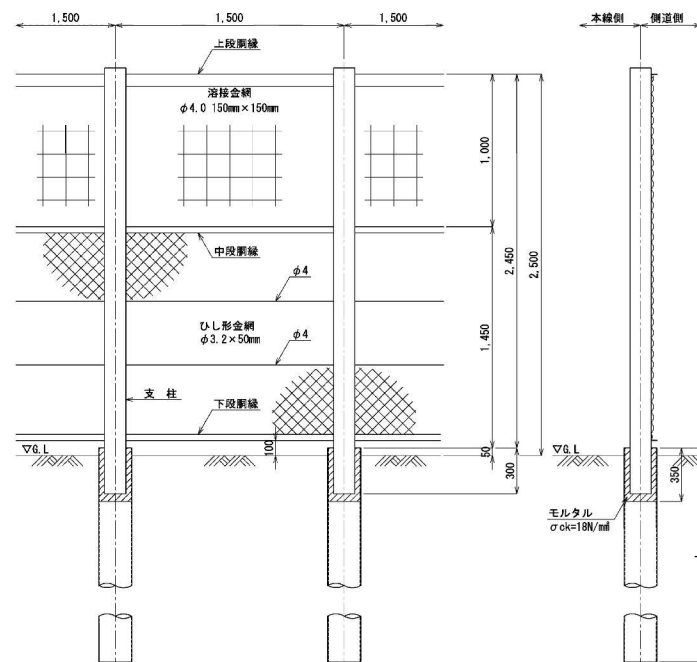
＜表面処理＞

部材・部品		数 値 処 理
支柱・鋼線	ポリエステル系樹脂塗料 (乾燥温度 20℃以上)	
金 網	ポリエチレン樹脂塗料のめき (最小厚さ≧0.30mm以上、塗料付着量25g/㎡以上)	
鉄 線	ポリエチレン樹脂塗料のめき (最小厚さ≧0.27mm以上、塗料付着量20g/㎡以上)	
取付金具	JIS H 8641「油断鋼線のめき」HXD749 鋼線φ4mm以上(片面)	
ポール・ナット	JIS H 8641「油断鋼線のめき」HXD749 鋼線φ4mm以上(片面)	
鋼 線 輪	JIS H 8641「油断鋼線のめき」YSD777 鋼線φ7mm以上(片面)	

数量表

名 称	寸 法	単位重量	10m当り数量	10m当り重量(kg)	備 考
上段吊線	φ48.6×2.3×1400	2.63 kg/m	1.444	5.60	14.73
支柱間線	φ34.0×2.3×2000	1.80 kg/m	2.045	10.0	18.00
下段吊線	φ34.0×2.3×2000	1.80 kg/m	2.045	10.0	18.00
ひし形部鋼	φ3.2×50×50	2.53 kg/m ²	2.531×1.410	35.42	89.61
			計	140.34	

FENCE-SA4(2)(T)
立入防止柵 兼用型積雪地用



数量表

名 称	寸 法	単位/mm	10mm当り数量	10mm当り重量(kg)	備 考
支柱脚	φ48.4×2.3×2400	5.63 kg/m	2.446	14.4	37.87
上 中 脚	φ34.0×2.3×1500	2.08 kg/m	1.540/1.5	10.0	50.80
中 中 脚	φ34.0×2.3×1500	5.06 kg/m	1.540/1.5	10.0	50.80
下 中 脚	φ34.0×2.3×1500	5.06 kg/m	1.540/1.5	10.0	50.80
びし形吊钩	φ3.2×50	2.53kg/m ²	2.53/4.1×10	35	89.61
溶接金具	φ4.0×150×150	1.38kg/m ²	1.38/1.4×10	13	19.94
				計	286.93

【材料仕様】

[illegible]

＜材料規格＞

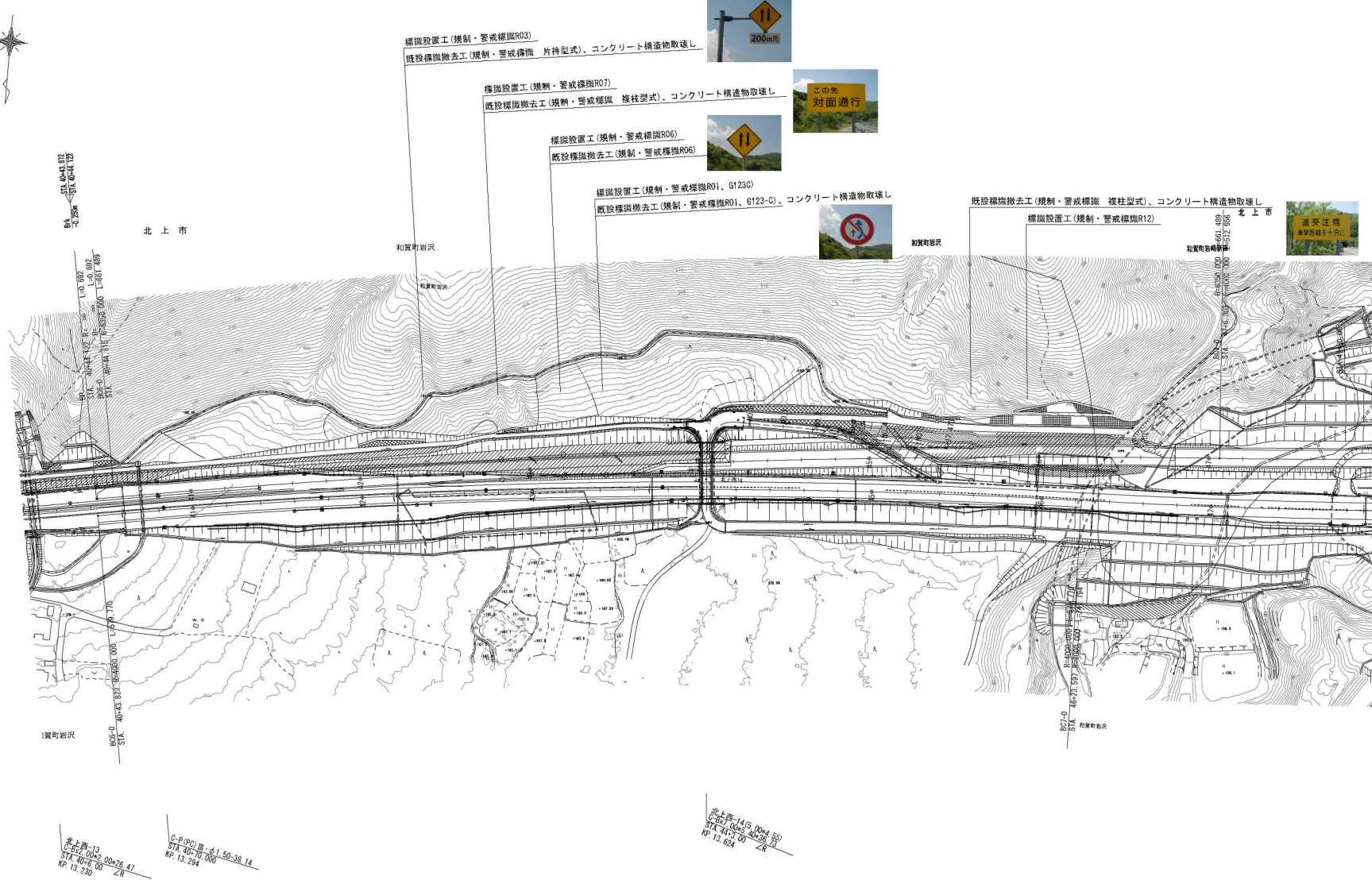
主 要 部 材	規 格
製 品 鋼 線	JIS S 3101 (一般構造用圧延鋼線) S5450
ひしき鋼線	JIS S 3544 (一般構造用圧延鋼線) ST440
ひしき鋼線	JIS S 3552 (丸形鋼線) 鋼線かつて鋼線(S) 7番 2-557
鋼 線	JIS S 5532 (鋼線) SPC
鋼 線	JIS S 2547 (丸形鋼線) 鋼線(S) 7番 2-557
鋼 線	JIS S 3101 (一般構造用圧延鋼線) S5450
鋼 線	JIS S 3131 (熱延圧延鋼線及び鋼線) SPC
ボルト・ナット	JIS B 118 (六角ボルト) 強度区分 6 JIS B 1181 (六角ナット) 強度区分 4
鋼 線	JIS S 3544 (一般構造用圧延鋼線) ST440
鋼 線	JIS S 3101 (一般構造用圧延鋼線) S5450

＜表面処理＞

部 品 部 材		運動のつき	
		厚厚(mm・付重量(g/m²))	
支 柱	1<3.2	HE21	56 56g/m²以上
	1<3.2	HE21	77 77g/m²以上
鋼 線	1<3.2	HE21	56 56g/m²以上
	1<3.2	HE21	77 77g/m²以上
ひし形金網			380g/m²以上
溶接金網・鉄線			400g/m²以上
鋼管品類		HE21	77 77g/m²以上
その他の品類		HE21	49 49g/m²以上

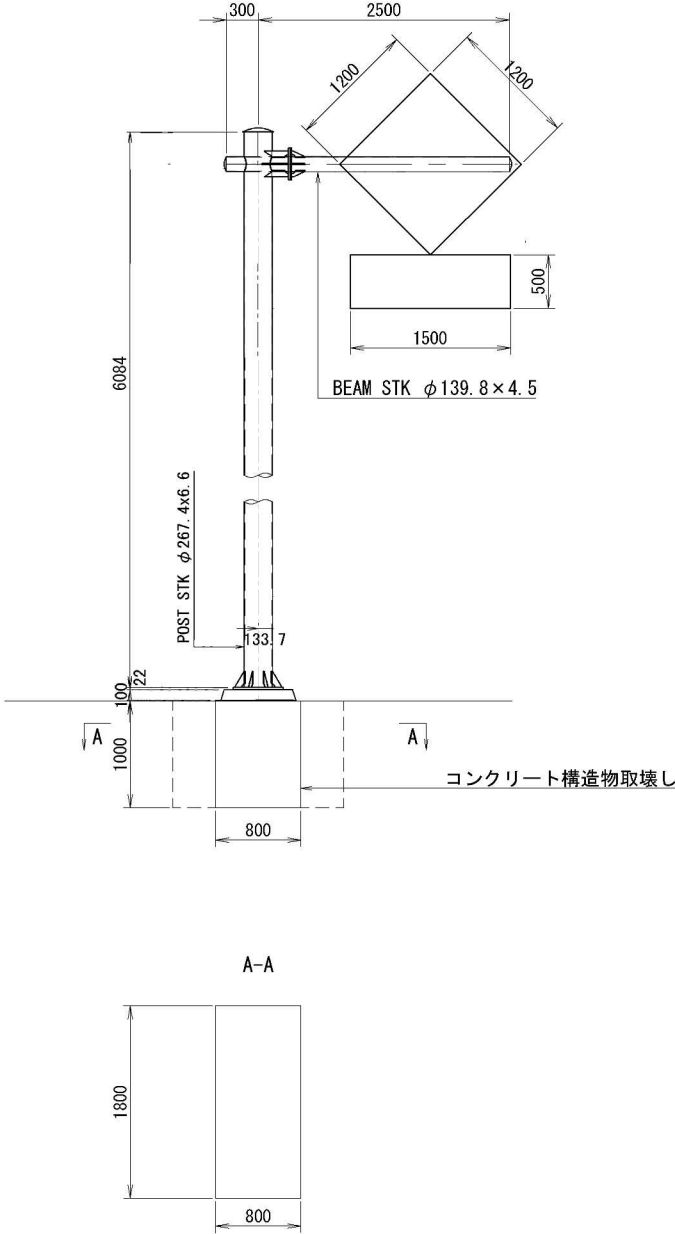
既設標識撤去工・標識設置工 平面図(2)

1:2500



秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	既設標識撤去工・標識設置工 平面図(2)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事業部		

既設標識撤去工 詳細図(1)
片持型式



既設標識撤去工

1箇所当り

項目	規格	単位	数量	備考
構造物掘削		m3	1.3	
標識板		m2	2.19	
POST	STK φ267.4×6.6	箇所	1	
BEAM	STK φ139.8×4.5	箇所	1	

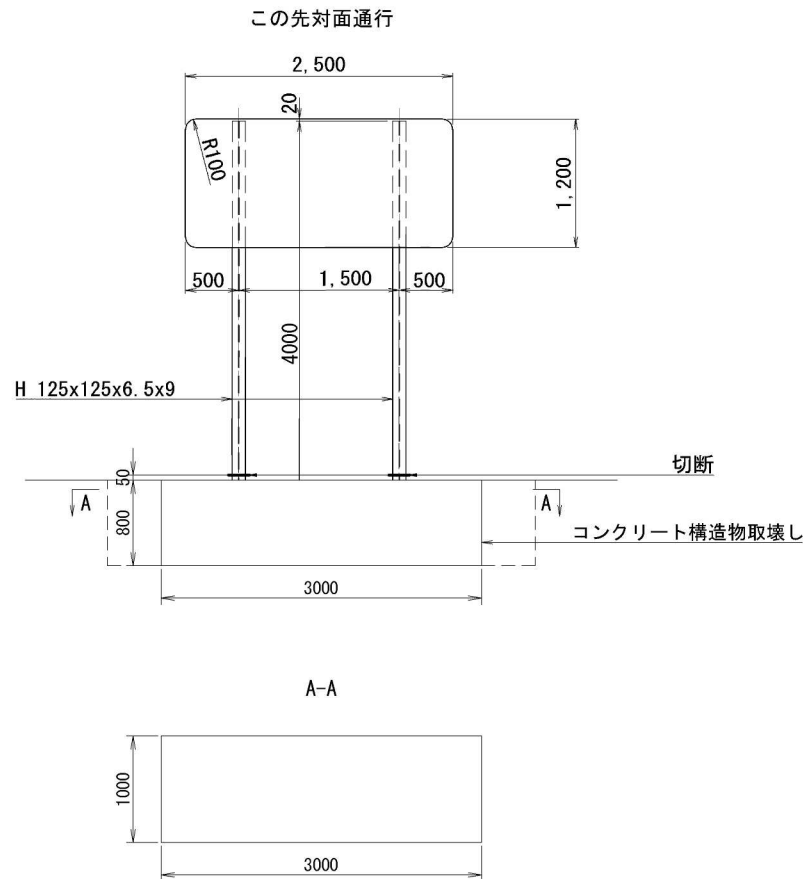
コンクリート構造物取壊し工

1箇所当り

項目	規格	単位	数量	備考
コンクリート構造物取壊し	Type B	m3	1.4	

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	既設標識撤去工 詳細図(1)		
縮尺	—	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		

既設標識撤去工 詳細図(2)
複柱型式



既設標識撤去工

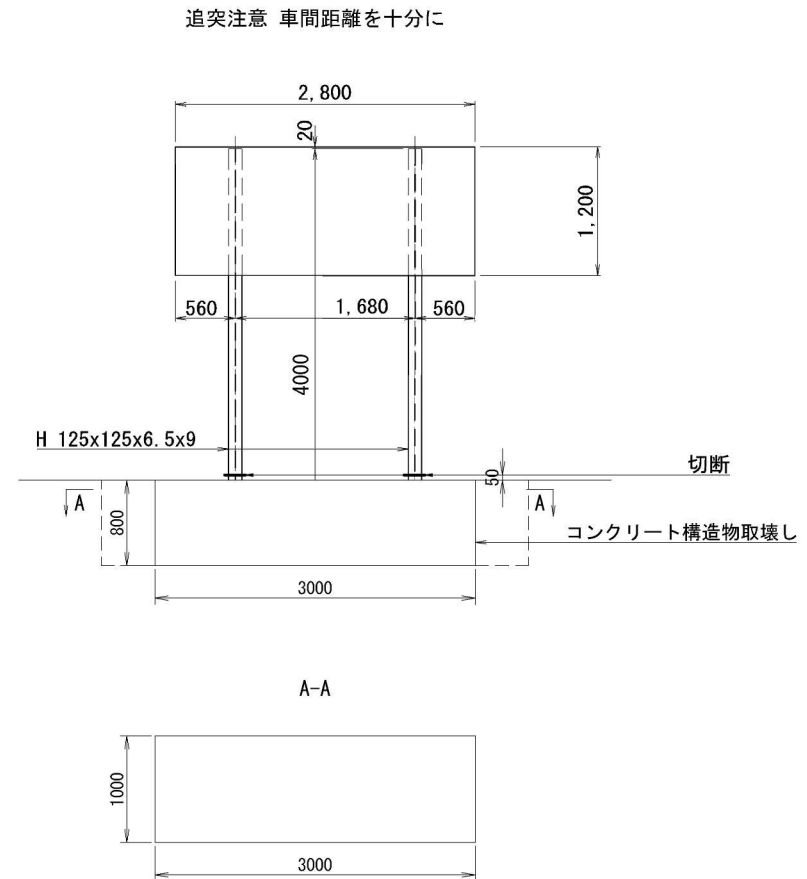
1箇所当り

項目	規格	単位	数量	備考
構造物掘削		m3	1.6	
標識板		m2	3.00	
標識柱	H 125 × 125 × 6.5 × 3200	本	2	75.5kg × 2

コンクリート構造物取壊し工

1箇所当り

項目	規格	単位	数量	備考
コンクリート構造物取壊し	Type B	m3	2.4	



既設標識撤去工

1箇所当り

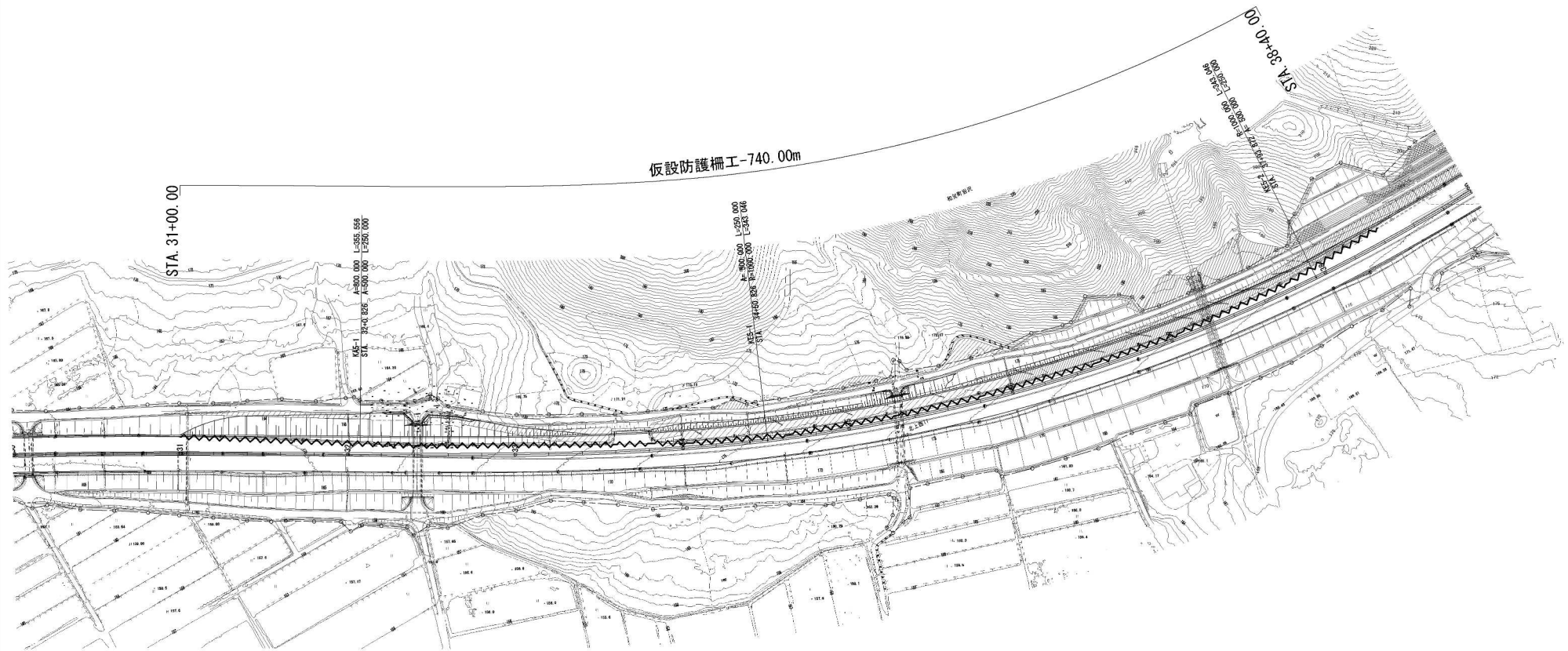
項目	規格	単位	数量	備考
構造物掘削		m3	1.6	
標識板		m2	3.36	
標識柱	H 125 × 125 × 6.5 × 3200	本	2	75.5kg × 2

コンクリート構造物取壊し工

1箇所当り

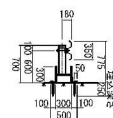
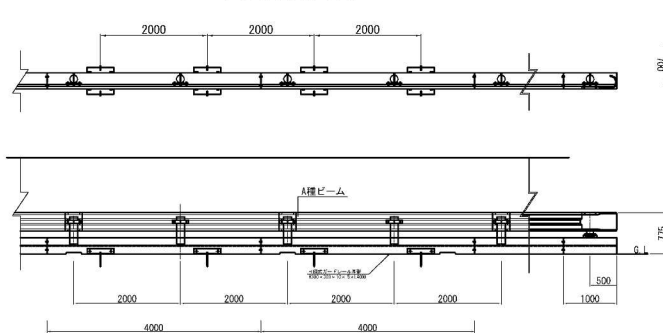
項目	規格	単位	数量	備考
コンクリート構造物取壊し	Type B	m3	2.4	

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	既設標識撤去工 詳細図(2)		
縮 尺	-	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 機 手 工 事 務 所		



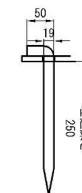
秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	仮設防護柵・土砂防止柵設置平面図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	中央建設コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 部 署		

仮設防護柵詳細図 S=1:100

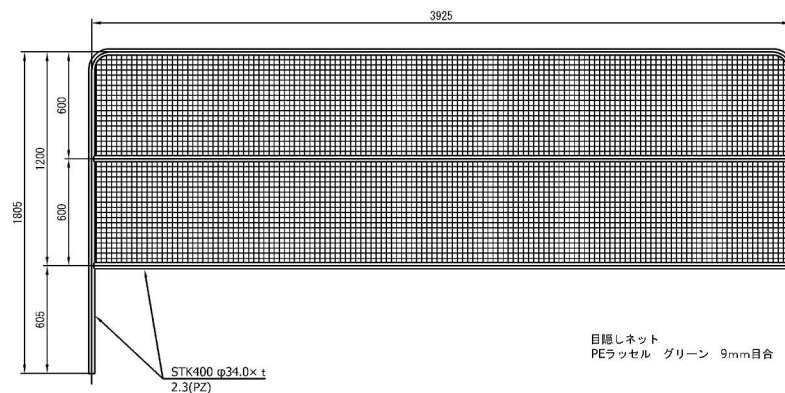


仮設防護柵 材料表	部 材 名	寸法・形状	数 量	単 位	10mあたり
ガードレール			10	m	支給品
H鋼式ガードレール基礎		H300×300×10×15	10	m	支給品
アンカーピン		φ19×250×50	10	本	支給品

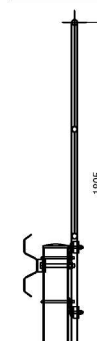
アンカーピン詳細図 S=1:10



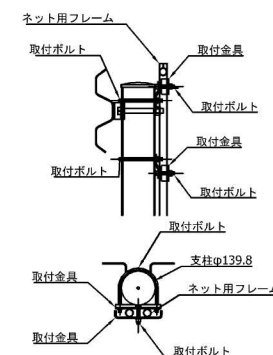
目隠し板(付属品) 詳細図 S=1:30



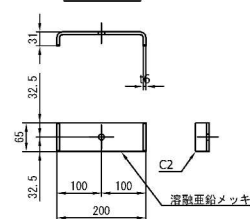
目隠しネット取付図



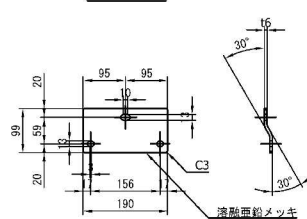
目隠しネット取付詳細図



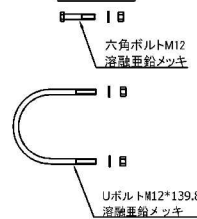
取付金具



取付金具

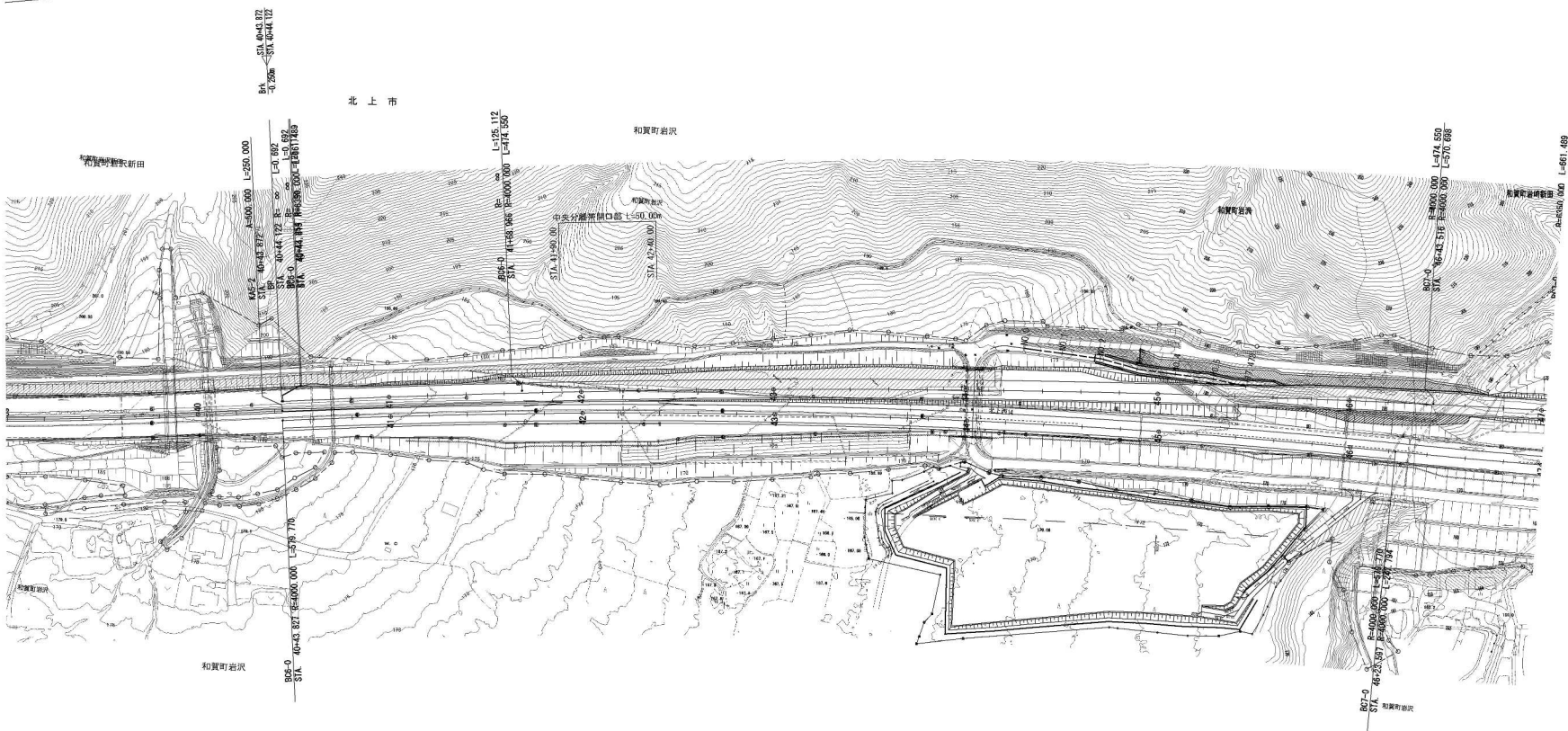


取付ボルト



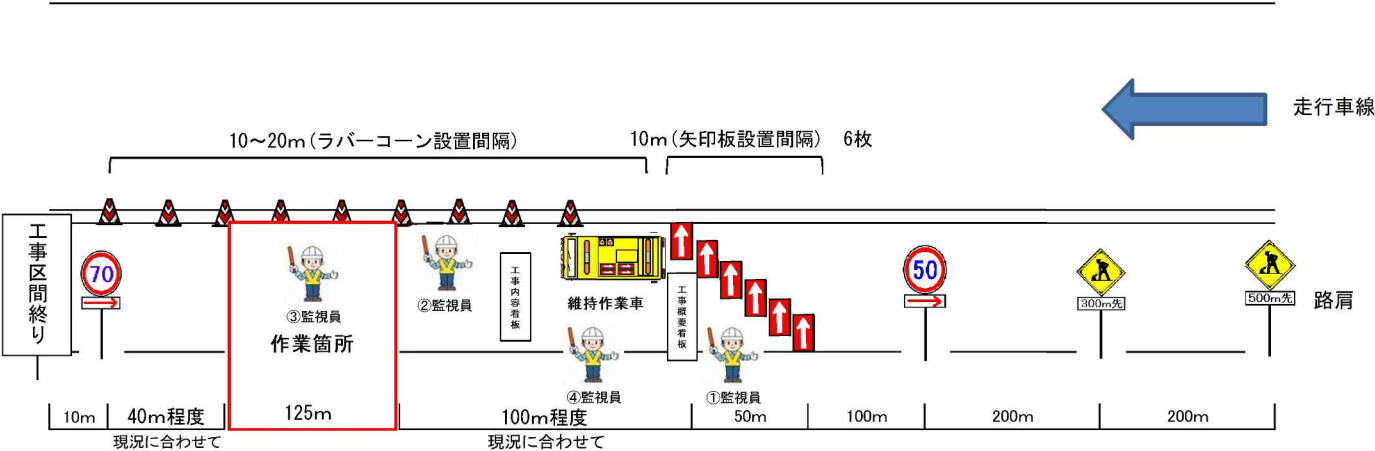
部品表 (ネット: 4m当り 取付金具: 支柱1本当り)	部 材 名	寸法・形状	数 量	単 位
目隠しネット		9mm目合 グリーン	1	枚
ネット用フレーム		φ34×2.3	1	枚
取付金具		支柱1本当り	2	組
取付ボルト		六角ボルトM12	2	本
取付ボルト		UボルトM12×139.8	2	本

交通規制工(路肩規制A)-1760.00m



秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	交通規制工 平面図(2)		
縮 尺	図示	図法番号	/
設計会社名	中央環境コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋 手 工 事 部 署		

維持作業車 背面標示



規制機材等区分表

項目	細目	区分		標識等 安全施設	備考
		受注者	発注者		
標識車 車載式標識		○			2t車 車載用標識
矢印板	高輝度反射板		○		
ラバーコーン			○		
規制標識			○	○	

交通保安要員

項目	配置箇所	配置人数	備考
①交通監視員	テーパー部	1名	
②交通監視員	工事用車両出入口	1名	
③交通監視員	施工箇所	1名	
④交通監視員	規制内巡回等	1名	

秋田自動車道 和賀仙人トンネル東工事			
図面の種類	交通規制図(路肩規制A)		
縮尺	-	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所		